

漱石山房座談

漱石先生の面會日は週の木曜で有る。其日の夕方から漱石先生の門に出入する若い連中が集まつて、勝手な無駄話をするのが常例に成つて居る。これは随分舊くからの仕來りで、今に至るも連綿として跡を絶たない。尤も顔觸れは大分變つた。初期の千駄木時代には、高濱虚子、坂本四方太、(此二人はお弟子ではない)寺田寅彦、松根東洋城など、既に一家を成した人々の顔も時々見掛けて、つゞいて三重吉、豊隆、白川、今は第八高等學校の羅旬語を受持つて居る中川芳太郎などが重なる參者で有つた。中にも、三重吉が一人で喋舌つて、一人で巾を利かして居た。自分が始めて寺田さんに會つたのは、矢張先生のお宅で、夏の暑い日盛りに氷葡萄を啜りながら、蝶形の黒い襟飾りがカラアを滑つて上へ上がるのを、何遍下ろしても又上がる。それを又氣にして、何遍でも直して居られたのを、傍からこれが理科大學の地下室で玉を磨いて居る人かなと思ひながら、まじく見て居た事を今でもおぼえて居る。それは實に今から十年の昔で有る。十年の間には、木曜會もいろく變遷した。其頃書生で居た連中も學校を出ると、それく細君を貰つて家を持つた。左様成ると、木曜日にも餘り顔を出さなく成る。入れ代つて、現在獨逸文科や佛蘭西文科や英文科に籍を置く新手の連中が出来る。今でも木曜日には雨が降つても風が吹いても皆勤の連中が大分有るらしい。

餘談は借置いて、今度自分達が雑誌を出すについて先生にも應援をお願いした處、前から分つて居る通り新聞との關係上、原稿は遣れない。それは困つた。が、遣れなければ、此方で取る分のことだ。

先生は演説も旨いが、座談の方が一層旨い。あの口を突いて出る機才と譬諭と、それから一絲亂れざる論理と、宛らにして是れ一つの藝術である。で、それから想ひ着いたのが此の漱石山房座談で有る。

が、つくくと思ふに、人間が人間の話を傳へるのに正確と云ふことは決して望まれない。彼の人は今日齒が痛んで飯が喫べられないと言つたと云つたやうな、そんな簡單なことを傳ふるんだつて、逆も本人の言つた心持なり氣分なりと寸分も違はぬ様には出来なからうと思ふ。自分は平生小説のモデル問題について考へて居る。自然主義が始まつて以來、モデルの苦情と云ふやうな事を度々耳にするが、作品の中に現はれた人物の言動については、モデルに成つた當人は少しも責任を帯びる必要がない。あれは描かれた人物よりも描いた人物の性格なり氣分なりを一層ふんだんに含有するもので有る。同じ事が他人の言説を傳ふる場合にも言はれるのではなからうか。即ち此處に題して漱石山房座談と云ふも、それに對する責任は先生よりも寧ろ自分の方が多分に帯びなければ成らぬもので有らうと。勿論、此座談は出す前に先生の一覽を経るもので有る。が、それにも拘らず、最初にこれだけの事を斷つて置かないと、何うも自分は安んじて筆が執れないので有る。

最後にこれは云ふ迄もない事だが、一々座談を書いて雑誌に載せられるなどは、先生には極めて御迷惑なことである。又自分とてもそれは先生の座談が其の儘消えて仕舞ふのは惜しい。世間にあれを紹介したいと云ふ念慮も有るには有るが、これが他人の雑誌なら決して遣らない。自分達の雑誌だから出来るので有る。換言すれば、一部でも餘計に雑誌が賣りたいので有る。(森田草平)

コムミツシヨンと云ふことを君は如何思ふ。(と、先生は自分の顔を見ると行成言はれた。)あれを喧ましく言ふのは詰らないね。幾許喧ましく言つた所で此世にコムミツシヨンがなく成るものでない。あれはコムミツシヨンを取つても可いと云ふことにするんだね。左様すりや何でもないん

だ。それで始めて廓清の實が擧るんだよ。

實際、コムミツシヨンを取れるやうな地位に居て取らない者は殆どなからう。取らないのは取れないからで有る。そりやア僕も條件次第で取らないとも限らないさ。他人からお禮を貰ふんだつて左様だからね。一體お禮と云ふものが過去に盡して貰つた骨折に酬ゆる意味が多いか、それとも未來の好意を希望する意味が多いか、何方だか分つたもんぢやない。若し單に過去のためばかりで、少しも未來のためがなく成るとすりや、お禮を持つて行く者は大分少く成るだらうよ。出入りの商人が盆暮に持つて來る附け届けなどは立派な賄賂だね。

なに、昔は賄賂の行はれるのが少かつたらうて？ 如何して昔の方が却て多いさ。今の様に新聞や雑誌で喧ましく云ふ時代の方がどの位そんな弊が少いか知れない。うむ、吉良上野介も左様だらうが、俺の家などは昔はこれで賄賂で生活して居たと云つても可い位だからね。それやア自分で賞罰の權を握つて居た譯ではないが、賞罰の權を握つて居る向きへ上申する役目なんだから、町内でも善い事を最つと善く書いて貰ひたいのや、悪い事を最つと加減して悪く書上げて貰ひたい連中が皆賄賂を持つて來たものだね。(先生の家は人も知る如く、江戸草分名主の一軒である。)

つまり官紀で縛られて育つて來た人間と云ふものは未だしも當に成る。今の所謂政黨の中に居る人達に軍艦の製造などを任して置いたら、何をするか知れたもんぢやない。平生コムミツシヨンを取つて居る代議士がコムミツシヨンを取つた官吏を攻撃するんだから、眞個奇態な現象さね。で、僕の考へでは、賄賂を取つて、明日からでも取つた相手を攻撃するだけの覺悟がないやうなもの、賄賂を取る資格がないと云ふんだ。賄賂を取つて、其爲めに自由の意志を拘束されるやうぢや苦しくて堪らない。全く拘束されないよ。尤も、そんな所へは向うでも持つて來ないがね。

そこで僕が賄賂を取る條件と云ふのは、神社佛閣へ寄附するやうな了簡で金を呉れるものが有れば幾許でも貰ふよ。僕が滿洲へ行つた時、是公からそれでも五六百圓貰つたか知ら——併し明日でも其必要があれば彼んな奴立所に遣つ附けて仕舞ふね。それから新橋堂の主人だ。彼の男が自分の宅で造つて居る組合せ本箱を廣告の爲めだと言つて呉れた。併しそれつ切りで、何にもして遣らない。又文淵堂の主人が未だ失敗しない前に、僕の許へ來て、如何です、家を建てて上げませうかと云ふんだよ。其頃の僕は南極のペンギン鳥の様なものでそれを貰つて置いたら後難が恐ろしいなどは夢にも思はんだね。只、世には親切な人も有るもんだと思つて居た。が、不思議な事に、其頃は一向家など欲しくなかつたから到頭建てて貰はずに濟んで仕舞つたよ。

賄賂と云へば、又岩崎太郎次から手紙が來たよ。(と、先生は話頭を轉じられた。) かう成ると、何だか怨靈に祟られてでも居るやうな氣がするね。なに、此男は播州□□の者で、最初は短冊を書いて呉れと云つて來たんだよ。それが何時の手紙でも「失敬申候」と云ふ書出しで、他から遣つて來るやうな、大に貴方の物を愛讀して居ますとか、感服して居ますとか、云ふやうな面倒臭いことは別に云はない。只、いきなり短冊を二三枚書いて呉れと云ふんだよ。面白い男だと思つたから書いて遣つたね。

こんな事が二三回も有つたらうか。左様して居る間に、ある日名古屋から小包が届いた。好いかい、名古屋から届いたんだよ。播州とも□□とも書いてないんだぜ。所で開けて見ると、お茶

が一斤這入つて居る。差出人の名前はなし、今頃こんな物を貰ふ筈はないと思つたが、これは屹度葉茶舗が見本に送つて來たんだらうと云ふ妻の鑑定でそれにしても可訝しいとは思つたが、何でも構はない、貰つたもんだから飲んぢまへと云ふのでお茶は飲んで仕舞つた。

すると、それから二三箇月程経つて、又「失敬申候」が來た。其文面に據れば、二三箇月前に富士登山の畫を送つて贊を求めて置いたが、あれは書いて貰へるか如何ぢや、若し書いて貰へなければ即座に返送して呉れと云ふんだね。此方はそんな富士登山の畫なぞ受取つた覚えはない。何を言つてるやらと思つて打遣つて置くと、續々催促狀が來るんだよ。これは的切り狂人だと思つたね。で、何と言つて來ても、一切相手に成らぬことにした。

所がね、或日本棚の上を掃除して見ると、岩崎太郎次から送つた長方形の小包が埃まみれに成つて出て來たんだよ。開けて見ると成程ちやんと富士登山の畫が這入つて居て、それに添手紙が附いて居る。手紙の文面に據ると、矢張此畫に贊をして貰ひたい、御禮にはお茶を一斤送ると書いて有るんだね。考へて見ると、彼の當時又小包を送つて來たが、屹度短冊を書いて呉れに違ひない。何度も書いて遣つたんだから、左様々々書かされては堪らないと思つて、好く檢めもしないで、棚の上に抛り上げて置たんだね。さ、これは悪い事をしたぞと思つたから、早速詫まつて遣つた。お茶は飲んで仕舞つたから何卒勘辨して貰ひたい、と書いて、別に小包で返して遣つたよ。

で、岩崎太郎次から返辭が來た。お茶は飲んで仕舞ひ、畫の贊は書かずでは餘んまり非道いぢやないか其代りに短冊でも書けと云ふんだね。何か言つて遣らうかとも思つたが、面倒臭いから

其儘にして置いた。すると又手紙を寄越して、今度はお茶を返して呉れと云ふんだよ、お茶が返せなければお茶の代として金一圓送れと云ふんだね。それだけなら未だ可いが、何うだ、短冊を書かないか、短冊さへ書けば又お茶を送つて遣るが、如何ぢやと云つて來るんだよ。僕も、此男はこりやア、ぢやアないかと思つてね。何うも、か猶太人でもなけりや、そんな鄙吝なことは云はなからう。所が、此處に播州近くの男で、一つ、か何うか開合せて見て上げませうかと云ふ男が出て來たんだよ。なに、聞いて見ると、□□と云ふは播州でも素封家の揃つて居る所ださうだよ。で、岩崎太郎次の方ぢや最う憤つて仕舞つて、何とも云つて來ないかと思つて居ると、今年春、又ひよつこり年始狀を寄越した。年始狀には返辭を出して置いた。すると又、此頃に成つて「失敬申候」と遣つて來るんだね。何かと思へば、矢張短冊を書けだよ。

つまり田舎の人で見れば、此方の手數と云ふものを丸で勘定に入れて居らんだね。手紙一本書くのが何の位苦痛だなどと云ふことは、想像も着かんのだらうよ。お茶の代だつて、此處へ取り來さへすれば一圓ばかりの金は直ぐに遣るさ。此方でもそんな物貰つて置かん方が餘程好いんだからね。只それを送つて遣るだけの手數が堪らないんだよ。

——大正三、四、一六『反響』——

釣鐘の好きな人

長塚節君と私とを結付けたものは、『ホト、ギス』に出た君の佐渡の紀行文であつた。私はそれを見て面白いと思つた。それで私が朝日の文藝方面を擔任して居た際、君に長篇小説の寄稿を頼んだ。その私の註文に應じて出來たのが『土』であつた。あれは書き方が少し堅くなり過ぎたと思ふ。あの材料を『佐渡ヶ島』のやうな筆つきで書いたら、更に一層面白いものになつたらうと思ふ。あれは本當の事を書いたのかと訊いたら、皆本當ですと云つた。あの火事の所も本當かと訊いたら、あすこだけウソですと云つた。

短篇ものは以前に五六種も發表して居た。『土』を書いたあとで、郷里の茨城や栃木は著しく殺人犯の行はれる所だから、其犯人を細かに書いて見たい、その準備として監獄をよく知りたい、どうか自分で實際罪を犯して入獄することは出來ぬから、看守か押丁を勸めて見る積りだと云つてたが、病氣の爲に其準備にも着手し得なかつた。『土』の續篇も書きたいと云つてたが、これも遂げず了ひであつた。

長塚君は旅行好きでよく紀行文を書いた。病氣が段々重くなつて來てから、紀行文だけでも纏めて置きたいと云ふ希望が、頻りに起つたらしかつた。君は又アラ、ギ派の歌人で、柔い言葉でよく田園の自然を詠んで居た。

死んだ伊藤左千夫が親友であつた。誰を崇拜して居たかよく知らないが、綠雨が大變好きだつた。美術の方面では釣鐘に非常に趣味をもつて居た。

長塚君はカラツとした、氣安い、そして眞摯な、美しい人であつた。一體人と對座して話をし居る時には、對して居る人の形がハッキリと前に見えて居るのが、ひどく話をする邪魔になると云ふ事が多い。長塚君は僕と話をする際に、いつも相對して居る僕の形を忘れた。その忘れて居ることが僕によく解つた。向うが此方を忘れるので、こちらも向うを忘れた。尤も僕もいつも長塚君の形を忘れたから、此方が向うを忘れるから向うが此方を忘れるのか、向うが此方を忘れるから此方が向うを忘れるのか、どちらが先だかそこは判然しない。斯う云ふ事は外の人にもだつたか、或は僕にだけだつたか、それも知らない。ともかく長塚君は僕に大變好意を持つてて呉れた。夏目さんには非常に御厄介になつたからゾンザイな手紙を出してはならんと云つてたさうだ。先達て弟から手紙が來たが、どうも大變に丁寧な手紙だつた。これも長塚君が注意をしたのだらう。此間愈々危篤だといふ事を聞いたものだから、早速病院へ電報で御回復を祈ると云つてやつた。ところが直きに返電が來た。さては死んだのかと思つて、見ると、大變によくなつたとの報知だつた。不思議だと思つて居たが、やはりそれは一時的の事で、到頭駄目でした。

——大正四、三、一『俳味』——

夏目先生の談片

私は只の一度夏目先生に御目にかゝつた事がありました。それは一昨年(大正四年)の九月の中頃、御宅ででしたが、浴衣一枚着た小柄な先生は、口髭に白も交つて、思つたより意氣揚らぬと思ひました。先生は私の身の上を随分突つ込んで尋ねられました。今度新聞などで見ますと、先生は人の世話を身を入れてなさつた方だとありますが、私に對する質問の如きも親切氣がなくては出来ぬ事だとその時思ひました。談は沙翁に飛びました。先生のいはるゝには

「全體として沙翁は偉いに違ひない。何となれば、あれ程多くの人物になり了せて居る作家は外にないからである。併し一つ一つの作を取つていへば一向感心しない。凡てが作り物である。そして人物の心理の動きなども頗る粗大である。とても近代の佛國や露國の作家を読むやうな味は出ない。リヤ王にしろ、オセロにしろ、あゝいふ事件が近世に起つたとしても、あんな具合にはとても發展しない。とても沙翁などをこれから研究する氣は起らない」

私は沙翁の評論の讀むべきを尋ねた。先生曰く、
「ダウデンは沙翁學者といふのだけれども、一向感心しないね。ブランドスか、あの人の沙翁は讀まぬが、あの人も博學な人だと感心はするが、さう偉いとは思はないね。十九世紀文學の思潮だつて、知つてゐた事を書いたといふだけで、一向思潮になつてゐないところがあるからね。」

まあ讀んでは書き、讀んでは書きして名を揚げた人ともいつたらよからうか。コールリツヂのものはいゝでせう。何しろ美的批評といふものはあの人に始まつたのだから、何一般の文學批評の書物つて。さう、Laocoon は是非讀んでいゝ本だね。あれは analytical に着々論歩を進めてゐる書物はまあ珍しいね。Matthew Arnold も suggestive だし。De Quincey にもいゝものがありますね。

「僕の愛讀の書だつて。僕は横著なのか何か、書物を二度讀む事のない男で、此間も Gissing を讀むと、あの人は非常に苦學した人だが、その苦しい中でなけなしの金を出して Gibbon を買ひ、繰返し繰返し讀んだといふが、全く感心するね。近頃僕のところへ來る若い人達は Merejkowsky の Tolstoy と Dostoevsky に大變感服して批評の典型のやうに云つてゐるが、僕はうまく書いてはあると思ふが感心はせんね。先づ型を拵へておいて、それへ兩作家をたゝき込んだ感があるから」

私は知らずして先生の面會日——土曜に訪ねていつたのであつた。私の居る内に、背廣を着た四十恰好の中學の先生らしい人と十六七の容貌端正な女學生とが同室に通されて、私と先生との問答をじつと聞いてゐられるので、私は心は残るけれど、早く切りあげて歸つた。思へばそれが先生と相見た最初にして同時に最終であつたか。(石田憲次)

——大正六、二、一『英語青年』——

文壇のこのごろ

796

或る雨の日の朝、早稲田に夏目さんをお訪ねした。いつものやうに門が閉つて居るので、傍の潜を入つて更に壁の落ちた玄關先に立つ。蔦が右手の柱に絡みついて繁つて居る。格子戸を開けようとしたが開かないので、呼鈴の電鈕ぼたんを捜すと蔦の葉の影に隠れて居る。電鈕が人に見付けられるのを恐れて居るやうである。門が閉されて、玄關の格子戸が閉つて、さうして呼鈴の電鈕まで人の眼を逃れようとして居る。此の家の主人がいつか私に向つて「懐手して世の中を小さく暮したい」と言つた言葉を、私は其時思ひ出して居た。

電鈕を押すのを少し氣の毒に思ひながら、私は蜘蛛の巣のやうに腐蝕し切つた霧除けの雨樋の水の穴から、雨水がどう／＼落ちて来るのを見て居ると、一人の女中が出て來た。さうして戸を開けずに格子の間から私の名刺を受取つた。

間もなく私は其の格子戸の中に入ることを許された。煤けた壘に天井から雨でも漏るのか、雑巾を入れた瀬戸引の金盥の置いてあつた脇に外套コートを脱いで、私は書齋に通つた。

○文壇にあらはれる諸家の作物は、努めて讀むやうにして居るが、此頃讀んだものの中に、徳田秋聲氏の『あらくれ』がある。『あらくれ』は何處をつかまへても嘘らしくない。此嘘らしくないのは、此人の作物を通じての特色だらうと思ふが、世の中は苦しいとか、穢はしいとか――穢

はしいでは當らないかも知れない。女學生などの用ひる言葉に「随分ね」と云ふのがある。私はその言葉をこゝに借用するが、つまり世の中は随分なものだといふやうな意味で、何處から何處まで嘘がない。

○尤も他の意味で「まこと」の書いてあるのとは違ふ。従つて讀んで了ふと、「御尤もです」といふやうな言葉はすぐ出るが「お蔭様で」と云ふ言葉は出ない。「お蔭様で」と云ふ言葉は普通「お蔭様で有りがたうございました」とか、「お蔭様で利益を得ました」とか、「お蔭様で面白うございました」とか云ふ場合に多く用ひられるやうである。私のこゝで云ふ「お蔭様で」も矢張り同じやうな意味であることは、斷るまでもないであらう。

○どうも徳田氏の作物を讀むと、いつも現實味はこれかと思はせられるが、只それだけで、有難味が出ない。讀んだ後で、感激を受けるとか、高尚な向上の道に向はせられるとか、何か或る慰藉を與へられるとか、悲しい中に一種のレリーフを感じるとか、只の壓迫でなく、壓迫に對する反動を感じるやうな、悲しみに對する喜びといふやうな心持を得させられない。「人生とは成る程こんなだらうと思ひます。あなたはよく人生を觀察し得て、描寫し盡しましたね。その點に於てあなたの物は極度まで行つて居る。これより先に、誰が書いても書く事は出來ますまい。」かうは言へるが、然し只それだけである。つまり「御尤もです」で止つてゐて、それ以上に踏み出さない。

○況して、人生が果してそこに盡きて居るだらうか、といふ疑ひが起る。讀んで見ると、一應は盡きて居るやうに思はれながら、どうもそれだけでは濟まないやうな氣もする。こゝに一つの不

満がある。徳田氏のやうに、嘘一點も無いやうに書いて居ても、何處かに物足りない處が出て來るのは、此爲である。

○他の諸家——徳田氏程深く人生を見て居ない人々の方に、却て徳田氏の作物の中に見出し得ない程の満足を以て、徳田氏以上の感動を讀者に與へるものがあるやうに思はれる。

○つまり徳田氏の作物は現實其儘を書いて居るが、其裏にフィロソフィーがない。尤も現實其物がフィロソフィーなら、それまでであるが、眼の前に見せられた材料を壓搾する時は、かう云ふフィロソフィーになるといふ様な點は認める事が出來ぬ。フィロソフィーがあるとすると、それは極めて散漫である。然し私は、フィロソフィーが無ければ小説ではないと云ふのではない。又徳田氏自身はさう云ふフィロソフィーを嫌つて居るのかも知れないが、さう云ふアイデアが氏の作物には缺けて居る事は事實である。初めから或るアイデアがあつて、それに當て箴めて行くやうな書き方では、不自然の物とならうが、事實其の儘を書いて、それが或るアイデアに自然に歸着して行くと云ふやうなものが、所謂深さのある作物であると考へる。徳田氏にはこれがない。○徳田氏の作物が、『あらくれ』のみには限らぬが、どうも書きつばなしのやうに思はれるのは、此ためであらう。その點に行くと、武者小路氏などの方が、意味のあるものを書いて居る。武者小路氏は若い人で、世間に對しては智識も乏しいし、自然に書けば狭い範圍より出ないし、擴げれば不自然になるかも知れぬが、然し徳田氏に見る事の出來ぬやうな、或る意味を書いて居る。尤もそれは手際の問題ではない。作風の問題である。

○手際から云へば、徳田氏の作物には、眞面目で、落着があつて、無駄がなくて、老練である。

どんな物を書いても出來損ひがない。然し徳田氏に類似した作風の人は今の文壇に珍らしくはない。

○志賀直哉氏の『范の犯罪』は他の人には書けぬものである。先頃東京朝日に小説を頼んだ時、五十回ばかり書いてよこして呉れたが、自分はどうしても主觀と客觀の間に立つて迷つて居る。どちらかに突き抜けなければ書けなくなつたと云つて、止めて了つた。徳義上は別として、藝術上には忠實である。自信のある作物でなければ公にしないと云ふ信念がある爲であらう。其點に行くと長田幹彦氏などは、頗る達筆家である。三宅雪嶺博士がこの頃よく演説の頼み手があると何處へでもすぐ出掛けて行つて演説する。長田氏の精力的な點も、丁度雪嶺博士と同じやうなものである。

○有島生馬氏は特色のある作家である。『蝙蝠の如く』などは私の愛讀した一つである。此作などは、誰でも書けると云ふやうな種類の物ではない。有島氏でなくては出來ぬ物である。

○太陽に出た北村清六と名乗る人の『少年の死』も、矢張り特色のあるもので、ありふれたものではない。今日まで始終繰り返へされて來たやうな種類の物ではない。然し作物の價値としては、特に取り立てて賞讃する程のものとは思はない。

○森鷗外氏のこの頃の作物、例へば『栗山大膳』とか『堺事件』とか云ふやうな、昔の歴史を取扱つた物を、世間では高等講談などと云つて悪く云ふが、私は面白いものだと思へる。物其物が面白いのみならず、目先が替つて居る丈けでも面白い。高等講談などと云つて、一笑に附すべきものではない。尤も高等の文字が附いて居るから、必ずしも冷笑の意味ではないと云ふなら、そ

れでもよい。

——大正四、一〇、一一『大阪朝日新聞』——

沙翁當時の舞臺

沙翁の三百年に就ては、早稻田の方でも講演會をやるとかいうて、自分にも出講を求められた。又英語青年といふ雑誌でも、何か沙翁に關し書いてくれなど言うて來た。併し自分は兩方共に斷つた。有りふれた事を言つたり書いたりしたのは面白くないし、有觸れぬ骨のあるやうなものを綴るには容易の事でない。やらねば一大事といふならそりや大にやらぬでもないが、さうでない以上は御免を蒙りたい。——さうね、そんなに研究してゐる人もあるまい。○○氏も翻譯はよく遣るが本統に分つちやゐまい。大學でも卒業論文に沙翁の事を記述したものもあるが、皆よい加減のものぢや。△△氏は多少知つて居る方だらうが今は田舎に居る。普通の事なら知つてゐる人が澤山ある。

シモンズ氏の書いた沙翁研究の中に、當時の舞臺を寫生的に記したものがあつた。それでも譯して見ようか。併しこれは僕の話ぢやない、シモンズの書いたものだから僕には全然責任がない事を斷つて貰はにやならぬ。一寸面白いから譯して上げよう。

話談

エリザベス時代の演技に就ては参考書極めて乏しく、其精密な情況を知る事は出來ぬけれども、諸書の記述を綜合して試みに之を現はして見れば次のやうなものであつたらうか。

小屋の前には福の女神が立てる下に朱で新番組を書いたピラが下つてゐる。屋根の上には旗が翻り、小屋の内では太鼓が鳴り喇叭の音がして居る。時分は午後三時過で、最早演技に取掛らうといふ時だ。自分は正門より入り梯子段を上り、ポツケツトから鍵を出し戸をあけて自分の席へ這入つた。見ると、天井の低い四角な木造の建物で、一方の隙間から午後の日光が斜に場内に射込んで居るので塵埃が穢らしい。何の事はない見世物小屋(サーカス)である。鉋屑の臭ひや人の息で、胸づまるやうな氣がする。下の土間は安い見物人が一杯に詰つてゐる。其中には油で垢光りのした皮製の而かも肩に主人の紋のついてゐる上衣を著た丁稚が居るかと思へば、威勢の上らぬ馭者も居る。彼等は互に押合ひ藪合うて自分の立つ位置を争ひ合つて居る。聞くに堪へぬ卑穢な言葉が其處此處で交換されてゐる。

頭の上の二ペンス部屋(安い室)にも群集が詰め込んで居るが、下の土間と異なる所は女が交つてゐるだけだ。勿論其女は下品な者ばかりでどうせ如何はしい商賣をする者でもあるらしい。たゞ二三の特別席には相當な人が居るが、それ等とて出来る丈け身を伸ばして舞臺の上に居る伊達者(見物)と談話を交へて居る。

舞臺には五六人の若者が既に幕の前に坐つて居る。カルタを弄んで居るもあれば、胡桃を割つて喰うてゐる者もある。さうして幕明を今や遅しと待つて居る。其中を一人の子供があちこちして煙草などを賣付けて、喫む者には火種を與へてゐる。

舞臺は藪の類で敷きつめられ、二本の柱により前方へ突出したやうな瓦屋根から黄色の幕が下りて居る。三度目の喇叭が鳴つて幕が開く。眞黒い上衣を著た一人の役者が出て來て辭儀を

して今やプロログに取掛らうとすると、後方に音がして立派な装をした役人が小姓を連れて出て來た。小姓に對つて「腰かけを持つて來い」と命じ、外套を脱いで白絹の上衣と紺絹の股引になつてプロログ(説述をする者)の側へ行くので、プロログは面喰つて説述を中止する。此様を見て下の土間に居る連中は猫のやうな迂鳴り聲を出して彼の役人に對して悪口を放ち、果ては林檎を舞臺に抛りつけて一般の見物がプロログを妨害した役人を不愉快に思ふ事を證明した。けれども役人は平然たるもので、悪口雑言には眼も呉れず、威張りかへつて口髭をひねくり、刀の鞘をいぢくり乍ら知人に會釋をして、悠然として觀客から注意を受け易いやうな都合のよい場所へ席を占める。斯かる内にプロログが終り第一幕に取掛つた。

舞臺正面には城壁の如き壁が立つてゐる。何かと思へば一方に札がかけてあるのに「シオンは羅馬であります」と斷書がしてあるので初めて羅馬だわいと氣がつく。暫らくあつて舞臺の上へ木製の岩と一二株の木が運ばれた。すると掛札へは「此處は森であります」と斷書が出たので、初めて或町外れの森である事が知られた。それほど御粗末千萬な道具建である。

奇麗に髭を剃つた女(男子の女装せしもの)が出て來た。自分の運命を嘆ち乍ら森の中を彼方此方と歩行してゐると、突然ボール紙で作つた龍が突出された。それを見て女は驚いた様をして逃げ込んでしまつた。

古い衣をつけて、胸までも髭を垂らした恐ろしい老人が出て來て一場のスピーチを始めた。ユーラスの役をするのであつた。即ち前に出た女の身の上の如何様な事件が湧起したかを見物人に説明し且つ次の幕で女の悴が如何にして天下を取るかの説明をする。觀客を飽かしめぬ爲

めに音楽は絶えず奏せられてゐる。何時の間にやら拘摸が這入つて來たと見えて土間の見物の席に騒ぎが持上つた。幾つもの拳が拘摸の頭上に亂下する。其中に遂に拘摸は舞臺の上に蹴り上げられ、例の二本の柱の一つへ縛りつけられた。見物人がいろ／＼の物を投げつける。斯くて芝居の終る迄なぶりものになつてゐた。

役者一同が跪いて女皇陛下の萬歳を祈る式で芝居が終る。見物人は祈禱の未だ終らぬ内から歸り始める。眞に見物の爲に來たものは、役者、作者及び劇について批評をし乍ら歸つて行く。或者は自分が他日何處かの席上で利用して喝采を博せん爲めに手帳へ面白い文句とか、新作の悪口や警句などを記して行く。又若い人達はガレリーとかボックスなどで一寸懇意になつた美女と共に近處の料理屋へ這入るのである。

これで見ると當時は随分亂暴なものであつたことがわかる。先づ昔の兩國や淺草の奥山の見世物小屋と言つた調子らしい。拘摸を柱に縛りつけて芝居のハネる迄も弄んでゐるなどは亂暴千萬だ。

— 大五、四、一『日本及日本人』 —

文體の一長一短

予には、なか／＼斯うした問題について意見を述べる事が難しい。責任を感じてと言ふよりも適當な言ひ現はし方がないからと、いろ／＼な理由からとである。殊に、文體の統一などといふ豫言者めいたことも、其のいづれが便利であるかと云ふ事すらも言ひ得ないのである。

予は小説をかく爲めに柔かい文體を用ゐる事が多い。言文一致と云ふが、兎も角結びの文句は其の式になつて居る。文體はどれが宜いと云ふ事は、其の人の智識の程度に従ふ事として置くが最も無事であらう。また從來それでやつて來たのである。予は文章體、漢字假名交りの文體、漢文脈をひいて居る文章を好む。然し乍ら、其れは言文一致體などに多く觸れて居てたまたま之れを讀むのであつて、文章體そのものを特によいと認めて讀むと云ふ意味でもない。

言文一致體は可なりに擴がつて居る。其のひろがつて行く力は可なりに盛んなやうである。ここ數年來の傾向として、官廳の布告などにも、此の文體を採用して來た様である。郵便局、鐵道院などの注意書などを見るとよく分る。此等のもつとも、文章文けでなしに、言葉なり態度なりの変化と並行して來て居る様である。

言文一致が、如何に便利であると云つても、どの場合にも之れを使ふと云ふ譯には往かぬ。莊重なる文辭を尙ぶところの勅語に於て、「であります」とか、「さうなさい」と云ふが如き文字を用ゐられたとしたら、果してどう受け取られるであらうか。時にもよる、場合にもよる。

外國の巡查、倫敦の巡查などは、市民との關係が甚だしくりとして居る。恰も友人關係である。物を問ふにも教へるにも、甚だ丁寧で役人面をしない。日本の巡查も此の節はコラ／＼をモシモシにかへた様に、人民に對する言葉づかひなど非常に丁寧になつて來た様だ。然し、それは一部分に就ての傾向であつて、稅務署員よりも、郵便局よりも、何が威張るつて、巡查の様に威張るものはあるまい。

然し、その威張るには相當の理由もありさうである。人民保護、悪人を調べたりなどするには此のコラ／＼調子がないといけないのかも知れぬ。又、あまり人民と親しくなると、其處に一種の弊害があるかもしれぬ。此の傳で、勅語なども矢張り堅苦しいと云へば堅苦しい、日常生活と隔り過ぎて居ても、此の堅苦しい文句を使つた方が有り難く思はれるのである。

其の特長は何ものにも認める。其の長所を利用し、特長を活かして行く事は、今後も續いて行きさうに思はれる。

三

予は今小説をかいて居る。午前中をその爲めに用ゐるのである。一日の仕事、義務としては一回の小説をかきあげればそれでよいのである。然し、新聞小説は自ら約束があつて、予の如き、最初はなか／＼其の約束に背きさうで困つた。或る長さをきめて書いても、往々に豫定よりはみ

出すものや、足りない處が出来る。それを處分するのは却々困難な業である。雑誌などの小説ならすん／＼先へ行つてもいゝのだが、その約束の爲め相當に頭を悩ます。約束とは適當な分量と文句の段落が不自然でない様にする努力である。一回一回のヤマではない。

予は、小説でない文章にしても、一時間に新聞の一段六十五六行をかき上げるのがやつとである。雑作もない様に人も思ふし自分も考へるが、やつて見るとなか／＼容易でない。殊に此頃は一層以前より筆が遅くなつた。以前の方が達者であつたのかも知れぬ。「猫」などは予自身の興の浮ぶまゝに勝手なものを出してドン／＼書いて行つたので骨は折れなかつた。新聞の小説は骨が折れるものである。今も十二三回だけ送つてある。一つはいつ病氣で臥床しても困ると思つたからである。然らば元氣のよい時に二回分もかいて置けばよいのだが、それも出来ない。

經驗によれば、一日一回なら一回と定めたものには、矢張りそれだけ力が籠る様で、二回かいて仕舞ふと、一回分の力が二回分に分割された様で、なか／＼自分を満足させると云ふ譯にはゆかない。

四

予は愛讀書の問題に到着した。是れなどは質問の内最も困るものの一種である。予は愛讀書と云つて特に無いのだが、無いと云つて斷るのも變である。さりとして是を擧げるは弊害がある。若干の書を限つて之を提出すれば、予はそれのみを愛讀して居るかと思はれると困るのである。書齋に積まれたる全部の英書を以て愛讀書としたら、その方が公平かもしれぬ。英書許りでなく、希臘語の書もラ典語の書も、佛獨の書からも、その好きなものを選つたら大變なものになる。と同

解 說

時に、予は貴下は誰の影響を受けたかと問はれても困る。鹿兒島の人が西郷南洲翁の影響を受けたと云ふ事を聲明するのは甚だ容易の業であらうが、予は誰からも明言し得ぬ。予の知識を育てたのは、予の周囲に積まれた書からであるから、さう自白する事が最も適當であると思ふ。

——大五、九、二〇『日本及日本人』——

『別冊』解説

『別冊』には、漱石の書き入れ本の書き入れと、漱石の講義及講演の筆記で漱石の校閲を経てゐないものと、漱石の談話筆記と、漱石の蔵書目録とが収められる。その後の発見にかかる漱石の書簡・俳句・文章も亦此所に、「補遺」として採録されてゐる。今度の『別冊』本来の内容が、すべての部門に互つて、前とは見違へるほど豊富になつてゐるのは、特に岩波書店の長田幹雄の努力である。談話筆記の如きに至つては、無慮五十の新資料を加へた。

『カーライル博物館所蔵カーライル蔵書目録』は、漱石の『カーライル博物館』が發表された翌月、即ち明治三十八年二月、同じ『學燈』に掲載されたものである。是はカーライルの蔵書目録に過ぎないといふ理由で、是までの全集には採録されなかつた。然し『カーライル博物館』の中で、漱石は「……後ろの部屋にカーライルの意匠に成つたといふ書棚がある。夫に書物が澤山

説解

詰つて居る。六づかしい本がある。下らぬ本がある。古びた本がある。……夫から二階へ上る。こゝに又大きな本棚が有つて本が例の如く一杯詰つて居る。矢張り讀めさうもない本、聞いた事のなささうな本、入りさうもない本が多い。勘定をしたら百三十五部あつた。」と書いてゐる。それほど漱石が心を入れて見た本ではあるし、多少漱石の言葉も添うてゐるのだから、今度敢て此所に採録する事に決定された。

「補遺」の中の『文壇の趨勢』は、明治四十二年一月の『趣味』に掲載され、これまでの全集では、談話筆記の中に這入つてゐたものである。然るに東北帝國大學教授村岡典嗣の注意で、愛知縣西尾町岩瀬文庫所藏の漱石自筆の原稿といふのを調べて見ると、この『文壇の趨勢』は、まさしく漱石自身によつて書かれた原稿であつた。それで是は、談話筆記の群の中から引き抜かれ、とりあへず「補遺」の中に編入された。是は恐らく漱石が、談話筆記に眼を通して見ると、それがあまりに自分の意を悉してゐなかつたので、全部書き直してしまつたものに違ひない。

同じやうな疑ひのあるものに、同じ雑誌の明治四十一年一月號に載つた、『愛讀せる外國の小説戯曲』がある。少くとも此所のメーテルリンクの戯曲論の翻譯は、漱石の筆になつたものに違ひないのである。是ほどの名文が一雑誌記者に書ける筈がない。のみならず私自身、漱石がこの談

話筆記に手を入れてゐる所に行き合せたやうな、かすかな記憶さへ持つてゐるのである。ただ是には、『文壇の趨勢』の場合のやうな、確とした證據がなかつた。その上メーテルリンクの戯曲論以外の部分が、漱石の筆でなかつたとすれば、全部を漱石のものとして取り扱ふ譯にも行かない。旁是は元通り、談話筆記の中に入れて置くより致し方がないのである。

同じやうな事が、明治四十四年二月二十四日と三月七日とに『東京朝日』に掲載された、『博士問題』と『博士問題の成行』とに就いても言へる。もつとも『博士問題』の方は、當時の筆記が、『東京朝日』の社の人によつて保存されてゐる。漱石はその筆記に眼をとほし、凡そ六七分の程度、自分でそれに、字を入れたり書き直したり書き加へたりしてゐる。『博士問題の成行』の方には、さういふ證據が残つてゐないから、なんとも確かな事は言へないが、然し是は或はもつと漱石の筆が加はつてゐるか、さうでなければ、全然漱石の筆になつたものではないかとさへも思はれる。然し是もたださう想像されるだけで、文體以外、別にはつきりした證據はないのである。従つて是を、思ひ切つて全部漱石のものであると、斷定する譯にも行かない。その上、もし是が全部漱石のものであつたとしても、漱石は是を記者の立場に立つて書き、夏目漱石の立場に立つて書いたものではないとも、言へなくはない。矢張り談話筆記の場所に置いておく方が、安全なのかも知れないと思ふ。

外に明治四十二年八月十日と九月三日とに『國民新聞』に載つた『文士の八月』と『執筆 時間、時季、用具、場所、希望、經驗、感想等』とに對する漱石の應答も、多分に漱石によつて書かれたものらしい、匂ひを持つてゐる。然し當時『國民新聞』では、同じやうに往復はがきを用ひて答へを募つた問題でも、記者を派して漱石の答へを筆記させてゐる例も、外に幾つかあるのだから、確證のない限りは、是も亦談話筆記の中から抜き出してしまふ譯に行かない。

漱石が『猫』を書いて有名になつた時分は、今日の座談會の筆記のやうに、多くの雑誌が、争つて名士の談話筆記を掲載した時期であつた。その爲め當時の雑誌記者の仕事は、名士を訪問してその談話を取つて來るといふ事が、重なる仕事であるやうな觀を呈した。(それだから『野分』の道也先生は、雑誌記者として、中野春臺のやうな若造の所へも、談話を筆記しに行くのである)。従つて漱石が、世間的に有名になればなるほど、漱石の許には、さういふ意味で、多くの雑誌記者が集つた。正直で親切で、頼まれれば厭とは言ひかねる漱石は、別に厭な顔もしないで、一一その要求に應じた。

勿論中には、談話をしてくれともなんとも言はずに、ただ遊びに來たやうな顔をして、話を聽いて行つては、それを雑誌に掲載するやうな記者もゐるにはゐたのである。例へば明治三十八年

八月十九日、漱石が高田梨雨に宛てて、「先日新潮社の高須賀淳平といふ人が來ましてね、一夕雑談をやつたら、先生すぐ是を文章にして「みづまくら」夏目漱石など、號して此度の新潮へ載せたんですがね。其内に神泉に出た君の春の夜といふ新體詩の批評がまぐれ込んで居るが夫で見ると何だか君を故意に罵詈した様で甚だ恐縮の至ですがね。是は淳平君の口氣が少々悪るので僕の主意ではないのですよ。あんなつまらない話をこんな口調で載せ様とは思はなかつた。かうなつては僕から君にあやまるより仕方がない。どうか御勘辨下さい。尤も春の夜の悪口は少々申しましたよ。／新潮を一部御覽に入れます。他日御面會の節は改めて閉口します。」と書いてゐるやうなのが、それである。それでも漱石は、明治三十八年八月の『新小説』に載つた自分の談話筆記『戦後文界の趨勢』の終に、「春陽堂の本多直次郎君が來て戦後の文壇に對する所感をきいた」と云ふから話したら、本多君が筆記して新小説にのせた。本多君の文章は余の文章より旨い様だ。こんなものをつて置くのは後日よんで見て面白いものだ。」と書きつけてゐるやうに、自分の意見が、格別自分の時間と精力とを消耗する事なしに、纏め上げられ、世間に發表され、さうしてそれが後日に残る事に、多少の興味を持つてゐたものであらう。暫くの間は、乞はれるままに、談話の筆記をさせ續けた。

一方から言へば漱石は、『猫』を書き出して以來、創作といふ面をもつてのみ世間と接觸し續け

てゐたのである。漱石の談話は、或は漱石の批評欲の現はれである、見る事も出来るのではないかと思はれる。然し筆記は、いくらそれが上手な筆記であつても、自分の言はうとする所を、決して手落ちなく表現し得るものではない。多くの場合それは、寧ろ自分の主意を歪め、自分に言はない事を言はせ、自分の言ひたかつた事を落し、何所かに面影は残つてゐても、結局自分のカリカツールを世の中に示すにしか過ぎないやうな事に、なり勝なものである。明治四十年二月の『新潮』に載つた『漱石一夕話』の中には、「僕の書齋の紹介がこんな大袈裟なことになつて、其末が印材は商人なら二十圓といふのだが八圓五十錢にして置くから「仰せつけられい」といふやうな始末さ。いろんな事もやれぬものだよ。それにをかしいのは、或雑誌記者が僕に何か話せといふので、子供時代の話をしたら、其雑誌に出たのを後から見たら、飛んでもない、いなせなお兄イさんになつてゐたのなぞもある。」とある。是は恐らく『趣味』に出た『僕の昔』の筆記に對する、漱石の不満を洩したものに違ひない。その不満が漱石をして、談話筆記に一往眼を通す事の原因を感じしめ、ひいては漱石をして、その翌年、即ち明治四十一年一月に、同じ『趣味』に載つた『愛讀せる外國の小説戯曲』に加筆する事を餘儀なくしたものでないかと、想像せしめるのではあるが、それはともかく、そのうち漱石の談話筆記が、つぎつぎにいろんな問題を惹き起し、竟に漱石をして、談話筆記といふもの一般に就いて、眞面目に、根本的に考へて見る必要

を感じしめるに至るのである。

明治四十一年十月の『早稲田文學』に載つた漱石の『文學雜話』は、田山花袋の冷評の的となつた。漱石はその爲め自ら筆をとつて『田山花袋君に答ふ』を書かなければならなかつた。明治四十一年十月七日の『國民新聞』に載つた『専門的傾向』は、同日漱石をして『國民新聞』社内文學部に宛てて、手紙(書簡第八二七號)を書かしめるべく餘儀なくした。明治四十二年一月十二日、同じ『國民新聞』に載つた『小説に用ふる天然』は、それに對する日高只一の駁論となつて、漱石に『コンラツドの描きたる自然に就て』を書かしめた。かういふ經驗がこれだけ重なれば、漱石でなくても、誰でも、談話筆記の意味に就いて考へて見ずにゐられなくなるに違ひない。それも明治四十二年一月の『趣味』に載つた『文壇の趨勢』のやうに、自分の氣に入らない筆記は、すべて自分で書き直しさへすれば、全責任を自分一人で背負ふ事も出来る。然し外にちやんとした自分の本職を持つてゐる者が、一一さういふ事をするといふ事は、その爲め莫大の時間と努力とを費して、本職を犠牲にする覺悟を立てなければならぬといふ事である。——かうして漱石は、爾後、從來からの行掛りで已むを得ない雑誌の外は、一切談話はしてやらない事に決心する。明治四十二年二月二十一日漱石は安成二郎に宛てて、「近來雜誌に諸家の談話を掲載する事流行なれどあけて見るとつまらぬもの多く購買者は色々な名が行列して居るのでだまされて買ふと

一般に候。甚だよろしからぬ弊風と存候。それからもう一つは青年子弟があんな馬鹿氣た談話を
見て所謂文學者の談話意見とはこんなものかと思ひ込みたまはゞ骨の折れた研究に價する論文杯
が出ても始めから面倒がつて眼さへ觸れぬ事に候。是は雜誌にも責任あれどはなす方にも責任有
之小生は深く此無責任の談話をはづるの結果從來の行掛上不得已特別の關係ある雜誌にあらねば
はなしを御免蒙る方針を立て候。それからもう一つは自分がいそがしくて一々雜誌記者に談話を
して居る事が出来ぬのも原因の一つに候。時々談話に誤謬があつて人に迷惑を及ぼすのも原因
に候。」と書いた。超えて二日、二月二十三日にも同じ安成二郎に宛てて、漱石は「小生の特別の
緣故ある雜誌と申すはホト、ギス其他二三從來の關係上已を得ざるものを指す意味に候。其他の
雜誌はさきに申上たる理由にて今度より段々御斷わりを致さうと決心せる矢先故甚だ御氣の毒な
れど談話は掲載の義は御容赦にあつかり度と存候。小生身心閑適にて充分自己の意見をまとめて
一々訪問記者の御満足に參る様出來候へば始めよりかかる氣の毒な事は誰にも口外せずして濟む
次第に御座候」と書いてゐる。さうして事實この時以來漱石は、自分に「特別の緣故ある雜誌」
の外、自分の談話を掲載する事を、斷り徹すのである。明治四十二年三月以降、『國民新聞』・『新
小説』・『朝日新聞』・『能樂』・『反響』・『俳味』・『日本及日本人』以外に、漱石の談話を掲載した
ものは、殆んどないと言つて可い。明治四十二年三月を境として、それ以前の凡そ五年間の談話

筆記の數とそれ以後の凡そ八年間の談話筆記の數とを比較しても、前者は二倍以上の多きに達し
てゐる。

その後の漱石の談話が『朝日新聞』に掲載されてゐるのは、漱石がその社員であるのだから、
「特別の緣故」である事は、説明を要しない。『國民新聞』では、當時高濱虚子が文學欄を擔任
し、野上白川・島田青峯がその下働らきをしてゐた。是も「特別の緣故」である。『新小説』は
本多嘯月の編輯である。『能樂』は坂元雪鳥が關係してゐた雜誌である。『反響』は森田草平と
生田長江との雜誌である。『俳味』は沼波瓊音の雜誌である。『日本及日本人』は、恐らく寒川
鼠骨の關係だらうと思ふ。『名士禪』はどういふ關係からか分からないが、『枯木』の著者本間久
は、前にも漱石に『名著新譯』の序文を書いてもらつた、本間久四郎と同一人ではないかと思ふ。
『學生』の談話は、目的が目的であつたし、筆記者が西村醉夢であつた爲かとも思はれる。

談話は筆記者の良否によつて、面白くもなれば面白くもなる。然も漱石の談話の筆記者は
まちまちで、頭の良いのもあれば頭の悪いのもあり、横著なのもあれば謹嚴なのもあり、私の多
いのもあれば私のないのもあつて、例へばエッケルマンが筆記したゲーテの談話のやうなものを、
此所に期待する事は難いけれども、然しともかくも是は、漱石に向き合つた人間が直下に漱石の

聲を聞きつつ、筆を走らせて作り上げた筆記である。此所には何等かの點で漱石のゐないものはなく、何等かの點で漱石を感じさせないものはない。その上此所には、漱石も相當考へを纏めて談話し、筆記者も相當一所懸命になつて漱石の言葉を捉へ、或は漱石の校閲を経、従つて其所には、漱石の作品や漱石の生活を明らかにする上に、非常に参考になるものに纏まり上がつてゐるものも、随分澤山あるのである。

例へば漱石は、書簡第四〇〇號で「人工的インスピレーション」といふ事を説き、書簡第五八三號では「僕少々小説をよんで是から小説を作らんとする所也愈人工的インスピレーション製造に取りかゝる。／＼花食まば鶯の糞も赤からん」と書いてゐるが、その「人工的インスピレーション」の如何なるものであるかを詳しく説明するものは、明治三十九年十月の『新潮』に載つた『人工的感興』である。是によつて我我は、漱石の頭の働き方にどういふ特徴があつたかを知る事が出来るとともに、漱石が讀書を或場合どういふ風を利用してゐたかを、知る事が出来る。また例へば明治三十九年六月の『中學文藝』に載つた『落第』や、明治四十年二月の『趣味』に載つた『僕の昔』や、明治四十二年一月の『中學世界』に載つた『私の経過した學生時代』などによつて我我は、『滿韓ところく』や『永日小品』や『硝子戸の中』や『道草』の中などに描き出された漱石の少年時代とともに、寧ろそれらのものを補充するものとしての、漱石の少年時代を、

具に知る事が出来るのである。中學時代に漱石が落第して、それから發憤したといふ話、もしくは漱石が愈専門をきめなければならぬ場合になつて、自分の趣味と性情とから考へて、建築科を選まうとする話、それを友人米山保三郎の忠告によつて英文學科に變更する話などは、今の若い人人にも、十分意味のある話として、参考になるものを持つてゐるに違ひないと思ふ。明治四十一年九月の『ホトトギス』に載つた『正岡子規』は、あまり世間に知られてゐない子規の一面を躍如たらしめるとともに、また殆んど世間に知られてゐない、子規と漱石との心の關係をも傳へてゐる。『三四郎』の中の三四郎と與次郎との心の關係の中には、相當濃厚に、この漱石の、自分と子規との心の關係が織り込まれてゐるやうにも思はれる。無論この際の與次郎は子規で、三四郎は漱石なのである。『三四郎』は、明治四十一年九月一日から『朝日新聞』に掲載された。『ホトトギス』の發行日は、子規七回忌の祥月の、九月一日である。

明治三十九年三月の『文章世界』に載つた『余が文章に裨益せし書籍』は、漱石の文章の由來を考へる上に、必要な文獻である。明治三十九年九月の『文藝界』に載つた『文學談』・明治四十年九月の『文章世界』に載つた『處女作追懷談』・明治三十九年十一月の『文章世界』に載つた『余が「草枕」』・明治四十一年四月の『文章世界』に載つた『「坑夫」の作意と自然派傳奇派の交渉』・明治四十一年十月の『早稲田文學』に載つた『文學雜誌』・大正二年十二月の『新潮』に

載つた『漱石山房より』など、漱石の作品を理解し、漱石の作風を理解し、漱石の人生觀を理解する上に、何等かの點で、貴重な示唆を與へてゐないものはない。のみならず『「坑夫」の作意と自然派傳奇派の交渉』や『文學雜誌』のやうなのは、一つは漱石の講演『創作家の態度』を多少でも補充する意味を持つて居り、一つはゾーデルマンの作品やメレジュ・コーフスキの作品の批評として、漱石でなければ言へないやうな、ユニークなものを持つてゐるのである。

漱石の批評眼もしくは鑒賞眼を問題にする時、漱石の談話は亦、逸する事の出来ない、幾多の貴重な資料を提供する。明治三十八年五月の『新潮』に載つた『批評家の立場』は、批評家が一つの立場にのみ固執して、あらゆる作品を批評し去る事の不都合を説いたものであり、その主意は後に、明治四十年一月漱石自身の筆によつて、『作物の批評』の中で敷衍されたものであるが、實際漱石ほど自分をいろんな立場に置いて、作品を鑒賞し且つ批評する事の出来る、公平な批評家は、あまり類がなかつたと言つて可い。例へば漱石は、寫生文に興味を持ち、寫生文の肩を持ち、自ら『寫生文』と題する論文を書いたり、或は高濱虚子の『鶏頭』に序して、低徊趣味を論じたり、寫生文もしくは低徊趣味の長所を宣揚する事に努めてはゐるが、然しその爲め漱石は、決して寫生文の弱點に自分の眼を覆ひはしなかつた。その事は既に、明治三十九年十一月の『ホトトギス』に載つた『文章一口話』に就いて見て、明白である。漱石は其所で、寫生文家が物を

描き出す技巧の方面に重きを置いて、描き出される物そのものに重きを置かない結果、人に「或は中心がない、或は山がない、或は人を牽き付ける力がない」といふやうな、不満足を與へ勝ちである事を、指摘してゐる。同様に漱石は、當時その敵と見做されてゐた、自然主義の作品に對しても、それが自然主義の作品なるが故に、無視したり輕蔑したりするといふ事がなく、それに接觸する事によつて、何等かの意味で自分の生活を豊富にしたいといふやうな、謙虚な心持でそれに對しつゝ、其所から自分の批評の言葉を導き出して來るのである。明治四十一年六月の『新小説』に載つた『近作小説二三に就て』や、明治四十一年七月の『新潮』に載つた『獨歩氏の作に低徊趣味あり』や、大正四年十月十一日の『大阪朝日』に載つた『文壇のこのごろ』などは、すべて自然主義の作品を批評したものであるが、その批評は當時流行の自然主義の長所と短所とを、實に適切に言ひ當ててゐるのみならず、各の作家の各の作品の長所と短所とを、亦實に端的に指摘して見せてゐる。漱石は、當時から今日へかけてまでも、寫生文を鼓吹し低徊趣味を振り翳し、アート・フォー・アートを守り本尊にして、人生に積極的に働らきかける事のない、現實回避・現實遊離の作品計り書いてゐる作家のやうに考へられてゐるやうであるが、その作品の正しい檢討に俟つまでもなく、これらの批評によつても漱石の態度が、いかに倫理的であり、いかに即人生的であつたかが、誰にでも著しく見られ得るのではないかと思ふ。

然し漱石の談話の範圍は、雷にさういふ方面にのみ止まつてゐるのではなかつた。漱石は、或は文壇の趨勢を論じ、或は文體の變遷を説き、或は英國の劇壇の現状を報告するかと思へば、或は日本の芝居・講談・落語を批評し、或はシエクスピア・サッカー・ポー・テニソン・メレデイスなどに就いて語るかと思へば、子規・二葉亭・桂月・長塚節などに就いて論じ、或は英國の園藝を、或は英語教育を、或は自分の日常生活を、或は酒と煙草とに對する自分の好惡を、——可也多方面に互つて、樂な氣持で、率直に自分の思ふ所を述べてゐるのである。従つて此所で我は、漱石の作品などでは到底窺ひ知る事の出来ない漱石の半面をさへ、比較的容易に捕捉する事が出来る。殊に大正三年三月二十二日に『大阪朝日』に載つた『文士の生活』のやうなのは、誰が筆記したものか今日知られてはゐないが、實に名筆記であるとともに、當時の漱石の日常生活のみならず、當時の漱石の心境の一部が、躍如として感じられる、急所を捉まへた筆記であると思ふ。

明治三十七年七月・八月と『歌舞伎』に連載された『英國現今の劇況』は、嘗て何所かで講演されたものらしく、それを『歌舞伎』の記者がもう一度繰り返してもらつて筆記したもののやうであるが、それが何所で講演されたものであるかは、はつきり分らない。然し是は漱石の最初の談話筆記だけあつて、筆記も丁寧なら、漱石自身もこれだけに纏めるのに、随分骨を折つてゐるやうに見える。それに比べて、明治三十八年八月の『神泉』に載つた『本郷座金色夜叉』のやうなのは、筆記も甚だ杜撰であり、漱石も不用意の間につらまつて、だいぶ迷惑してゐるやうな様子である。然し是は、漱石の演劇論が具體に就いて述べられてゐる點に、讀者の興味があるに違ひない。後に漱石は虚子に誘き出されて、明治座と歌舞伎座との芝居を見物し、明治四十二年五月十五日と六月十五・十六日との『國民新聞』に、『明治座の所感を虚子君に問れて』と『虚子君へ』と題して、その批評を發表し、明治四十四年六月五日・六日には『東京朝日』に『坪内博士とハムレット』と題して、文藝協會の『ハムレット』公演の批評を發表してゐるが、それ以外漱石はあまり、演劇に關する意見を發表しなかつた。従つてこの談話は、その漱石の少ない演劇批評の内の、言はば、最も精しく役者の藝に立ち入つた、一つの演劇批評なのである。

漱石は小説に終始して、一生戯曲を書かなかつた。晩年こそ多少その方面へ指を染める事に心の傾きを見せたやうでもあつたが、それは到頭實現されなかつた。それは一つには、役者の藝がどうしても不自然の域を去る事が出来ない事に對する嫌惡からも來てゐるが、その最も重なる理由は、漱石が自分の藝術の自由と獨立とを愛したからだと思はれる。明治四十年二月の『新潮』に載つた『漱石一夕話』の中で、漱石は「脚本家になるものは少くて、小説家は多い。それには色々の理由もあらうが、一つは芝居が見物相手の商賣だといふことが原因をなして居るらしい。

……越路を聞きに行く、大隅を聞きに行くといふものはあつても、門左の會根崎を聞きに行くとか、半二の何を聞きに行くとかいふものは餘りない。つまり作其ものよりも、それをやる其技術に重きを置くといふのが一般の實際であらう。……俳優が主となるので、脚本家はどうかすると、俳優の從屬らしい關係をつくる。……小説にも讀者といふ相手はあるが、芝居のやうな束縛はうけない。人は成るべく其自由な方に行く。そこで脚本家は少く小説家は多いといふ其うち一つの原因にもなるのであらう。／＼であるから芝居の立作者といふやうなものになると、どうも制肘せられることが多くて何だか冷遇せられるやうな氣持もする。西洋でもさうで、人氣役者の型に合ふやうなものを書き下ろしたところで、私はよろしいが妻がやるものがないとか、自分の相手の誰にやらせるものがないとか云ふので、已むを得ずまた書き直すといふやうな事は、自然免れぬことらしい。」と語つてゐる。西洋の例は、既に漱石が『英國現今の劇況』でも、もう少し精しく觸れてゐる所である。

漱石の講義を筆記した『英文學形式論』は、漱石の著述『文學論』に先立つて、明治三十六年三月から六月まで、東京の文科大學で英文學科の學生の爲に講ぜられたものである。漱石は此所で、言はば自分の『文學論』のイントロダクションのやうなものとして、『文學論』が文學の内容

説解

を取り扱つてゐるのに對して、文學の形式方面だけを取り扱はうとしたやうに見える。一國の文學の形式方面ほど、外國人に分かり難いものはない。風土と歴史と習慣とを異にすれば、文學の内容となる思想や感情も、他國人には十分には理解され得ないには違ひないが、その相違は形式的方面に於けるほどに、猛烈を極めるものではない。其所で漱石は先づ、趣味の相違の猛烈な文學の形式方面を採り上げて、其所で、日本人としての自分に、何所までが分かり、何所から先きが分からないかを検討し、それが時代の相違から來るものか、場所の相違から來るものか、それとも箇性の相違から來るものか、——換言すれば、この部分は日本人としての自分には分からないが、現在の英國人にも分からないものではないかどうか、假令現在の英國人には分かつても、英國以外の、例へば獨逸人・佛蘭西人には分からないものではないかどうか、また假令或一人の英國人には分かつても、他の英國人には分からないものではないかどうか、——さういふ點をぎりぎりの所まで押しつめて、その結果を此所で發表しようとしたものやうである。是が漱石の筆によつて、漱石が得心の行くまで、委曲を悉して敷衍される事がなかつたのは遺憾であるが、然し是だけでも漱石の意圖した所のは、大體會得される事が出来る。『文學論』の解説の際にも觸れたやうに、是は漱石の、徹頭徹尾日本人としての自分を偽る事なしに、自分の教養と趣味とを根據とし、自分の舌で冷暖自知したものを、冷靜に精到に點檢し解剖し分類し綜合しよう

とした、文藝の科學的研究の第一歩なのである。

『倫敦のアミューズメント』は、漱石の『文學評論』と特別な關係を持つてゐる。『文學評論』第二編「十八世紀の狀況一般」の第七「娛樂」の中の(5)で、漱石は「此外に倫敦人の好んだ娛樂は鶏合せである。鶏合に就て御話をするには澤山あるが、時間がないから先づ略す事にする。一と口に云へば金を賭けて鶏を蹴合せるのである。其から熊いぢめ、牛いぢめ、仕合(眞劍で遣る)、其他ある事は大分あつて、話せば興味も少なくはないが、肝心の文學談の方が遅くなるから、みんな略して、……」と言つてゐる。この『倫敦のアミューズメント』は、その十八世紀の鶏合・熊いぢめ・牛いぢめ・眞劍勝負などの狀況を、まったく眼に見るやうに描き出して見せたものである。然もこの筆記は、誰の手に成つたものかは分からないが、演壇に立つた漱石の風手をまざまざと感じさせるほど、巧に漱石のイキを寫しとつた筆記であつた。——漱石は明治三十八年の九月から、『文學評論』の講義を本式に開始してゐる。さうしてこの講演は明治三十八年三月十一日である。是によつて我我は、既にこの時分漱石は、『文學論』の講義が済んだら『文學評論』の講義を始める氣で、そろそろその準備にとりかかつてゐたのではないかと、想像する事が出来る。然も漱石は、『文學評論』の講義では、かういふ面白い話も、講義の目的に必要な事として、惜し氣もなく捨ててしまつてゐるのである。

『教育と文藝』とは、今度新に加へられた資料である。是は明治四十四年六月十八日、漱石が長野縣教育會の爲に、長野で講演したものの筆記で、明治四十四年七月の『信濃教育』に掲載された。然も是は、同じ年の六月二十八日、東京の大學の美學會の爲に講演され、三度び大阪で八月十六日、『大阪朝日』主催の講演會で講演され、後に漱石が書き直して『文藝と道德』と名づけたものの、言はば第一稿の、筆記である。この『文藝と道德』が『文藝の哲學的基礎』や『創作家の態度』や談話筆記『「坑夫」の作意と自然派傳奇派の交渉』などと相俟つて、漱石の自然主義に關する理解の方向と深さを示すものである事は、今更多言を要しないであらう。

『模倣と獨立』は、大正二年十二月十二日、第一高等學校に於ける漱石の講演の筆記である。是は漱石の歿後、『倫敦のアミューズメント』とともに、漱石の應接間の右の本箱の上に積み重ねられて、發見された。然し是は『倫敦のアミューズメント』に比べて、大分落ちる筆記である。漱石はその翌年の十一月二十五日學習院で『私の個人主義』の題下に講演し、その筆記を全部書き直して、當時の『輔仁會雜誌』に與へてゐるが、第一高等學校の辯論部の委員も、恐らく是を『校友會雜誌』に掲載する希望で、漱石の校閱を乞ふたものに違ひない。漱石も出來ればさうして『校友會雜誌』を賑はしてやりたいと考へてゐたものであらうが、何等かの理由から漱石はそれをせず、本箱の上に積み重ねられたまま、いつのまにか忘れてしまはれたものらしく見える。

是は或は當時漱石の頭が、かういふものを書き直すに適しないやうな、働き方をしてゐたせゐかも知れない。それとも是は或は、自分の講演がそれほど立破な講演でもなかつたといふ自覺が漱石にあつた所へ、筆記が餘り上手でなかつたので、一層書き直す氣持になれなかつたせゐかも知れない。(尤も大正三年一月の第一高等學校校友會雜誌には、「辯論部々報」として、この講演の「概要」が掲載されてゐる。) 大正三年一月七日漱石は畔柳芥舟に宛てて、「僕の講演にあるイミテーションとインデペンデンスはいゝ對語でないかも知れません。然しあなたのいふ類型個型には仰の通り餘程縁の近いものです。私はあれから演繹して類型個型の二文字を點出しそれからクラシズム ナチュラリズム ロマンチズムの關係に及ぼさうと思つてゐたのではありませんが頭のなかにはさういふものが今でも往來してゐます。いつかエラボレートして見たいと考へます。／僕の講演を私立學校を休んでまで聞いて呉れた君にまだ一言の謝辭も述べないのは甚だ濟まないこゝに改めて感謝の意を致し、又あの講演が私立學校^原の教授を已めてまで聞く價値のなかつた事を御詫び致して置きます。」と言つてゐる。——この講演で文展の畫の批評が出發點になつてゐるのは、一つは漱石がその前年、『文展と藝術』を書いた情性もあつたには違ひない。然し漱石は大正二年になつてから、自分で畫をかく事に特に熱中して來てゐるのである。それだから漱石はこの講演の中でも、自分は「近來頭の具合が悪い。と云ふよりも、頭の働き方が斯うい

ふ所へ參つて、組織立つた御話をするに適しない様になつて居」と言つてゐるのであるが、然も漱石が自分の畫で表現したいと熱望してゐたものは、「氣高い」「頭の下がるやうな」「有難い」感じだつた(書簡第一五〇五號・第一五一二號・第一五一三號参照)のである。漱石が文展の畫に興味を持ち、また文展の畫に愛想をつかすのは、極めて當然の事であつたと言つて可いであらう。『無題』は漱石が大正三年一月十七日東京高等工業學校で講演したものの大要を、辯論部だか雑誌部だかの委員がノートして、それを當時の校友會雜誌に載せたものである。是は高等工業の當事者が、遠慮したものか必要を認めなかつたものか、それともさういふ事を知らなかつたものか、講演全體の筆記が出来てゐない。漱石は大正四年と推定される『斷片』の中に、「〇高等工業ノ演説、／mechanical, universal, abstract laws application」と書きとめてゐる。同じ年の『斷片』の別な所には、「particular case 〽 general case 〽 reduce スル」が小説の最も有意義な役目の一つであるとして、「× general case 〽 general case トシテハ陳腐／× particular case 〽 particular case トシテハ奇怪、／×新らしき刺撃アリテ一般ニ appeal スル爲ニ第一ノ如クスル必要アリ、／×吾人ハ effect ノ爲ニ然スルノミナラズ、人道ノ爲ニ然セザル可ラズ」と書いてある。もしこの講演の精しい筆記がとられてゐたら、嘗て『文學論』の第三編で問題にされた科學と文藝との異同が、此所では『文學論』とは違つた立場から、もつと深く立ち入つて

論じられてゐたのかも知れないとも想像される。然しその筆記がないのだから、是非もない。

漱石書き入れ本の書き入れは、すべて此所に採録されてゐるといふ譯ではない。出来れば漱石がアンダーラインした箇所までも一一拾ひ上げて置きたかつたのではあるが、それでは全體の分量が餘り嵩み過ぎる。且つ讀者から言つても、餘程特殊な讀者でない限り、それは全然無意味な事にしか見えないに違ひないといふ顧慮もあつて、此所にはその内から、漱石の批評・感想に屬するもののみが選み上げられた。従つて全體もしくは部分の内容の摘出としての書き入れ、或は philosophy, philology, classical allusion, nature などと分類して、それぞれ注意されてゐる箇所も、多くの場合、此所には採り上げられなかつた。ただ philosophy として注意されてゐる箇所は、單に此所には哲學的な思想が取り扱はれてゐるといふ事以外、その作者を動かす中心思想としての哲學に關する注意も含まれてゐさうな氣もしたので、是は採り上げる事に決定された。その意味では、勿論編輯者は萬全を期して事に當つたが、編輯者の獨斷から、もつと重要なものを落してゐたり、それほど重要でないものを選み上げてゐたり、全然片手落の處置がないとは言ひ難いかも知れない。

漱石の書き入れは、凡そ二つに分けて考へる事が出来る。漱石が作家として立つ前と後とである。例へば漱石は、作家として立つまでは、あまり大陸のものは讀まなかつた。勿論希臘・羅典の古典から十七八世紀へかけての大陸の文學は、英文學の專攻者として是非眼を通して置かなければならないものである。漱石が必要に応じてそれらのものを漁つてゐた事には疑ひはないが、然し漱石が例へばバルザックを讀み、デュマを讀み、フローベールを讀み、ゴッティエを讀み、メリメを讀み、モーパッサンを讀み、ミッセ・ゴーンクール・フランス・もしくはツルゲーニエフ・トルストイ・ドストイェフスキ・チェーホフ・ゴリキー。もしくはイブセン・ストリンドベリ・もしくはズーデルマン・ハウプトマンなどを讀んだのは、主として作家として立つてから後の事である。英國のものでも、たとへばピネロやジョーンズやコンラッドやワイルドのやうなものは、大部分、作家として立つてから後に讀まれたものらしく見える。

漱石が作家として立つた後に讀んだものの書き入れが、それ以前の書き入れと自分自身を區別するものは、(勿論嚴重に言ふ事は出来ないには違ひないが)、大抵それが一篇の終りなり、本の見返しなりに、作品全體の批評として、纏まつた形で書き付けられてゐるといふ事である。さうして其所には屢、自分ならかう書くとか、自分にはかうは書けないとか、今の日本の作家は是よりまづいとか、さうでなくても何等かの點で、漱石の作家としての自覺が、相當はつきり出てゐ

るといふ事である。例へば漱石はダヌンツィオの『死の勝利』の見返しに、「結末よし。此結末に達する筋道よろしからず。人間の手にて是より以上書けぬかと思へば小説も頼母しからぬ心地す。／此人は美しくしき物に非常に神経鋭どき人々。／此人は男女のイチヤツキ方に多大の興味を有する人々。但し終日終夜イチヤツク故鼻について一向難有からず。始末には嘔吐を催ふすに至る。／篇首の方却つて人間らしき人間を描けり。讀むべき價あり。／事件の連続 錦畫の畫帖をはぐり行くが如し。陳列なり。道中にあらず。そこが厭氣のさす大原因。／主人公は何の爲に生きる人なるや。たゞ云へ愛の爲めに。此一語以て貴重なる人生の内容を代表するも耻かしからず。されども此人は遂に愛の爲に生きたりと云ひ得ず。しかも花の爲めにも月の爲めにも、シャパンの爲めにも生きたるにあらず。憐むべき人間。他人にも自己にも満足を與ふる能はざる *egoist* 也。たゞ酒を飲み。花を嗅ぎ、歌を聞き、女を近づけて、しかも酒を解し花を解し、花を解し、歌を解し、女を解する能はずんば、かれ其 *egoist* たるの點に於て何の得る所ぞや。」と言つてゐる。「小説も頼母しからぬ心地す。」とは、現在小説を書いてゐる人の言葉である。小説家としての自覺を持つてゐる人の言葉である。

漱石が作家として立つ前に讀んだ本は、勿論文學史や作家研究や哲學や心理學の本もあつたには違ひないが、やはり主として英國作家の作品だつたらうと思ふ。然し現在漱石文庫の書き入れ

本として最も多く残つてゐるものは、文化史・社會學・心理學・倫理學・藝術學・文學論關係の學術書である。戯曲・小説・詩歌の類に書き込まれてゐる書き入れも、どつちかと言へば、作家としてではなく、學者としての立場からの、批評や感想が多く、従つて自分の著述の材料にする積りで、いろんな書き入れをして行つたと想像されるものが、過半数を占めてゐるのである。philosophy, philology, classical allusion, nature などと分類して、しるしをつけて行つてゐるのなぞも、まさしくそれである。是は恐らく漱石がロンドンに留學して『文學論』著述の一念を發起し、「余は下宿に立て籠りたり。一切の文學書を行李の底に收めたり。文學書を讀んで文學の如何なるものなるかを知らんとするは血を以て血を洗ふが如き手段たるを信じたればなり。余は心理的に文學は如何なる必要あつて、此世に生れ、發達し、頽廢するかを極めんと誓へり。余は社會的に文學は如何なる必要あつて、存在し、隆興し、衰滅するかを究めんと誓へり。」と言つた、あの時の勞苦を記念するものが、最も多きに居る爲だらうと思ふ。明治三十五年十二月に漱石はロンドンを出發して、歸朝の途に就いた。従つて西曆千九百三年以後の出版にかかる書籍は無論その中には這入らないが、然しこの書き入れの大部分を、漱石のロンドン留學中のものと見做す事は、恐らく大した誤ではないに違ひない。

もつとも例へばアーノルドの『リテレテア・エンド・ドグマ』には、「○總收無餘漏如讀漢文」

といふやうな、漢文で書いた批評がくつついてゐる。明治二十二年十二月三十一日正岡子規に宛てた漱石の手紙には、「二三日前より「アルノルド」の「リテレチュア、エンド、ドクマ」と申者を讀みかけた」と書いてある。漱石が漢文で自分の思ふ所を述べようとした事に、或時期があり、その時期が丁度漱石がこのアーノルドの『リテレチュア・エンド・ドクマ』を讀んでゐた時期であつたと假定するとすれば、エマソンの『レプレゼンタティヴ・メン』や、リットンの『リエンジ』や、スコットの『エーヴレイ』や、シエクスピアの『ジュリアス・シーザー』などのやうなものは、凡そこの明治二十二年前後に讀まれたものではなかつたかと、想像する事も可能である。一方シエクスピアの『ハムレット』や『マクベス』の、驚くべき精細な書き入れは、漱石が是らのものを歸朝後大學で講義した事ではあり、殊に『マクベス』の中の書き入れは、漱石が明治三十六年十二月十日に書き上げた『マクベスの幽霊に就て』の中で、十分敷衍されたものを、そのまま含んでゐるのだから、是また凡そその年代を推定する事が出来る。——漱石がロンドンにゐて讀んだものでも、例へばチャールズ・リードのものやジェーン・オースティンのものには、年月日の明記してあるものもある。明治三十四年二月十三日及二月十九日の日記で、その時分漱石がキーツを讀んでゐた事が分かる。二月二十日の日記には、「Craig, 1 George Meredith ノ事に就て聞たら少しも知らない色々言譯をした英語の書物を悉く讀まねばならぬ譯はない耻るに及ば

ぬ事だ」とある。四月五日の日記には、「終日在宿 Kidnapped ヲ讀ム」とある。四月十五日の日記には、「To give the lie ハ大變ナ失敬ナリ此上ナキ耻辱ヲ與フルナリ (G. Meredith ノ Rhoda Fleming 及ビ Cattiona 参照)」とある。この時分にはまだ漱石は、「一切の文學書を行李の底に收め」てはゐないのだから、漱石がそれまでの間に、ロンドンで讀んだ文學書も、相當澤山あつて可い筈である。

漱石の書き入れを讀んで、我我が先づ感じる事は、いかに漱石が全幅の精神を傾倒し、まるで眞劍勝負でもするやうな氣組で、この仕事に立ち向つてゐたかといふ事である。例へばシエクスピアの『ハムレット』の書き入れ、もしくはトマス・ア・ケムピスの『イミテーション・オブ・クライスト』の書き入れ、もしくはニイチエの『ツアラツストラ』の書き入れである。其所では漱石は、自分の一切の教養と自分の一切の體驗とを動員して、相手の書いてゐる事の一を、嚴密に検討し精到に批評し、もしくはそれに關聯して自分自身の内部を深切に反省しつつ、次ぎから次ぎへと自分の意見を書きつけて行つてゐるのである。讀書を人生修業の道場の一つであるとして考へてゐた漱石の讀書の仕方を、——讀書に際する漱石の魂の入れ方を、如實に示すもの、是らの書き入れに如くはないと、言つて可い。

漱石のロンドン留學中に讀んだと推察される本の書き入れには、今一つはつきりした特徴が見出されるやうに思はれる。それは漱石が、自分は日本人であるといふはつきりした自覺を持つて、絶えず日本及び日本人との關聯に於いて、本を讀んでゐるといふ事である。同時に漱石が、自分の著書といふ事、もしくは自分の著書といふ事を背景とした自分の意見を持つてゐて、相手の言ふ事を聴き、味ひ、批評してゐるといふ事である。例へばシェクスピアの『メジューア・フォア・メジューア』の書き入れ中には、『Oduke Friar トナツテ Claudio ヲ慰ム、坊主ノ説教東西ヲ比較セヨ』といふのがある。『ヘンリー四世』第一部の書き入れの中には、『O妻女ノ夫ニ對スル語ヲ見ヨ是日本人ナラズ』といふのや、『O夫ノ妻ニ對スル語ヲ見ヨ是西洋人ナラズ』といふのがある。第二部の書き入れの中には、『O謡曲ノ物狂杯と同格ノ藤戸 隅田川ノ子ヲ失ヒタル人ノ恨、單ニ恨ムニアラズ、世ノ中ヲ子ト同シ運命ニ陥レントスルナリ否我身ヲモシカシテ悔ザルナリ／true to Nature』といふのがある。『マッチ・アド・アバウト・ナッシング』の書き入れの中には、『O Duke of Gloucester ノ口説ト比較セヨ／カ、ル劇ニ出デ來ル口説ト日本ノ小説話ニ出ヅル口説ヲ比較セヨ、日本ノハ sensuous and emotional (moral) element が predominate スルヲ見ルベシ西洋ノハ大ニ intellectual element が加ハルヲ見ルベシ、其優劣ヲ論ゼヨ／藤戸、攝待ノ日本ノハ人情ヲ離レタル poetry ヲ交ニ西洋ノハ寧ろ寫實的ナリ』といふのがある。然もこの

最後の書き入れは、漱石が『文學論』第四編第五章の「調和法」に於いて、東洋人と西洋人との自然に對する態度の根本的な相違を説いた、その骨子であつたに外ならないのである。其所には例として、この場面の例が引かれてゐる。

勿論漱石が日本人としての自覺の下に本を讀んだのは、決してシェクスピアやミルトンのやうな、戯曲・小説・詩歌の類の、作品のみに止まらなかつた。漱石のさういふ態度が、寧ろ顯著すぎる位顯著に現はれてゐるのは、反つて學術書類の書き入れであつた。例へばグロースの『人間の遊戯』の書き入れの中には、『Oトンボ蝶 日本ニモアリ』といふのがあるかと思へば、『O東洋流ト異ナル所』といふのがある。『O西洋ニモ此事アリ』といふのがあるかと思へば、『O是ハ西洋ノ女ノ事』といふのがある。レッシングの『ラオコーン』の書き入れの中には、『Oclimaxノ不可 representation ニ 能、俳句(永き日や、長き夜)ニ極端ヲ避クルハ是ト同一理ナリ去レモ一步進ムルヲ得ベシ 不安ノ念是ナリ』といふのがあるかと思へば、『O笑、寒山拾得ノ畫ハ如何』といふのがある。ウォースフォードの『批評の諸原則』の書き入れの中には、『O日本人ハ日本人トシテ此等ノ詩ヲ讀マザルベカラズ』といふのがあるかと思へば、『Oカ、ル sentiment ハ一種ノ convention トシテ日本人ニ普通ナリ 是ヲ讀ンデ malady of the century ヲ思フ者アラズ』といふのがある。『O若シ日本人ガ此想ヲアラハス時ニ八十中八九共散文ノ形ヲ擇ムベシ。』

吾人ノ詩ト云フ觀念ト西洋人トハ根本ニ於テ余程違フナリ。未ダ此邊ヲ充分ニ論ジタル者ナキハ遺憾ナリ」といふのがあるかと思へば、「○此說ヨク我意ヲ得タリ。Moultonノintroductionニモ此主意アリ。此點ヲ布衍シテ精細ナル批評論ヲナスヲ得ベシ」といふのがある。クロージャの『精神發展史』第一卷の書き入れの中には、「○我々ハ公等ノ生活スル耶蘇教國コソ權利義務一點張ノ國ト思ツテ居ルヨ」といふのがあるかと思へば、「○此點デハ耶蘇教ノ牧師ナドヨリ禪家ノ坊サンノ方ガ遙カニ上デスヨ」といふのがあり、「○佛教ダツテ左様ダ」といふのがあるかと思へば、「○ChristianityトRoman political interestsノ衝突 日本ト比較セヨ」といふのがある。ルツルノ一の『婚姻の進化』の書き入れの中には、「○希臘羅馬ノ文學 日本封建時代ノ風ト比較セヨ」といふのがあるかと思へば、「○コンナヲガアルカ馬鹿ヲ云ヘ」といふのがあり、「○何故貴様ノ國ノ事ヲカ、ナイ」といふのがあるかと思へば、「○是ハベーロシヤ連ノ説ス」といふのがある。——終りの二書の書き入れなどでは、漱石が讀みながら、相手の言ひ草に憤慨し、ぶんぶんしながら相手をどやしつけようとする所が、眼に見える氣さへするのである。

思ふに漱石の負けじ魂は、ロンドンに住む事久しければ久しいほど、次第に旺盛になつて行き、日本もしくは東洋に關する、西洋人の依怙な觀察や記述などに出會ふと——それだけでなく日本もしくは東洋の存在を無視した、西洋人の獨よがりの論斷や意見などに出會ふと、猛然としてそ

れを反駁し、日本もしくは東洋の爲に、正義を主張したくてたまらない心持になつたのではないか。殊に漱石は、明治三十四年の夏あたりから、『文學論』著述の一念を發起して、自分の下宿に立て籠り、一切の時間と勞力とをあげて、この一念に仕へようとするのである。緊張は緊張を生んで、漱石の叛逆的精神は高まり、假令漱石の理性は高所に立つて漱石を指導し、漱石をして無反省な國粹主義者にはしなかつたとしても、漱石をして事毎に日本と東洋とを想起せしめ、事毎に英國と西洋との弱點に對する非難を激成したのではないかと思はれる。勿論この精神は、漱石が歸朝してからも、暫くの間は、繼續するのである。漱石の談話筆記の初期のものは、多少この間の消息を傳へてゐる。然し漱石が作家として立ち、自分の腹の中に溜つてゐたいろんな塊りを、次第に吐き出して行く事が出来るやうになつてからは、それは當時ほどの圭角を持つては、外に現はれて來る事がなかつたやうに見える。是は勿論漱石が、「五百萬粒の油のなかに、一滴の水となつて辛うじて露命を繋ぐやうな心持で生きてゐた、ロンドンの生活から脱け出す事が出來た爲もあつたには違ひないが、一方では東西兩洋の趣味・感情・思想の相違といふ事が、既に漱石によつてはつきり認識され、その相違の上に立つて西洋の趣味・感情・思想とどういふ風に接觸すべきであるかといふ事に對する漱石の態度が、ちやんと確立した爲でもあつたと思はれる。同時に漱石にとつて、作家として立つ覺悟が堅められれば堅められるほど、東西兩洋の趣味・

感情・思想の相違などといふ問題は、西洋文學專攻の學者としての場合ほど、大問題としては映らなくなる筈でもあつたのである。

従つて漱石には、その後ビネロのものを批評しても、ワイルドのものを批評しても、もしくはフローベール・モーパッサン・ドーデー・メリメ・ゴッティエー・その他大陸の作家の作品を批評しても、東西兩洋の相違といふ事は、それほど問題にはならなくなつた。假令問題になつたとしても、それは例へばドーデーの短篇を批評して、「此人ノ作ハ往々ニシテホト、ギス派ノ寫生文ニ似タル所アリ。カノ寫生文ヲ作り出セル人ハ此等ノ文章ヲ模範ニセルニアラズ。全ク他ノ方面ヨリ獨立シテ此領分ヲ開拓セルナリ。／＼此篇ノ如キハ尤モ普通ノ小説ニ遠ク尤モ普通ノ寫生文ニ近キ者ナリ。但シコレニテモ普通ノ寫生文ヨリモ幾分カ小説ニ近キ所アリ。如何トナレバ叙事其物ハ半日カ一日ノ出來事ニテ紀行文ノ一節ノ如キ者ニ過ギザレ其ヨリ受クル感情ハ是ニテ完キモノナリ。／＼ホト、ギス派ノ寫生文ハ人間ノ手一本、足一本ヲウマク畫ケル畫ノ如キ場合多シ。其文デ技巧ハ充分ナレドモ吾人ガソレヨリ受クル感シハ藝術的ニ完キモノニアラズ」と言つてゐるやうな、もしくはゴッティエーの短篇を評して、「美シキ奇想ナリ、キーツノレミヤニ似タリ、／＼幽遠ノ趣アリテ然モ主意明晰ナリ、／＼平凡ナル者ハ美ナラザルコアリ、故ニ奇ヲ求ム、奇ヲ求メテ已マザレバ怪ニ陥ル、怪ニ陥レバ美ヲ失ス、詩人ハ此呼吸ヲ知ル、／＼鏡花ハ此呼吸ヲ知ラズ。

／＼詩人ノ想ハ詩想デアル、鏡花ノ如キハ狂想デアル」と言つてゐるやうな、もしくはメリメの短篇を批評して、「此悲劇ハ situation ヲ以テ勝ル。結構モマトマツタモノナリ。日本人ハコンナ際ドイモノヲカクコガスキナレト、大概ハメロドラマニテ終ルナリ。此篇ハ是デ充分「ナ」レト主人公ノ性格ニ前後ノ照應ト發展ナキ爲メ、最後ノ一曲ニ於テ必勢ト云フ大活力ヲ認ムル能ハズ。／＼因果ヲ脱却シテ突然其主人公ガ義烈ヲ振舞フシタリ悲壯ナ行爲ヲヤルコトハ日本ノ昔ノ作者ノ常ニナシタ所ナリ。此篇モ此點ニ於テ彼我相似タリ。／＼一步進メテ論ズレバ日本人ハ只當面ノ事實ノ詩的ナルヲ好ム、戯曲的ナルヲ好ム。悲壯的ナルヲ好ム。其原因ノ徐々ト發展シテ自然ニクライマツクスに達スルト云フ點ニ於テ技倆ヲ有セズ。又眼識ヲ有セズ。又無頓着ナリシガ如シ。今ノ日本「ノ」作家モ多少コノ傾向アリ」と言つてゐるやうな、挑戦的ではなく和解的で、言はば國境を超えた高い所に立つてゐる人が、英吉利人も佛蘭西人も伊太利人も日本人もひつくるめて、その長所とともに短所を、公平な眼で眺めて批判するといふ、より高い立場から問題にされてゐるに外ならないのである。漱石はまた屢、かういふのは佛蘭西人には書けるが英國人には書けないとか、是は佛蘭西特有のセンスであるとか言つてゐるが、是とてもすべて日本や日本人との對照としてではなく、對照としても、可也客觀的な立場から感じとられた、對照に外ならなくなつてゐるのである。

元來漱石の書き入れ本の書き入れを、最も活き活きと自分の頭の中に再現する爲めには、漱石の書き入れ本と同じ版の本を自分の前に置いて、漱石の書き入れを一一参考しつつ、丁寧にそれを読み進む方法をとるのが、最も理想的であると思はれる。その目的の爲には、例へば『ハムレット』や『マクベス』、『イミテーション・オブ・クライスト』や『ツアラツストラ』のやうな、書き入れの最も多いものを選び上げるのが、可い。是は本を讀む讀み方として興味深い讀み方であるのみならず、是は亦當時の漱石の感じ方や考へ方を理解する上に、最も適切な方法である。ある意味から言へば、是は、漱石の指導の下に、それらの本を使つて「演習」をするといふ事でもある。

漱石藏書目録に就いては、恐らく説明を要しない。ただ漱石の藏書は、必しも漱石が讀んだすべての本を含んでゐるのではないといふ事、漱石は例へば圖書館でも相當本を讀んでゐる筈であるといふ事、並びに漱石の藏書は、愛書家としての漱石を物語るものではなく、讀書家としての漱石を物語るものであるといふ事、即ち漱石は、自分で讀む爲に本を買ひ、買つた本は大抵は賣んでゐるといふ事だけを、言つて置けば足りるだらうと思ふ。

昭和十二年三月二十日

小宮 豊隆

包結圖說	伊勢安齋編校 伊屋代輪池	京都	天保十一年 靜幽堂藏梓 二册
謡と能 (日用百科全書第四十五編)	大和田建樹編	博	明治三十三年 文館
薄様色目	中村惟徳著	須	文政九年 原屋佐助
農事試験場特別報告 本邦産紋夜蛾亞科ニ關スル 研究成績(第二十七號)	三宅恒方述	農商務省農事試験場	明治四十四年
農事試験場特別報告 柿ノ品種ニ關スル調査 (第二十八號)	同上	同上	明治四十五年
増補華布便覽	久須美孫左衛門編輯	大阪	明治十六年求版 文昌堂
文談花談	畔柳都太郎著	春	明治四十年 陽堂
永代雜書		須	天保十三年 原屋等發行
盆繪本三十六景 (假山全集卷六) (光眞三十六景)	加藤正治著	手	天保十四年 寫本
園藝文庫 (自一卷至十二卷)	前田曙山著	春	明治三十六、七年 陽堂 十二册
花間笑話 (園藝文庫別卷)	櫻川九華著	春	明治三十六年 陽堂
草木栽培全書 (園藝文庫別卷)	千山萬水著	春	明治三十八年 陽堂
京洛中洛外艸	若葉亭尙山輯		
嶺新流行 新色見本			
別好都の面影 京染	神阪吉隆著畫	京都	明治二十三年 文求堂
昇紋帳大全			弘化三年
伊呂波引 定紋大全	綾部乙松編	盛	明治三十年 花堂
下掛寶生流謡本 (内百番二十卷) (外八十番十六卷)			稽古本 三十六册

下掛寶生流謡本 (内百番二十卷) (外八十番十六卷)	寶生新校訂	明治四十四年、大正六年 江島伊兵衛 三十九册
下懸内旅本謡		真享四年 京都荒川源兵衛 二册
掌中醫範	大石原孝吉共編	明治四十年 吐鳳堂
神經衰弱の豫防法	狩野謙吾著	明治三十九年 新橋堂
神經衰弱自療法	狩野謙吾著	明治四十三年 新橋堂
新撰會席卓袱趣向帳	禿蒂子	明和八年 須原屋市兵衛梓
神宮文庫圖書目錄 (館友會雜誌第十五號附録)		明治四十年 皇學館館友會
從吾所好	内田魯庵撰	明治四十四年 玉屑會限定出版
鼻科學	久保猪之吉著	明治四十二、三年 博文館 二册

南滿洲寫真大觀	金澤求也著	明治四十四年 滿洲日日新聞社
御即位禮畫報 (自第一卷至第四卷)		大正三年 御即位紀念會發行 四冊
朝鮮歷史地理	津田左右吉著	大正二年 南滿洲鐵道株式會社 二冊
朝鮮寫真帖		
官幣中社 阿蘇神社全圖		
安重根事件公判速記録		明治四十三年 滿洲日日新聞社
佐久間海軍大尉遺書		明治四十三年 水交社
特製 山水隨緣記	徳富蘇峰著	大正三年 民友社限定出版
京の水 (鱈之卷、鳳之卷)	湘夕編	京都 吉野屋仁兵衛等 二冊
京都名勝記	黒田讓編	明治三十六年 京都五車樓書店 三冊
九州鐵道旅客便覽	六花菴編纂	明治二十七年 福岡森岡書店
陸前 金華山明細全圖		明治二十七年 仙臺盛光堂
義士肖像贊詞		嘉永三年 榜園吟社藏版
明治大年表	小川多一郎編	大正三年 吉川弘文館
野州鹽原溫泉全圖		
夏わすれ (鹽原溫泉紀勝)	南城漫史著	明治二十六年 宇都宮觀光堂
國幣中社 鹽釜神社明細全圖		明治二十六年 仙臺盛光堂
稿本 肥後先哲遺蹟	武藤巖男編	明治二十七年 普及三冊
西山遺事		寛政九年 東知之手寫 二冊
世界寫真圖說 (雪之卷)	志賀重昂著	明治四十四年 地理調查會

雜書

命印色本	京都大半色木	
胃腸の養生法	長與稱吉補 杉本東造述 菅稻吉記	國 明治四十二年 光社
新胃腸病學	井上善次郎問 佐々木四方志著	吐 明治四十三年 鳳堂書店
今 (秋之卷) 様		松 明治三十九年 屋吳服店
衣裳色あはせ	大原鉦一郎考案	素 明治四十一年 絢堂
日本六法全書		清 明治四十二年 水書店
日本虞初新志 (卷一、卷二)	近藤元弘輯	風 明治十四年 詠二冊 會
日本歲時記	貝原損軒刪補 貝原好古編珠	雫陽 貞享五年 日新堂梓 六冊
明治改正 寶生流小謡集	寶生九郎校訂	江 明治二十八年 島伊兵衛
東京帝國大學一覽 (從明治三十八年 至明治三十九年)		明治三十九年 東京帝國大學
茶人花押藪	素齋輯	延享三年 大阪荒木佐兵衛板
增補 地錦抄	伊藤伊兵衛撰並畫	寶永七年 須原茂兵衛開板 七冊(第四卷缺)
地錦抄附録	伊藤伊兵衛撰並畫	享保十八年 須原屋茂兵衛開板 三冊
流 行		明治四十一年四月 白木屋 二冊
學士會會員氏名錄		大正四年 學士會
第一高等學校一覽 (自明治三十八年 至明治三十九年)		明治三十九年 第一高等學校

廣益正字通

鑲田環齋編輯
加唐復齋校

明治五年
攝府豐田屋等

譯文筌蹄

荻生徂徠口授
聖默有鄰筆

貞享四年
麗澤堂藏版
二册六卷

增補萬寶全書

毛煥文增補

乾隆四年
六册二十卷

言海

大槻文彥著

明治二十九年
川半
四册映入

新增故事瓊林

程允升原撰
草場金疊訓點

明治十八年
正寶堂
四册映入

圓機活法詩韻全書

王世貞校
唐謙編

延寶癸丑
精德堂重梓
二十册三十八卷

增訂草露貫珠

中村義竹
岡谷義端重訂
前田圓重訂

明治三十七年
印文學會本部

草彙

三島筱應道輯

文化癸丑
出雲寺文次郎等
四册

草書韻會

張天錫集

慶安四年
京都秋田屋平左衛門刊行
二册

草字彙

石堅菴集

大正三年
永
六册映入

雜字類編

柴貞毅著述

文政七年
積玉園梓
二册七卷

增補詩韻含英異同辨

劉文蔚道
吉岡保道編

明治十三年
則
二册

悉曇連聲集

澄禪著

寬文八年

悉曇愚鈔

澄禪著

寬文八年
三册

悉曇字母表

空澄海禪撰編

寬文九年

悉曇字母釋

智澄廣禪撰編

寬文九年

悉曇字記

澄禪著

寬文九年

增補悉曇初心鈔

澄禪著

寬文十一年

四聲字彙

梅誕生重訂

京都
寬文十一年
忠興
七册

歷史地理

四國四岩屋寺摺物
十五番

巖島土産

島村武助編輯

四葉
明治二十八年
廣島以文社

巖島彌山緣起小輯

印度西域佛蹟寫真帖

大谷光瑞編

明治二十八年
廣島川上吉右衛門

日本名家人名詳傳

優美館主人編
樋口德翁閱

明治二十七年
大阪優美館藏版
二册映入

東海道分間繪圖

遠近道印作
菱川吉兵衛畫

元祿三年
七郎兵衛板
五帖

東海兩道中懷寶圖鑑

井上頼因合撰
大槻如電

天明六年
須原屋茂兵衛

新東西年表

官幣大社
香椎宮之圖

井上頼因合撰
大槻如電

明治三十一年
吉川半七

韓國鐵道線路案内

統監府通信事業第二回報告

太宰府神社御略傳

西高辻信嚴著

明治二十二年
博多木下美重

明治四十一年
統監府鐵道管理局

明治四十一年
統監府通信管理局

明治十九年
太宰府神社社務所

明治二十八年
太宰府神社社務所

二枚

官幣中社
太宰府神社境內之圖

羅漢寺之真景

官幣大社
宇佐神宮全景

西高辻信嚴著

明治二十五年
宇佐神宮事務所

大正元年
新橋堂

乃木大將寫真帖

渡邊銀太郎著

大正元年
新橋堂

松島鹽釜真景全圖

滿洲紀要

黑田甲子郎講述

明治二十七年
仙臺盛光堂

明治四十二年
南滿洲鐵道株式會社

滿洲歷史地理

箭稻松
內葉岩
亘吉等撰

大正二年
南滿洲鐵道株式會社
二册

太平記鈔 (並太平記音義) 十册
 竹の里歌 子規遺稿 俳 明治三十七年 堂
 連歌十三ヶ之大事 (及連俳心秘抄其他) 手寫本
 雨月物語 上田秋成著 富士貨本出版部 明治二十六年
 萬葉集略解 橋千藤著 名古屋東壁堂板 寛政十二年
 源氏物語 (附源氏物語引歌一卷 並源氏爪印三卷) 二十九册
 詞のやちまた 木居春庭著 須原文化五年 郎等
 人麿集 加茂眞淵編述 長瀬眞幸校正 京都 天保六年 出雲寺文二郎等
 百人一首一夕話 尾崎雅嘉著 大石眞虎圖 浪華 天保四年 敦賀屋九兵衛梓
 消息文例 藤井高尙著 大阪 寛政十二年 岡田種玉堂 二册

小説隨筆類 (現代の作を除く)

花八笑人 瀧亭鯉丈著 西村天保五年 八等
 (自初編第四 編追下五迄) 歌川國直畫 屋與 十二册
 町人考見録 保野大正二年 出版
 たはれくさ 雨森芳洲著 大阪 寛政元年 高橋平助 三册
 南畝莠言 太田蜀山人隨筆 須原文化十四年 兵衛等
 田舎莊子 佚齋楞山選 大阪 享保十二年 河内屋專兵衛板 十三册
 瓦全遺稿 武富奎吉編 明治四十五年

骨董集 山東京傳編 雁 文化十年 金 屋
 江戸の落語 關根默庵編 服 明治三十八年 部 書 店
 御影三寶荒神 瀧野登鯉述 丁字 天保三年 平 兵 衛
 參宮 屋 六册
 壬戌羈旅漫錄 曲亭馬琴遺稿校 畏 明治十八年 三 册 堂
 近世奇跡考 山東京傳著 青 明治三十二年 山 二册五卷 堂
 諸國里人談 菊岡米山著 須原 寛政十二年 屋 茂 兵 衛 等
 駿臺雜話 室鳩巢著 崇 文 堂 五 册 梓
 恕軒漫筆 信夫榮著 吉 明治二十五年 川 一册二卷 七
 百家說林 今泉定介編並校 吉 明治二十三、四年 川 九 册 七

字書類

韻府一隅 顏懋功輯校 群玉 文政十一年 堂 青 雲 堂
 中井乾齋刊 二册十六卷
 新韻府群玉 陰勁復孟 弦春起 編編校 金陵 徐 智 督 刻
 王 孟 起 校 正 十册二十卷
 康熙字典 重野安綱監修 平安 安永九年 堂 等
 服部宇之吉 風月 四十一册
 漢和字典 三 明治三十八年 省 堂
 增補類大節用集 樞島照武著 皇都 享保二年 村上平樂寺藏版
 十卷十三册
 詩文對類正宗 唐居子編註 野安毅校閱 玉 明治十六年 香 册 堂
 切玉 點
 操觚字訣 伊藤東涯校訂 須原 明治四十年 屋 書 店

魏哀州賈使君之碑
 魏故南陽張府君墓誌
 沂州普濟寺碑
 萬寶書畫全書
 增訂支那畫家人名辭書
 續支那畫家人名辭書
 支那名畫集
 支那名人書畫百集
 (第一輯)
 書家自在
 蔣南沙花鳥草蟲冊
 (名人畫冊二十二集)
 書畫研究法
 書畫寶繪錄
 (知不足齋叢書第三十一集)
 書譜
 書苑
 (自卷一第一號
 至卷七第二號)
 璋翁俳畫集
 小石山房印譜
 尙美資料
 (第六編第三輯)
 故實叢書 織文圖會
 (禮服、御幸部後編)
 (菊狩衣、裏打狩衣)
 織紋圖鑒

清齋主人編
 齋藤謙編纂
 齋藤謙編纂
 京都市立美術工藝學校參考品
 北條周篤編
 道富元禮等輯閱
 梅辻春編
 前田默鳳著
 明張泰階評訂次
 孫過庭撰
 木澤孚編
 顧翠嵐、顧鳳一編輯
 松岡辰方著
 小杉樞郎校正
 今泉定介編輯
 古谷紅麟著

拓 木
 拓 木
 須原 文久元年 衛等
 屋茂兵衛 七冊
 大 大正二年 書 店
 倉二冊
 大 大正元年 書 店
 倉二冊
 京都 明治四十四年 堂
 芸四冊
 京都 明治三十九年 房
 眞美書
 文 大正三年 堂
 永三冊
 上海 文明書局
 光 大正四年 堂
 華二冊
 鮑 崇禎六年 刊
 長塘重校 十冊
 二十卷
 西 明治四十五年 房
 東書
 法 明治四十四年、大正五年 會
 六十冊(二冊缺)
 畫 明治四十四年 社
 報
 顧 道光戊子 板
 海虞 六冊
 尙 大正四年 會
 美
 吉 明治三十四年 七
 川半
 四冊
 京都 明治三十六年 堂
 山田 四冊
 四冊

畫模樣雛形
 清道人節臨六朝碑
 秦漢瓦當圖
 新日本畫譜
 十竹齋書畫譜
 兗公之頌
 廣重江戶名所及諸國名所
 百花鳥圖
 美術工藝 ひゝなかた
 (自第一至第五)
 默語圖案集
 雪舟水墨山水
 先哲書影
 赤壁賦
 石鼓文
 水月齋印譜
 東洋藝術資料

清道人書
 館機重刻
 石井柏亭著
 胡日從摹古
 張學畊重校
 山下石仲子寫編
 高木源四郎編
 默語會編輯
 毛利公爵家藏
 萩野由之編
 中村不折書
 伊東忠太、塚本
 晴、關野貞解說

和歌國文其他

伊勢物語拾穗抄
 類聚古集解說

中根淑註釋
 佐々木信綱著

井上勝五郎
 明治二十二年
 二冊
 上海 中華民國四年
 震亞圖書局
 大保九年
 方 明治四十三、四年
 寸冊
 二冊
 光緒五年
 八冊
 拓 本
 三帖
 浪速 文化十一年
 加賀屋善藏梓
 一冊五卷
 日 明治三十一、二年
 本美術院
 四冊(第二缺)
 京都 明治四十二年
 芸艸堂
 小川一眞製版
 (長卷)
 西 大正元年 房
 東書
 平 大正四年 堂
 安
 拓 木
 大 明治十一年
 谷家藏
 三冊
 日 明治四十二年
 日本美術社
 六冊箱入

三冊
 金 明治二十四年
 港 堂
 煥 大正三年
 文 堂

果亭遺墨	荻野藤次郎藏本	畫	大正二年	報	社
華山翁蘭竹畫譜	深河秋香藏	文	明治十三年	永	堂
補摺印補正 (摺印補遺)	細谷離著	京都	大谷津	速	堂
畫本圖編	英一峰摹編	武田	寬延本	編刻	門等
畫筌	林守篤編述	浪華	享保六年	保壽堂	等刻
楊惺吾楷書千字文	楊守敬書	西	明治四十四年	東	房
京華圖案 (後篇)	長谷川契華著	京都	明治三十七、八年	山田芸艸	堂
古今曉齋畫談	瓜生政和編 河鍋洞郁畫	岩	明治二十年	木	俊
不折俳畫	中村不折畫及書	光	明治四十三年	華	堂
不折宮島豪溪及寒霞溪 畫集三	中村不折著	光	明治四十三年	華	堂
丹青引及飲中八仙歌	中村不折著	光	明治四十四年	華	堂
不折丙辰潑墨 (第一集)	中村不折著	中	大正五年	中央出版協	會
文徵明城居帖	內藤虎畧	大阪	明治四十五年	博	文
文徵明草書千字文	內藤虎畧	大阪	明治四十五年	博	文
國華 (自第一號至第十八號 及第二百四號)		國	自明治二十二年	華	社
公長略畫		浪華	文久三年	榮	堂
廣澤先生唐詩帖	細井廣澤筆	臨			摹
啡香館畫牋	瀧和亭畫	大	明治四十三年	倉孫兵	衛
增訂古畫備考	朝岡興禎著 太田謹補	弘	明治三十七年	文	館

光琳百圖	抱一編	文	明治三十年	永	堂
光琳考 (藝文第六年第六號別冊)	福井利吉郎		三册		
朱甲秀堂帖	內藤虎畧	大阪	明治四十五年	博	文
廣文字會寶	朱文治編	朱	書	手	寫
孔廟禮器碑	吳穰之題言	舊			拓
古今名物きれ	內藤彦弼編輯兼出版		明治十六年	二册	
古今名人畫稿 (自初集至三)		上海	光緒乙未	記	書
古今楹聯彙刻	石潛摹集		光緒二十六年	十二册	寫入
古今楹聯彙刻小傳	吳陰輯	西	光緒三十二年	洽	印
古今和歌集序	東江書	文	安永八年	堂	伊八梓行
古代唐草模樣集	廣田曉山編輯	大	倉	錦	榮
古代模樣式圖考	高橋詠而編輯	三	得	會	藏
鳥獸略畫式	蕙齋筆	吉	文化	木	再刻
趙子昂楷行艸帖			川	弘	文
篆刻鉞度	陳克恕述 近藤南州校	大阪	大正二年	嵩	山
定武蘭亭		龍	珠	院	記
三十帖冊子		大阪	明治四十二年	博	文
曲阜孔子廟碑		舊			拓
窮華極麗	中村是公編	密	明治四十四年	美	書
京都帝室博物館所藏名畫複製		京都	帝室博	物	館

法隆寺大鏡
(自第一集至第三十七集)

法隆寺藏版
東京美術學校編

大正二、五年
影三十七册
堂

北齋漫畫
(第五、第十二編)

文化丙子 天保甲午
尾張東 二册
堂

北齋漫畫
(草筆之部)

天保十四年
金 幸 堂

北齋畫譜
(中編)

尾張東 二册
堂

本朝畫家人名辭書

古筆了悅校閱
狩野壽信編纂

明治二十六年
倉二册
店

本朝畫家落款印譜

古筆了悅校閱
狩野壽信編纂

明治二十七年
倉三册
店

東江唐詩選
先生書

澤田東江書

天明四年
嵩 山 册
房

東洋畫論集成

今關壽鷹纂訂

大正四、五年
畫二册
院

東洋美術圖譜

瀧精一編

明治四十二年
華二册
社

杜氏徵古畫傳

中江松篁道人著

文化十年
軒五車樓
三册
梓

唐太宗皇帝御書溫泉銘

羅振玉記

明治四十三年
西 東 書 房

唐詩選畫本
(第一編五言絕句)

石峯書畫

天明戊申
嵩 山 册
房

唐詩選畫本
(第二編七言絕句)

芙蓉畫

寬政元年
嵩 山 册
房

唐詩選畫本
(第三編五七言律排律)

高田圓乘撰

寬政三年
嵩 山 册
房

竹譜詳錄

李息齋述

寶曆六年
京都 林 伊 兵 衛
二册

徐熙百花圖長卷
(名人畫册一集)

分印九幅

上海 文 明 書 局

李梅菴先生選臨法帖

清道人書

中華民國四年
上海 震 亞 書 局
二册

略可法

市河米荃手觀
市河三千縮臨

青 文政十年
藝二册 閣

呂半隱寫景山水
(名人畫册十八集)

中華民國四年
上海 文 明 書 局

王右軍書記

國 華 社
橫 卷

王右軍 大唐三藏聖教序

明治四十四年
大阪 博 文 堂

王仲初仿宋元山水箭

拓 木

王陽明祈雨臺記
(石印本)

大正四年
大阪 博 文 堂

顏魯公墨蹟

羅振玉題

大正二年
西 東 書 房

雅邦大觀
(第一、第二編)

明治三十五年
大阪 博 文 堂

田能村竹田
(印譜書畫譜)

八十年記念出版
大島支郎編

大正二年
畫 報 二 册 社

談書會誌
(自第三十八號
至第四十七號)

大正三年
豐 南 書 堂

蘇氏印略

大正四、五年
談 書 會 十 册

南畫集

明治四十二年
光 風 樓 書 房
四册
社

藍田叔仿古山水
(名人畫册十五集)

明治四十三年
國 華 社
三册
社

浮世繪手鑑

中華民國四年
上海 文 明 書 局

浮世繪畫集

明治三十三年
好 古 堂

歌麿名畫集

明治四十四年
聚 精 堂

懷素草書千字文

明治三十六年
好 古 堂
五 枚

大慧普覺禪師書
 大慧普覺禪師普說及法語
 維摩經提唱
 (自第一輯至第五輯)
 蒼龍窟年譜
 增註六祖大師法寶壇經
 槐安國語
 月江和尚錄
 佛鑑語錄
 五家參詳要路門
 宏智禪師頌古
 鐵眼禪師遺錄
 哲學雜誌
 (第二十二卷第二)
 (百四十一、二號)
 傳光錄
 宗門無盡燈論
 四部錄
 禪臨濟宗眼目
 校補禪門法語集
 (正、續編)
 蕉堅稿
 日本聖公會祈禱書

慧然重錄編
 黃文昌重錄編
 釋宗演述
 釋宗演等編
 山田大應編輯
 大正燈國師語錄
 大正宗國師語錄
 智圻編
 圓大慈觀編校
 靈瑞和尚考閱
 道應集
 盤山禪師著
 東嶺和尚編輯
 獨園禪師口授記
 鈴木子順筆記
 山田孝道編纂
 釋絕海著
 釋慧大藏編

黃槃板
 黃槃板
 大正五年道庵
 大倉明治二十七年書店
 愛知矢野平兵衛
 愛知矢野平兵衛
 大正三年社限定出版
 京都寬永十九年吉野屋權兵衛開板五册
 文政丁亥
 雲山藏板
 黃槃板
 哲學會事務所
 京都出雲寺文二郎
 愛知矢野平兵衛
 京都文昌堂
 梅花書院
 光廟館
 京都貝葉書院
 神戶明治三十九年日本聖公會出版社

舊新約全書
 清澤先生
 信仰坐談
 眞宗聖典
 松翁道話
 增補禪林句集
 禪海の一波
 禪窓閑話
 禪學辭典
 禪のしをり

安藤州一著
 浩々洞編
 八宮齊著
 英朝禪師編輯
 空水著
 菅原時保著
 菅原保袋編
 神保如文共著
 藤安藤英共著
 釋承薰編

明治三十七年
 橫濱米國聖書會社
 明治四十三年
 無我山房
 大正二年
 無我山房
 明治二十六年
 大阪圖書出版株式會社
 明治二十二年
 名古屋文光堂鑄刻
 二册
 明治三十八年
 文明堂
 大正五年
 榮文館
 大正四年
 無我山房
 明治四十年
 山城品麗學院

畫帖拓本其他

一茶遺墨鑑
 一掃百態
 はなふくさ
 白隱和尚遺墨集
 日本書畫骨董大辭典
 日本畫家人名詳傳
 附諸家印譜及鑑定心得
 日本美術
 (自第九十六號)
 (至第九十五號)
 西本願寺舊所藏品入札目錄
 西村滴翠氏所藏品入札目錄
 日本建築辭彙

一茶同好會編
 渡邊華山畫
 國民新聞社編
 池田常太郎編纂
 樋口文山編纂
 中村達太郎著

大正二年
 一茶同好會
 明治四十三年
 審美書院
 明治三十六年
 山田芸坪堂
 大正三年
 民友社
 大正四年
 日本美術鑑賞會
 明治二十八年
 大阪優美館藏版
 二册映入
 明治四十年、大正五年
 日本美術社
 八十二册(十八册缺)
 三册
 明治四十年訂正三版
 丸善株式會社

詩經集註

朱雲集傳
寸雲子評
鈞木溫校

寬政三年再刻
今村八兵衛藏板
六册八卷

逍遙遺稿

宮木正貫編次
小柳司氣太

明治二十八年
二册

清六家詩鈔

劉復燕選木
近藤藤南州增評

明治四十年
青木嵩山堂
四册八卷

欽定清詩別裁

沈德潛纂評

乾隆二十六年
十六册三十二卷

真山民詩集

近藤藤南州校訂

明治四十二年
青木嵩山堂

晉書鈔

陳仁錫評選

三册七卷

情史抄

田中正彥抄錄

明治十二年
甲斐内藤傳右衛門
三册

瀛奎律髓
(自卷二十至卷四十九)

方虛谷編

寬文十一年
村上平樂寺板行
六册

百人一首

橫川和尚撰

明治四十二年
民友社限定出版

昭明文選六臣彙註疏解

顧施禎纂輯

康熙二十六年
耕心堂
八册十九卷

重訂文選集評

心簡齋重校

乾隆丙午年
金蘭書業堂藏版
八册十五卷八册

文選音註

金國寶總閱訂
王象乾

貞享四年
京都風月莊左衛門鑄洋
十二册二十一卷

靖節先生集
(附諸本評陶彙集)

陶文毅公原本註
陶澍集

光緒乙未
江蘇書局開
三册十卷

靖節先生年譜攷異

陶澍撰

光緒乙未
江蘇書局開
一册二卷

評訂浙西六家詩鈔

吳榕園等選訂
近藤藤南州評

明治三十六年
青木嵩山堂
六册

先憂文編

狩野德藏編

明治二十九年
吉川半七

絕句類選

東陽軒評
拙堂

文久二年
抱樸軒藏
二册

醉古堂劍掃

陸紹珩選

京都大谷仁兵衛
四册十二卷

醉古堂劍掃

陸紹珩選

明治四十一年
青木嵩山堂
三册

醉石先生遺稿

池邊吉太郎編

明治三十六年
二册

語錄道話其他

一休和尚全集

森大狂參訂

光 明治三十一年
融 館

白隱和尚全集
(第一)

平木正次編

光 明治三十一年
融 館

賣茶翁偈語

梅山校

寶曆癸未

寶洲禪師語錄

最頂等編

黃 寶永五年
壁 二册六卷 板

寶物集

高橋清兵衛板

寬文元年
清兵衛 三册 板

法友故鄉話

愷懂和尚著

文政六年
築後梅林寺藏版

再編碧巖集

佛果圓悟禪師

安政六年
京都小川多左衛門
二册十卷

圓悟碧巖集

假名碧巖夾山鈔

京都妙心寺正眼菴新刊
五册十卷

天桂禪師唱
師唱碧巖錄講義

本山靈泉禪院評唱
雪竇和尚頌古語要

京都慶安三年
堤六左衛門開板
十册

注真面目

松崎覺木參訂
師唱

光 明治三十一年
融 三册八卷 館

首書臨濟慧照禪師錄

永平聖箭註

手寫木

妙心寺關山國師御傳

慧然集

京都出雲寺文治郎

寒山詩闡提記聞

正法輪協會編

明治四十一年
京都正法輪協會

澤菴和尚全集

白隱禪師著

京都出雲寺文治郎
三册

澤菴廣錄

阿心菴雪人編

明治三十一年
上田屋

大日本校訂
大藏經目錄

秋庭宗琢編輯

明治三十九年
森江佐七

大慧普覺禪師語錄

慧日禪師編

弘 明治十八年
教書院 板
三册十二卷

唐詩三體家法
 唐詩選評釋
 (上卷)
 杜律集解
 杜詩鏡銓
 杜詩偶評
 讀書堂 杜工部文集註解
 中洲文稿第一集
 柳涯遺稿
 李滄溟尺牘
 新撰名家 兩漢評林
 鑿定註解
 林園月令
 林園月令二編
 王孟詩集
 海南遺稿
 高青邱詩醇
 高士傳
 箋註 宋元明詩選
 宋元明清名家文鈔
 六一 溫公 中山 宋三家詩話

周 弼 柳 濤 校 選 定
 森 槐 南 著
 邵 榮 以 傳 成 集 校
 楊 西 河 編 輯
 沈 德 潛 纂 閱
 松 森 千 校 閱
 張 潛 評 註
 三 島 毅 著
 饒 村 彬 成 編
 張 所 敬 輯
 潘 煥 震 校 訂
 蘭 陵 考
 陳 懿 典 校
 吳 默 純 仁 選 訂
 劉 純 仁 訂
 柳 濤 纂 輯
 柳 濤 纂 輯
 近 藤 南 州 校 訂
 藤 野 正 啓 著
 重 野 安 釋 編
 齋 藤 謙 錄
 晉 皇 甫 謚 著
 朱 梅 冷 陳 庵 編 註
 華 竊 齋 箋 箋 評 訂
 近 藤 南 州 評 訂
 小 川 重 喬 編
 可 亭 閱

天保十二年
 山城屋佐兵衛
 一册三卷
 明治二十五年
 新進堂
 寬文十三年
 油屋市郎右衛門刊行
 三册六卷
 同治十一年重刻
 望三益齋鐫板
 三十册二十卷
 享和三年
 三册四卷
 讀書堂開雕
 一册二卷
 明治三十一年
 二松學舎藏版
 三册三卷
 明治三十七年
 寶曆元年重刻
 嵩山
 一册三卷
 萬曆壬辰
 一册三卷
 天保二年
 笈堂發兌
 八册
 笈堂發兌
 八册
 明治三十五年
 青木嵩山
 三册映入
 明治二十四年
 敦復堂
 四册
 嘉永三年
 四册七卷
 光緒三年
 湖北崇文書局開雕
 一册三卷
 明治四十一年
 青木嵩山
 二册映入
 明治十四年
 佐藤友熊攝寫
 文化十三年
 玉山
 堂

楚辭集注
 章柳詩集
 章柳詩集
 化書
 文海指針
 文草小成
 文鏡祕府論
 文教溫故
 古易斷時言
 古詩韻範
 五雜俎
 五山詩僧傳
 菜根譚
 范石湖 楊誠齋 陸放翁 三家妙絕
 藏名山房雜著
 (第一集)
 明治詩文
 (自第一集至第十四集)
 明治詩文
 (自第四十三集
 至第四十八集)
 詩法纂論

朱子集注
 章柳近 應子厚 物全評 集集訂
 章柳近 應子厚 物全評 集集訂
 譚陳新 景繼昇 昇 譯訂
 井白蛾 再訂
 川田 慶江 評點
 小 藥 昌 浩 編 次
 日 下 覽 編 次
 千葉 芸 閣 著
 遍 照 金 剛 撰
 山 崎 美 成 著
 新 井 白 蛾 著
 武 元 登 々 著
 謝 肇 澗 著
 上 村 觀 光 編
 洪 自 誠 著
 市 河 寬 齋 輯
 岡 千 仞 撰
 佐 田 白 茅 編
 朱 飲 山 著
 小 野 湖 校 點
 岸 田 吟 香 點

光緒三年
 湖北崇文書局開雕
 二册八卷
 明治三十八年
 青木嵩山堂
 六册映入
 明治四十二年
 青木嵩山堂
 三册映入
 寶曆庚辰
 皇都中西卯兵衛藏板
 二册六卷
 明治十四年
 佐藤友熊攝寫
 天明六年
 須原屋茂兵衛
 七册十卷
 六册六卷
 文政十一年
 慶元二册
 堂
 明和八年
 浪華星文堂梓
 二册四卷
 文化九年
 大阪群玉堂
 三册五卷
 寬文元年
 八册十六卷
 明治四十五年
 民友社
 京都川勝德次郎重刻
 二册
 文化四年
 青藝閣梓行
 明治十三年
 明治十年
 大來社
 二册
 明治十三年
 明治十四年
 樂善堂書房
 二册十卷

燕村句集講義
(春、夏、秋、冬之部)

高濱虛子編

明治三十五年、六年
俳書四冊 堂

燕村遺稿講義
(春、夏之部)

高濱虛子編

明治三十八年
俳書二冊 堂

燕村其他歌仙其他

宰鳥校

安永六年再刻
橋仙堂版

古調菴傳記
(附大樹六十賀吟)

手寫本

俳諧人五百題
(春、夏、秋、冬之部)

松露菴撰

天明七年
青雲堂板春、夏、秋、冬之部
萬笈堂二冊四卷

護物句集

菊守園見外輯

嘉永五年
萬笈堂開板
二卷

あゐたで

砂童編

文政三年
京都菊舎太四郎
二冊

蒼虬翁發句集

過日庵祖卿輯

文久元年
青雲堂
二冊 堂

蒼虬翁俳諧附合集

半青居新甫選
盧明菴五休校

嘉永七年
青雲堂
二冊 梓

さゝれ石

虎足岳轅集

手寫本

几董全集

ほとゝぎす發行所編

明治三十三年再版
ほとゝぎす發行所

其角全集
(俳諧文庫第四編)

老鼠堂永機校訂
阿心庵雪人

明治三十一年
博文館

許六全集
(俳諧文庫第五編)

大野酒竹校訂

明治三十一年
博文館

高濱虛子句集

今村一聲編

明治四十一年
俳書 堂

支考全集
(俳諧文庫第八編)

老鼠堂永機校訂
其角堂機一

明治三十一年
博文館

諸國翁墳記

江洲

文久三年
義仲寺藏版

子規遺稿
子規書簡集

俳

明治四十年
俳書二冊 堂

新古發句集

小山篁長手記

新俳句

正岡子規 関野三川 上原碧玲 共編

明治三十一年
民友社

春夏秋冬

(春之部)
彌祭書屋主人選
(夏、秋、冬之部)
河東碧梧桐 共選
高濱虛子

明治三十四、六年
俳書四冊 堂

新春夏秋冬

松根東洋城選

明治四十二年、大正四年
俳書四冊 堂

十論爲辨抄

渡部狂編

享保乙巳
京都野田治兵衛
三冊

枇杷園七部集

梅花園梅間撰

文政八年
尾陽東壁堂藏
五冊

枇杷園類題發句集

梅花園梅間撰

文政十年
尾陽東壁堂藏
二冊

蕉門十哲集
(俳諧文庫第九編)

老鼠堂永機校訂
菅雪庵柳屋

明治三十一年
博文館

召波栲良全集

ほとゝぎす發行所編

明治三十三年
ほとゝぎす發行所

漢詩漢文其他

論俳絶句

横川唐陽著

明治四十四年
陽山館
一册十卷

論語集註

朱熹集註

放翁詩話

詩佛、五岳 関校
璞齋、岳麓

玉山堂發兌

板橋集

鄭燮著

乾隆己巳
擘書屋刊
四册映入

碧堂絶句

田邊華著

大正三年
東京二冊 堂

唐賢三昧集

王士禛選 木註
燦、胡棠評 點
香、石

光緒九年
翰墨園重刊
三冊

箋註唐賢詩集

王士禛選 木註
燦、胡棠評 點
近、培、芳、南、州、增

明治三十八年
青木嵩山堂
三册映入

正續俳家奇人談	竹窓玄女一遺稿 藤慮青青參訂	今	明治二十五年 古	堂
俳句問答	獺祭書屋主人著	俳	明治三十四、五年 書	堂
俳人一茶	正岡子規校閱批評	三	明治三十年 松	堂
俳人蕪村	獺祭書屋主人著	ほと、ぎす發行所	明治三十二年	
俳人百家撰	綠志川柳編 雄齋國輝畫	和泉	嘉永八年 屋市兵衛板	
萩のしほり	中堀億菴編	京都	天明四年再板 秋田屋平左衛門等 二冊	
芭蕉以前俳諧集 (俳諧文庫第二、三編)	大野洒竹編纂校訂	博	明治三十年 文	館
芭蕉翁句解參考	月院社何丸著	京都	文政十年 野田治兵衛等 五冊	
芭蕉翁終焉之記	龜子二部 藤房狂 濃編註 稿野解	小山	寬政三年 宴長手寫	
本朝文鑑	陳后編 芭去著 芭去著	江戶	享保戊戌 小川彦九郎 野田治兵衛 五冊九卷	
年の忍	大野洒竹編	春	寶曆丁丑	
おくのほそ道	爲誰庵由誓編	巢	天明五年 宴長手寫	
おくのほそ道	貝原益軒增選 鳥飼洞齋編述	大阪	寬政元年 仙堂藏板	
鬼貫全集	無外庵主人編	春	明治三十一年 陽	堂
乙二七部集	阿心華永機編 其角堂機一校	博	明治二十一年 枝	堂
詩歌連俳 季寄註解	寒川鼠骨編	政	明治二十七年 交盛 四冊鉄人	館
改正月令博物筌 (春、夏、秋、冬之部)	獺祭書屋主人著	俳	金澤 天章 二冊	閣
加賀千代尼發句集			明治二十六年 文 二冊	館
枯尾華			大正四年 教	社
子選寒山落木より 句集			明治三十五年 書	堂
四年間				

對鶯句集	小山宴長手記	天明八年
太祇全集	ほと、ぎす發行所編	明治三十三年
增補 再版 獺祭書屋 俳句帖抄 (上卷)	獺祭書屋主人著	明治二十八年 日木新聞社
連句入門	獺祭書屋主人著	明治三十五年 書
連句作例	俳書堂主人著	明治四十一年 書
連句名作 (下卷)	俳書堂主人編	明治四十一年 書
其袋 (春之部)	田山耕村編	明治四十一年 書
續猿蓑	嵐雪編	享和二年 京都菊舍太兵衛梓
續春夏秋冬 (秋、冬之部)	河東碧梧桐選	寬政三年 小山宴長手寫
嵐雪句集	雪中庵雀志校訂	明治三十九年 俳書
嵐雪全集 (俳諧文庫第七編)	岡野知十校訂	淺倉屋久兵衛 二冊
六玉河	帶庭梅雅編	明治三十一年 博文
也有全集 (俳諧文庫第六編)	河東碧梧桐編	天明五年 小山宴長手寫
曉臺七部集	大野洒竹校訂	明治三十一年 博文
元祿俳家々集	三苦巖編	青雲堂梓 二冊
元祿名家句集 附女流俳句集 (俳諧文庫第十編)	几董編	明治三十六年 俳書
現代全國俳人名簿	大野洒竹校訂	明治三十一年 博文
蕪村句集		大正三年 中央出版協會
蕪村曉臺全集 (俳諧文庫第十二編)		天保八年 浪華中村三史堂 二冊

& Sons. 1869.

Warner (G. F.). Facsimiles of Royal, Historical, Literary, and Other Autographs in the Department of Manuscripts, British Museum. Ed. by G. F. Warner. 5 series. London: British Museum. 1896-99.

Wilkinson (Lady). Weeds and Wild Flowers: their Uses, Legends, and Literature. London: J. Van Voorst. 1858.

VIII. Periodicals

Academy, The. Nos. 1975-2008. March 12, 1910-October 29, 1910. (25 numbers wanting). London: The Academy Publishing Co.

Academy, Supplement to The. 34 Portraits of English Men of Letters. London: The Academy Publishing Co.

Athenaeum, The. Nos. 4300-4609. March 26, 1910-September 1916. (136 numbers wanting). London: The Athenaeum Office.

Book Monthly, The. 2 numbers. Nov.-Dec. 1911. London: The Book Monthly.

Bookman, Supplement to The. 10 Portraits of Men of Letters. 1902.

Current Literature. Vol. LI. No. 4-Vol. LIII. No. 2. October 1911-August 1912. New York: Current Literature Publishing Co.

Current Opinion. Vol. LV. No. 1-Vol. LXI. No. 1. July 1913-Sept. 1916. New York: Current Literature Publishing Co.

Mercure de France. Nos. 354-444. 16 Mars 1912-16 Décembre 1916. (28 numbers wanting). Paris: Mercure de France.

Neue Rundschau, Die. 46 Hefte. Januar 1911-October 1914. Berlin: S. Fischer.

Nineteenth Century, The. No. 131. January 1888. London: Kegan Paul, Trench & Co.

Review of Reviews, The. Nos. 299, 304, 307, 313, 315-9. Nov. 1914-July 1916. London: "The Review of Reviews" Office.

Windsor Magazine, The. Nos. 156, 161, 265, 257, 259. Dec. 1907-July 1916. London: Ward, Lock & Co.

和漢書目録

俳句俳文其他

稻目集	良臺編	天保八年 二册
俳諧大要	觀祭書屋主人著	俳 明治三十二年 書 堂
俳諧馬の糞 俳諧畫錦抄 (二十五條)	高濱虛子著	俳 明治三十九年 書 堂
俳諧氷餅集	二柳菴選	小 寛政四年 山 宴長手 寫
俳諧古今抄	蓮二房編	安永三年
俳諧歲時記葉草 (増補改正)	曲亭馬琴纂輯 藍亭青藍増補	京都 享保庚戌 野田治兵衛 五卷
俳諧三佳書	ほととぎす發行所編	大 明治三十八年 川 屋書 店
俳諧道の便 (上、中卷)	月居、淇竹、 瑞馬、同校	俳 明治三十六年四版 書 堂
俳諧袖珍鈔 (後編)	古終舍默池輯	須 嘉永五年 原 屋茂兵衛 等 六册
俳諧新五百題 (上卷)	田喜芥護物輯	萬 文政三年 笈 堂
俳諧一葉集	佛號、湖中編 久藏校	前編五册 文政十年 春 雲 堂 後編四册 萬 笈 堂
俳諧七部集大鏡	月院社何丸撰釋	水 落 忠次郎 等 七册
俳諧七部集		文化再板校正 諧 仙堂藏 板 二册
俳諧續七部集		享和三年 諧 仙堂藏 板 二册
俳家奇人談	竹窓文玄一遺稿 蓬廬青青參訂 惠齋	文 文化十三年 生 堂 等 開 雕 三 册

- Tower of London; and also a Guide to the Inscriptions and Devices left on the Walls thereof. London: Bemrose & Sons.
- Dickens's Dictionary of London.** London: Macmillan & Co. 1887.
- Etiquette.** All about Etiquette. London: Ward, Lock & Bowden.
- Everybody's Book of Riddles and Conundrums.** London: W. R. Russell & Co.
- Everybody's Book of Jokes.** London: Saxon & Co.
- Everybody's Book of Proverbs and Quotations.** London: W. R. Russell & Co.
- Everybody's Book of Epitaphs.** Compiled by W. H. Howe. London: Saxon & Co.
- Everybody's Book of English Wit and Humour.** Compiled by W. H. Howe. London: Saxon & Co.
- Everybody's Book of Irish Wit and Humour.** Compiled by W. H. Howe. London: Saxon & Co.
- Everybody's Book of Scotch Wit and Humour.** Compiled by W. H. Howe. London: Saxon & Co.
- Five Pieces on the European Politics.** Tokyo: Kobunsha. 1906.
- Grey (H.).** The Classics for the Million. London: J. Long. 1898.
- Guide to the Westminster Cathedral.** A Brief Survey of its History from 1865 to 1902. London: Burns & Oates. 1902.
- Haydn's Dictionary of Dates and Universal Information.** London: E. Moxon, Son, & Co. 1878.
- Korea.** Annual Report for 1907 on Reforms and Progress in Korea. Compiled by H. I. J. M's Residency General. Seoul. 1908.
- Lacmbe (M. P.).** Arms and Armour. Trans. with a Preface, Notes, and one Additional Chapter on Arms and Armour in England by C. Boutell. New York: Scribner, Armstrong & Co. 1876.
- Lippincott's Pronouncing Gazetteer: or, Geographical Dictionary of the World.** Ed. by J. Thomas & T. Baldwin. Philadelphia: J. B. Lippincott & Co. 1871.
- Living London.** Ed. by G. R. Sims. 32 pts. (*Parts 12, 24, 30 and 32 wanting*). London: Cassell & Co. 1901.
- Macleod (F.).** Where the Forest Murmurs: Nature Essays.

- London: Office of 'Country Life.' 1906.
- Moral of Flowers, The.** London: Longman, etc. 1836.
- O'Rell (M.).** John Bull and His Island. Trans. by the Author. London: Leadenhall Press. (Cheap Edition).
- O'Rell (M.).** John Bull & Co. London: F. Warne & Co. 1899.
- Price List No. 72.** September 1900. London: Army and Navy Co-Operative Society.
- Sclater (P. L.).** Guide to the Gardens of the Zoological Society of London. London: Bradbury, Agnew & Co. 1900.
- Smith (F. W.).** The Florists' Museum: a Register of the Newest and Most Beautiful Varieties of Florists' Flowers. London: Orr & Smith.
- Sonnenschein (W. S.).** A Reader's Guide to Contemporary Literature. The First Supplement to "The Best Books." London: S. Sonnenschein & Co. 1895.
- Sonnenschein (W. S.).** The Best Books: a Reader's Guide to the Choice of the Best Available Books. London: S. Sonnenschein & Co. 1896.
- Standard Reciter; a Collection of Favourite Pieces in Prose and Verse, Comic, Pathetic, and Sentimental, suitable for Public or Private Practice.** Glasgow: Cameron & Co.
- [Stuart x].** A Prophet in His Own Country, being the Letters of Stuart x. Ed. with an Introduction and Notes by A. Crowley. Published by the Author. Washington. 1916.
- Swaysland (W.).** Familiar Wild Birds. Illustrated by A. Thorburn. 20 pts. London: Cassell & Co. 1901.
- Teikoku-Daigaku.** Author Catalogue of The Library of Teikoku-Daigaku. Tokyo: Tokyo Imperial University. 1891.
- Timbs (J.).** The Book of Military Anecdotes. Ed. by J. Timbs. London: G. Routledge & Sons. (Routledge's Anecdote Library).
- Timbs (J.).** The Book of Modern Legal Anecdotes. Ed. by J. Timbs. London: G. Routledge & Sons. (Routledge's Anecdote Library).
- Tokyo Imperial University Calender (1905-1906).** Tokyo: Tokyo Imperial University. 1906.
- Tower of London.** Exterior Views. London: Valentine & Sons.
- Tyas (R.).** The Language of Flowers. London: G. Routledge

- by J[ohn] K[ersey]. London. 1706.
- Phin** (J.). *The Shakespeare Cyclopædia and New Glossary*. With an Introduction by E. Dowden. London: Kegan Paul, Trench, Trübner & Co. 1902.
- Pulman** (W.). *How to Learn a Foreign Language*. Manchester: A. Heywood & Son.
- Rowe** (F. J.) & **Webb** (W. T.). *Hints on the Study of English*. London: Macmillan & Co. 1903.
- Roget** (P. M.). *Thesaurus of English Words and Phrases*. New Edition, enlarged and improved by J. L. Roget. Philadelphia: J. B. Lippincott & Co. 1879.
- Sauer** (C. M.). *Italian Conversation-Grammar*. Heidelberg: J. Groos. 1870.
- Schmidt** (A.). *Shakespeare-Lexicon*. 2 vols. Berlin: G. Reimer. 1886.
- Seymour** (T. N.). *Easy Grammer Lessons for Japanese Students*. Tokyo: Z. P. Maruya & Co. 1892.
- Skeat** (W. W.). *Principles of English Etymology*. 2 vols. I. The Native Element. II. The Foreign Element. Oxford: Clarendon Press. 1892.
- Skeat** (W. W.). *A Primer of English Etymology*. Oxford: Clarendon Press. 1898.
- Skeat** (W. W.). *A Concise Etymological Dictionary of the English Language*. Oxford: Clarendon Press. 1894.
- Slang Dictionary**. *A Dictionary of Modern Slang, Cant, and Vulgar Words*. By a London Antiquary. London: J. C. Hotten. 1860.
- Smith** (C. J.). *Synonyms and Antonyms: or, Kindred Words and their Opposites*. London: G. Bell & Sons. 1895. (Bohn's Reference Library).
- Smith** (C. J.). *Synonyms Discriminated*. Ed. by H. P. Smith. London: G. Bell & Sons. 1895.
- Smith** (L.) & **Hamilton** (H.). *The International English and French Dictionary*. Paris: C. Fouraut et Fils. 1875.
- Specimens of Modern English Prose**. Tokyo: Kobunsha. 1905.
- Stone** (W. G.). See R. Bridges.
- Sweet** (H.). *A New English Grammar, Logical and Historical*. 2 vols. I. Introduction, Phonology, and Accidence. II. Syntax.

- Oxford: Clarendon Press. 1892-98.
- Simonne** (T.). See M. Velasquez.
- Trench** (R. C.). *English, Past and Present*. Eleventh Edition, revised. London: Macmillan & Co. 1881.
- Velasquez** (M.) & **Simonné** (T.). *A New Method of Learning to Read, Write, and Speak the Spanish Language*. London: Trübner & Co.
- Villatte** (C.). *Taschenwörterbuch der Französischen und Deutschen Sprache*. Teil I. Französisch-Deutsch. Berlin-Schöneberg: Langenscheidt.
- Walker** (J.). *The Rhyming Dictionary of the English Language*. Revised and enlarged by J. Longmuir. London: G. Routledge & Sons.
- Ware** (J. R.). *Passing English of the Victorian Era*. London: G. Routledge & Sons.
- Webb** (W. T.). See F. J. Rowe.
- Webster's International Dictionary of the English Language**. Revised and enlarged under the Supervision of N. Porter. London: G. Bell & Sons. 1900.
- Wright** (T.). *Dictionary of Obsolate and Provincial English*. 2 vols. London: G. Bell & Sons. 1893. (Bohn's Reference Library).

VII. Miscellaneous

- Baedeker's Great Britain**. Leipzig: K. Baedeker. 1897.
- Baedeker's London and Its Environs**. Leipzig: K. Baedeker. 1898.
- Baedeker's Northern France**. Leipzig: K. Baedeker. 1899.
- Booth** (J.). *Metrical Epitaphs, Ancient and Modern*. Edited by Rev. J. Booth. London: Bickers & Son. 1868.
- Bulfinch** (T.). *The Age of Fable*. London: G. Routledge & Sons. (New Universal Library).
- Carlyle** (T.). *Carlyle's House: Illustrated Descriptive Catalogue of Books, Manuscripts, Pictures, and Furniture exhibited therein*. London: Carlyle's House Memorial Trust. 1900.
- Dick** (W. R.). *A Short Sketch of the Beauchamps Tower*,

- Earle** (J.). English Prose, Its Elements, History, and Usage. London: Smith, Elder, & Co. 1890.
- Edwards** (E.). Words, Facts, and Phrases: a Dictionary of Curious, Quaint, and Out-of-the-Way Matters. London: Chatto & Windus. 1884.
- Elwall** (A.). Dictionnaire Français-Anglais et Anglais-Français. 2 vols. Paris: Delalain Frères. 1907-09.
- Farmer** (J. S.) & **Henley** (W. E.). A Dictionary of Slang and Colloquial English. London: G. Routledge & Sons. 1905.
- Feller** (F. E.). Nuovo Dizionario Portatile: Italiano-Inglese e Inglese-Italiano. London: G. Routledge & Sons.
- Feller** (F. E.). Neuestes Taschen-Wörterbuch; Deutsch und English. Teil II. Deutsch-English. Leipzig: B. G. Teubner. 1895.
- F[owler]** (H. W. & F. G.). The King's English. Oxford: Clarendon Press. 1906.
- Funk & Wagnalls**. New Standard Dictionary of the English Language. New York: Funk & Wagnalls Co. 1914.
- Gaspey** (T.). Englische Konversations-Grammatik. Neubearbeitet von H. Runge. Heidelberg: J. Groos. 1901.
- Gems of English Prose**. Tokyo: Z. P. Maruya & Co. 1897.
- Halliwell** (J. O.). A Dictionary of Archaic and Provincial Words. 2 vols. London: Reeves & Turner. 1889.
- Hamilton** (H.). See L. Smith.
- Hamilton** (H.) & **Legros** (E.). Dictionnaire Internationale Français-Anglais. Paris: C. Fouraut et Fils. 1876.
- Haven** (E. O.). Rhetoric: a Text-Book, designed for Use in Schools and Colleges, and for Private Study. New York: Harper & Bros. 1874.
- Henley** (W. E.). See J. S. Farmer.
- Hill** (A. S.). The Foundations of Rhetoric. New York: American Book Co. 1893.
- Hill** (A. S.). The Principles of Rhetoric. New York: American Book Co. 1895.
- Hood** (T.). A Practical Guide to English Versification. Fourth Edition of a new and enlarged Edition. London: J. Hogg. 1892.
- Hunter** (W.). An Anglo-Saxon Grammar, and Derivatives; with

- Proofs of the Celtic Dialects' being of Eastern Origin; and an Analysis of the Style of Chaucer, Douglas, and Spenser. London: Longman, etc. 1832.
- Imbrie** (W.). Handbook of English-Japanese Etymology. Tokyo: Torindow. 1884.
- Jamieson** (J.). A Dictionary of the Scottish Language. Abridged by J. Johnstone. Edinburgh: W. Tait. 1846.
- Ker** (J. B.). An Essay on the Archæology of Our Popular Phrases, and Nursery Rhymes. 2 vols. London: Longman, etc. 1837.
- Legros** (E.). See H. Hamilton.
- Leland** (C. G.). See A. Barrère.
- Liddell & Scott**. A Lexicon; abridged from Liddell and Scotts' Greek-English Lexicon. Oxford: Clarendon Press. 1892.
- March** (F. A.). Method of Philological Study of the English Language. New York: Harper & Bros. 1870.
- Mayor** (J. B.). Chapters on English Metre. Cambridge: University Press. 1901.
- Morris** (R.). Historical Outlines of English Accidence. Revised by L. Kellner. London: Macmillan & Co. 1899.
- Morris** (R.). Specimens of Early English. Oxford: Clarendon Press. 1867.
- Muret** (E.). Taschenwörterbuch der Englischen und Deutschen Sprache. Teil II. Deutsch-Englisch. Berlin-Schöneberg: Langenscheidt. 1899.
- Nanjo** (F.). See F. Brinkley.
- Nares** (R.). A Glossary: or, Collection of Words, Phrases, Names, and Allusions to Customs, Proverbs, etc., which have been thought to require Illustration, in the Works of English Authors, particularly Shakespeare and his Contemporaries. 2 vols. London: J. R. Smith. 1859.
- Nesfield** (J. C.). English Grammar, Past and Present. London: Macmillan & Co. 1898.
- Otto** (E.). French Conversation-Grammar. Revised by J. Wright. Heidelberg: J. Groos. 1888.
- Pantin** (W. E. P.). See A. M. Cook.
- Phillips** (E.). The New World of Words: or, a Universal English Dictionary. Sixth Edition, revised, corrected and improved

Bossange, Masson et Besson. 1802.

VI. Languages

- Abbott** (E. A.). A Shakespearian Grammar. London: Macmillan & Co. 1888.
- Abbott** (E. A.). How to Write Clearly; Rules and Exercises on English Composition. Compiled by S. Katsumata. Tokyo: Japan Times. 1892.
- Adams** (E.). The Elements of the English Language. London: G. Bell & Sons. 1880.
- Annandale** (C.). The Concise English Dictionary; Literary, Scientific, and Technical. New and enlarged Edition. London: Blackie & Sons. 1900.
- Bailey** (R. W.). The Scholar's Companion; containing Exercises in the Orthography, Derivation, and Classification of English Words. Philadelphia: E. H. Butler & Co. 1872.
- Baldwin** (C. S.). The Inflections and Syntax of the Morte D'Arthur of Sir Thomas Malory. Boston: Ginn & Co. 1894.
- Barrère** (A.) & **Leland** (C. G.). A Dictionary of Slang, Jargon and Cant. 2 vols. London: G. Bell & Sons. 1897.
- Blair** (H.). Lectures on Rhetoric and Belles Lettres. London: 1824.
- Bohn** (H. G.). A Hand-Book of Proverbs. London: G. Bell & Sons. 1893. (Bohn's Reference Library).
- Brewer** (E. C.). Dictionary of Phrase and Fable. Revised, corrected, and enlarged Edition. London: Cassell & Co. 1896.
- Brewer** (E. C.). The Reader's Handbook of Allusions, References, Plots and Stories. London: Chatto & Windus. 1892.
- Brewer** (E. C.). A Dictionary of Miracles; Imitative, Realistic, and Dogmatic. London: Chatto & Windus. 1884.
- Bridges** (R.) & **Stone** (W. J.). Milton's Prosody; Classical Metres in English Verse. London: H. Frowde. 1901.
- Brinkley** (F.), **Nanjo** (F.), etc. An Unabridged Japanese-English Dictionary. Tokyo: Sanseido. 1896.
- Browne** (G. H.). Notes on Shakespeare's Versification. Boston: Ginn & Co. 1901.

- Bustamente** (F. C.). Diccionario Inglés-Español y Español-Inglés. 2 vols. Paris: Garnier Hermanos. 1889.
- Cassell's** German Pronouncing Dictionary. London: Cassell & Co. 1886.
- Cassell's** Latin Dictionary. Latin-English and English-Latin. Revised by J. R. V. Marchant & J. F. Charles. London: Cassell & Co. 1892.
- Century** Dictionary, The. 10 vols. London: The Times. 1902.
- Christy** (R.). Proverbs, Maxims and Phrases of All Ages. New York: G. P. Putnam's Sons. 1898. (Popular Edition).
- Connor** (J.). Manuel de Conversation, en Français, en Allemand, et en Anglais. Heidelberg: J. Groos. 1910. (Méthode Gaspey-Otto-Sauer).
- Conversations** in English and Japanese. Tokyo: Kaishindo. 1887.
- Cook** (A. M.). Macmillan's Latin Course. Part I. London: Macmillan & Co. 1894.
- Cook** (A. M.) & **Pantin** (W. E. P.). Macmillan's Latin Course. Part. II. London: Macmillan & Co. 1893.
- Dixon** (J. M.). Dictionary of Idiomatic English Phrases, specially designed for the Use of Japanese Students. Tokyo: Kyoyekishosha. 1887.
- Dixon** (J. M.). English Lessons for Japanese Students. Tokyo: Kyoyekishosha. 1886.
- Dixon** (J. M.). English Composition. Tokyo: Hakubunsha. 1889. (Hakubunsha Series of English Text-Book. No. 1).
- Dixon** (J. M.). Teacher's Companion to No. 1. English Composition. Tokyo: Hakubunsha. (Hakubunsha Series of English Text-Book. No. 2).
- Dixon** (J. M.). English Letter-Writing. Tokyo: Hakubunsha. 1890.
- Dixon** (J. M.) How to Use the Articles; How to Use "Shall" and "Will." Tokyo: Kokumin-Eigakukwai. 1892.
- Donaldson** (J. W.). A Complete Greek Grammar. Cambridge: Deighton, Bell, & Co. 1862.
- Dyce** (A.). Glossary to the Works of William Shakespeare. London: S. Sonnenschein & Co. 1893.
- Earle** (J.). A Simple Grammar of English, now in Use. London: Smith, Elder, & Co. 1898.

- (Pall Mall Gazette 'Extra').
- National Gallery.** An Abridged Catalogue of the Pictures in the National Gallery. Foreign Schools. London: Her Majesty's Stationary Office. 1898.
- Newnes' Art Library.** 15 vols. London: G. Newnes.
- Botticelli.
 Sir Edward Burne-Jones.
 Puvis de Chavannes.
 Constable's Sketches in Oil and Water Colours.
 Benozzo Gozzoli.
 Filippino Lippi.
 Raphael.
 Sir Joshua Reynolds.
 Dante Gabriel Rossetti.
 Tintoretto.
 The Early Work of Titian.
 Sir Anthony van Dyck.
 Velasquez.
 Paolo Veronese.
 G. F. Watts.
- Old London.** 37 Illustrations. London. 1900.
- One Hundred Masters of the Present Day.** Part I. Munich Art—I. Glasgow: Gowans & Gray. 1902.
- Representative Art of Our Time.** Ed. by C. Holme. 8 pts. London: Office of "The Studio." 1903. ("Studio" Library).
- Rossetti (D. G.).** London: H. Virtue & Co. 1902. (The Easter Art Annual).
- Royal Academy Pictures and Sculpture.** London: Cassell & Co. 1910.
- Royal Academy and New Gallery Pictures.** London: Office of Black & White. 1909.
- Royal Academy of Arts.** Exhibition of Works by the Old Masters including a Special Collection of Paintings and Drawings by Claude, a Catalogue. Winter Exhibition. Thirty-Third Year. London: W. Clowes & Sons. 1902.
- Royal Academy.** A Catalogue of the Exhibition of the Royal Academy of Arts. The One Hundred and Thirty-Fourth, London: Royal Academy. 1902.

- Ruskin (J.).** Modern Painters. 6 vols. London: G. Allen. 1898-1902.
- Sharp (W. & E. A.).** Progress of Art in the Century. Toronto: Linscott Publishing Co. 1906. (Nineteenth Century Series).
- Studio, The.** Nos. 93-280. Dec. 1900-July 1916. 165 numbers. (23 numbers, including those for 1903, wanting).
- Studio Special Numbers.**
- | | |
|---|----------|
| Modern British Domestic Architecture and Decoration. | 1901. |
| Modern Design of Jewellery and Fans. | 1902. |
| Modern Etching and Engraving. | 1902. |
| Corot and Millet. | 1902-03. |
| Masters of English Landscape Painting. | 1903. |
| The Genius of J. M. W. Turner, R. A. | 1903. |
| The Royal Academy from Reynolds to Millais. | 1904. |
| The "Old" Water-Colour Society 1804-1904. | 1905. |
| Art in Photography. | 1905. |
| The Art-Revival in Austria. | 1906. |
| Old English Country Cottages. | 1906-07. |
| The Royal Scottish Academy. | 1907. |
| The Brothers Maris (James-Mathew-William). | 1907. |
| The Gardens of England—Southern and Western Counties. | 1907-08. |
| Art in England during the Elizabethan and Stuart Periods. | 1908. |
| The Year-Book of Decorative Art. | 1908. |
| The Gardens of England—Midland and Eastern Counties. | 1908-09. |
| The Year-Book of Decorative Art. | 1909. |
| Old English Colour-Prints. | 1909-10. |
- Turner (J. M. W.).** Liber Studiorum. London: G. Newnes.
- Waldstein (C.).** Art in the Nineteenth Century. Cambridge: University Press. 1903.
- Twenty Representative Paintings of the Best Artists.** London: Virtue & Co.
- Winckelmann (J. J.).** Histoire de L'Art chez les Anciens, par Winckelmann; Traduit de L'Allemand, avec des Notes Historiques et Critiques de Différents Auteurs. 2 vols. Paris:

- Terada (T.).** Acoustical Investigation of the Japanese Bamboo Pipe, Syakuhati. Tokyo: Tokyo Imperial University. 1907. (Journal of the College of Science, Imperial University of Tokyo, Japan. Vol. XXI. Art. 10).
- Terada (T.).** Umi no Buturigaku. Tôkyô: Nippon-no-Rômazi-Sya. 1913. (Rigaku. Vol. II).
- Thomson (J. A.).** The Science of Life: an Outline of the History of Biology and its Recent Advances. London: Blackie & Son. (Victorian Era Series).
- Thomson (J. A.).** The Study of Animal Life. London: J. Murray. 1901. (University Extension Manuals).
- Thomson (J. A.).** See P. Geddes.
- Tyndall (J.).** Selections from Tyndall's Fragments of Science and Helmholtz's Popular Scientific Lectures. Tokyo: Z. P. Maruya & Co. 1896.
- Watkins (M. G.).** Gleanings from the Natural History of the Ancients. London: Elliot Stock. 1885.
- Weismann (A.).** The Germ-Plasm: a Theory of Heredity. Trans. by W. Newton Parker & H. Rönnefeldt. London: W. Scott. 1893. (Contemporary Science Series).
- White (G.).** The Natural History of Selborne. With a Preface by R. Jefferies. London: W. Scott. (Scott Library).

V. Art

- Andsley (W. & C.).** Handbook of Christian Symbolism. London: Day & Son. 1865.
- Bayliss (Sir W.).** Five Great Painters of the Victorian Era. London: Sampson Low, Marston & Co. 1902.
- Blake (W.).** Illustrations of the Book of Job. London: Methuen & Co. 1903. (Illustrated Pocket Library of Plain & Coloured Books).
- Brown (G. B.).** The Fine Arts. London: J. Murray. 1891. (University Extension Manuals).
- Conway (Sir W. M.).** The Domain of Art. London: J. Murray. 1901.
- Dimock (A.).** The Cathedral Church of St. Paul. An Account

- of the Old and New Building with a Short Historical Sketch. London: G. Bell & Sons. 1900. (Bell's Cathedral Series).
- Emery (M. S.).** How to Enjoy Pictures. Boston: Prang Educational Co.
- English Water-Colour.** Ed. by C. Holme. 8 pts. London: Office of "The Studio." 1902. ("Studio" Library).
- Haddon (A. C.).** Evolution in Art, as illustrated by the Life-Histories of Designs. London: W. Scott. 1895. (Contemporary Science Series).
- Hogarth (W.).** The Works of Hogarth; in a Series of Engravings. With Descriptions and a Comment on their Moral Tendency by J. Trusler. 2 vols. London: Jones & Co. 1833.
- Holbein (H.).** The Dance of Death. Illustrated in 48 Plates. London: Hamilton, Adams & Co. 1887.
- Hundred Best Pictures.** Arranged and ed. by C. H. Letts. 16 pts. (*Part XIII wanting*). London: C. Letts & Co. 1901.
- Hundred Best Pictures.** Arranged and ed. by C. H. Letts. 2nd Ser. London: C. Letts & Co. 1902.
- Kley (H.).** Skizzenbuch. München: A. Langen.
- Loewy (E.).** The Rendering of Nature in Early Greek Art. Trans. by J. Fothergill. London: Duckworth & Co. 1907.
- Lübke (W.).** History of Art. Trans. by F. E. Bunnètt. 2 vols. London: Smith, Elder, & Co. 1874.
- Maclair (C.).** The French Impressionists (1860-1900). Trans. by P. G. Konody. London: Duckworth & Co. (Popular Library of Art).
- Miller (F.).** Pictures in the Wallace Collection. London: C. A. Pearson. 1902.
- Millet (J. F.).** Reproductions in 12 Plates.
- Morris (W.).** Lectures on Art. Delivered in Support of the Society for the Protection of Ancient Building, by W. Morris and Others. London: Macmillan & Co. 1882.
- Morris (W.).** Art and Its Producers, and the Arts and Crafts of Today. London: Longmans & Co. 1901.
- National Gallery.** A Catalogue of the National Gallery of British Art (Tate Gallery). Ed. with an Introduction by L. Cust. London: Eyre & Spottiswoode.
- National Gallery Pictures.** London: "Pall Mall Gazette" Office

- Darwin (C.).** The Origin of Species. London: J. Murray. 1902.
- Darwin (C.).** The Descent of Man, and Selection in Relation to Sex. London: J. Murray. 1901.
- Ellis (H.).** The Criminal. London: W. Scott. 1895. (Contemporary Science Series).
- Ellis (H.).** Man and Woman: a Study of Human Secondary Sexual Character. London: W. Scott. 1899. (Contemporary Science Series).
- Ellis (H.).** Studies in the Psychology of Sex. The Evolution of Modesty; the Phenomena of Sexual Periodicity; Auto-Erotism. Philadelphia: F. A. Davis & Co. 1905.
- Ellis (H.).** Studies in the Psychology of Sex. Analysis of the Sexual Impulse; Love and Pain; the Sexual Impulse in Women. Philadelphia: F. A. Davis & Co. 1908.
- Geddes (P.) & Thomson (J. A.).** The Evolution of Sex. London: W. Scott. 1901. (Contemporary Science Series).
- Guyau (J. M.).** Education and Heredity. Trans. by W. J. Greenstreet, with an Introduction by G. F. Stout. London: W. Scott. 1891. (Contemporary Science Series).
- Helmholtz (H. L. F. von).** See J. Tyndall.
- Honda (K.) & Terada (T.).** On the Geyser in Atami. Tokyo: 1906. (Publications of the Earthquake Investigation Committee in Foreign Languages. No. 22 B. Art. 4).
- Humboldt (A. von).** Cosmos: a Sketch of a Physical Description of the Universe. Trans. by E. C. Otté. 2 vols. London: H. G. Bohn. 1848. (Bohn's Scientific Library).
- Isitani (D.).** See S. Nakamura.
- Journal of the College of Science, Imperial University of Tokyo, Japan.** Vol. XXIV. Tokyo: Tokyo Imperial University. 1908.
- Letourneau (C.).** The Evolution of Marriage and of the Family. London: W. Scott. (Contemporary Science Series).
- Letourneau (C.).** Property: Its Origin and Development. London: W. Scott. 1892. (Contemporary Science Series).
- Lombroso (C.).** The Man of Genius. London: W. Scott. 1891. (Contemporary Science Series).
- Moll (A.).** Hypnotism. London: W. Scott. 1901. (Contemporary Science Series).

- Mantegazza (P.).** Physiognomy and Expression. London: W. Scott. (Contemporary Science Series).
- Mercier (C.).** Sanity and Insanity. London: W. Scott. 1890. (Contemporary Science Series).
- M'Kendrick (J. G.) & Snodgrass (W.).** The Physiology of the Senses. London: J. Murray. 1898. (University Extension Manuals).
- Manacéine (M. de).** Sleep: Its Physiology, Pathology, Hygiene, and Psychology. London: W. Scott. 1899. (Contemporary Science Series).
- Miyake (T.).** Studies on the Mecoptera of Japan. Reprinted from the Journal of the College of Agriculture, Imperial University of Tokyo, Japan. Vol. IV. No. 6. 1913.
- Nakamura (S.), Terada (T.) & Isitani (D.).** The Volcano of Oshima, its Past and Present. Reprinted from Tôkyô Sûgaku-Buturigakkwai Kizi 2nd Ser., Vol. IV. No. 15. 1908.
- Nisbet (J. F.).** Marriage and Heredity. London: Ward & Downey. 1890.
- Okochi (M.).** See T. Terada.
- Podmore (F.).** Apparitions and Thought-Transference: an Examination of the Evidence for Telepathy. London: W. Scott. 1894. (Contemporary Science Series).
- Scientific and Technical Reader, The.** Tokyo: Maruzen Kabushiki Kaisha. 1902.
- Snodgrass (W.).** See J. G. M'Kendrick.
- Terada (T.).** A Note on Resonance Box. Reprinted from Tôkyô Sûgaku-Buturigakkwai Kizi-Gaiyô. Vol. II. No. 16. 1904.
- Terada (T.).** See K. Honda.
- Terada (T.).** See S. Nakamura.
- Terada (T.).** On the Whistle produced by the Vibration of a Liquid Drop, and its Application. Reprinted from Tôkyô Sûgaku-Buturigakkwai Kizi-Gaiyô. Vol. II. No. 26. 1905.
- Terada (T.).** Note on the Vibrations of Drum. Reprinted from Tôkyô Sûgaku-Buturigakkwai Kizi-Gaiyô. Vol. IV. No. 17. 1908.
- Terada (T.) & Okochi (M.).** Some Photographs of Projectiles in Flight. Reprinted from Tôkyô Sûgaku-Buturigakkwai Kizi 2nd Ser., Vol. IV. No. 20. 1908.

- Paul. London: G. Bell & Sons. 1905.
- Pearson** (K.). The Ethic of Freethought and Other Addresses and Essays. London: A. & C. Black. 1901.
- Pearson** (K.). The Grammar of Science. London: A. & C. Black. 1900.
- Plato**. Selections from Plato, from the Translation of Sydenham & Taylor. Revised and ed. by T. W. Rolleston. London: W. Scott. (Scott Library).
- Plato**. The Republic of Plato. Trans. by T. Taylor, ed. with an Introduction by T. Wratlslaw. London: W. Scott. (Scott Library).
- Read** (C.). Natural and Social Morals. London: A. & C. Black. 1909.
- Renan** (E.). Life of Jesus. Trans. with an Introduction by W. G. Hutchison. London: W. Scott. (Scott Library).
- Ribot** (T.). Essay on the Creative Imagination. Trans. by A. H. N. Baron. Chicago: Open Court Publishing Co. 1906.
- Roberts** (W. R.). Longinus on the Sublime. Trans. with an Introduction, Facsimiles and Appendices by W. R. Roberts. Cambridge: University Press. 1899.
- Santayana** (G.). The Life of Reason: or, the Phases of Human Progress. Reason in Art. London: A. Constable & Co. 1905.
- Santayana** (G.). The Sense of Beauty. New York: C. Scribner's Sons. 1907.
- Schopenhauer** (A.). Essays of Schopenhauer. Trans. by Mrs. R. Dircks. London: W. Scott. (Scott Library).
- Scripture** (E. W.). The New Psychology. London: W. Scott. 1897. (Contemporary Science Series).
- Sidgwick** (H.). Outlines of the History of Ethics for English Readers. London: Macmillan & Co. 1896.
- Sidgwick** (H.). The Methods of Ethics. London: Macmillan & Co. 1901.
- Smith** (W.). A Dictionary of the Bible. 3 vols. London: J. Murray. 1863.
- Spencer** (H.). See J. S. Mill.
- Starbuck** (E. D.). The Psychology of Religion. London: W. Scott. 1901. (Contemporary Science Series).
- Stout** (G. F.). Analytic Psychology. 2 vols. London: S. Son-

- nenschein & Co. 1896. (Library of Philosophy).
- Tiele** (C. P.). Religious Systems of the World. A Contribution to the Study of Comparative Religion. A Collection of Addresses delivered at South Place Institute by C. P. Tiele and Others. London: S. Sonnenschein & Co. 1901. (International Library).
- Ueberweg** (F.). A History of Philosophy, from Thales to the Present Time. Trans. from the Fourth German Edition by G. S. Morris, with Additions by N. Porter. 2 vols. London: Hodder & Stoughton. (Theological & Philosophical Library).
- I. History of the Ancient and Mediæval Philosophy. 1872.
- II. History of Modern Philosophy. 1874.
- Volkelt** (J.). System der Ästhetik. I Band. München: C. H. Beck. 1905.
- Volkelt** (J.). Ästhetik des Tragischen. Zweite, umgearbeitete Auflage. München: C. H. Beck. 1906.
- Ward** (L. F.). Dynamic Sociology. 2 vols. New York: D. Appleton & Co. 1907.
- Westcott** (B. F.). A General View of the History of the English Bible. Revised by W. A. Wright. London: Macmillan & Co. 1905.
- Wundt** (W.). Outlines of Psychology. Trans., with the Co-operation of the Author, by C. H. Judd. Second revised Edition, from the fourth revised German Edition. Leipzig: W. Engelmann. 1902.
- Wundt** (W.). Principles of Physiological Psychology. Vol. I. Trans. by E. B. Titchner. London: S. Sonnenschein & Co. 1904.
- Wundt** (W.). Grundriss der Psychologie. Achte, verbesserte Auflage. Leipzig: W. Engelmann. 1907.

IV. Science

- Allen** (G.). Charles Darwin. New York: D. Appleton & Co. 1885. (English Worthies).
- Allen** (G.). Falling in Love. London: Smith, Elder, & Co. 1889.

- Guyau** (J. M.). *L'Art au Point de Vue Sociologique*. Paris: F. Alcan. 1909.
- Hegel** (G. W. F.). *Hegel's Phenomenology of Mind*. Trans. by J. B. Baillie. 2 vols. London: S. Sonnenschein & Co. 1910. (Library of Philosophy).
- Hirn** (Y.). *The Origins of Art*. London: Macmillan & Co. 1900.
- Hobhouse** (L. T.). *Mind in Evolution*. London: Macmillan & Co. 1901.
- Holy Bible**, The, containing the Old and New Testaments; trans. out of the Original Tongues. Revised Version. Oxford: University Press. 1898.
- Hume** (D.). *Essays: Moral, Political, and Literary*. Ed. with Preliminary Dissertations and Notes by T. H. Green & T. H. Grose. 2 vols. London: Longmans, Green, & Co. 1882.
- James** (W.). *The Principles of Psychology*. 2 vols. London: Macmillan & Co. 1901.
- James** (W.). *The Varieties of Religious Experience*. London: Longmans, Green, & Co. 1902.
- James** (W.). *A Pluralistic Universe*. London: Longmans, Green, & Co. 1909.
- Kempis** (T. à). *Of the Imitation of Christ*. London: W. Scott.
- Kidd** (B.). *Social Evolution*. London: Macmillan & Co. 1898.
- Kidd** (B.). *The Principles of Western Civilization*. London: Macmillan & Co. 1902.
- Knight** (W.). *The Philosophy of the Beautiful*. 2 vols. London: J. Murray. (University Extension Manuals).
I. Its History. 1895.
II. Its Theory and its Relation to the Arts. 1893.
- Kuroda** (S.). *Outlines of the Mahâyâna as taught by Buddha*. Trans. by M. Waku, etc. Tokyo: Bukkyo Gakkwai. 1893.
- Lang** (A.). *The Making of Religion*. London: Longmans, Green, & Co. 1900.
- Lang** (A.). *Myth, Ritual and Religion*. 2 vols. London: Longmans, Green, & Co. 1899. (Silver Library).
- Le Bon** (G.). *The Psychology of Socialism*. London: T. Fisher Unwin. 1899.
- Lecky** (W. E. H.). *History of European Morals; from Augustus to Charlemagne*. 2 vols. London: Longmans, Green, & Co.

- 1899.
- Locke** (J.). *An Essay concerning Human Understanding; with Thoughts on the Conduct of the Understanding*. 3 vols. Edinburgh: Mundell & Son. 1798.
- Lodge** (Sir O.). *The Survival of Man: a Study in Unrecognised Human Faculty*. London: Methuen & Co. 1910.
- Lotze** (H.). *Outlines of Metaphysic: Dictated Portions of the Lectures of Hermann Lotze*. Trans. and ed. by G. T. Ladd. Boston: Ginn & Co. 1886.
- Marshall** (H. R.). *Pain, Pleasure, and Æsthetics*. London: Macmillan & Co. 1894.
- Marx** (K.). *Capital*. Trans. from the Third German Edition by S. Moore & E. Aveling. London: S. Sonnenschein & Co. 1902. (International Library).
- McTaggart** (J. M. E.). *Studies in the Hegelian Dialectic*. Cambridge: University Press. 1896.
- McTaggart** (J. M. E.). *A Commentary on Hegel's Logic*. Cambridge: University Press. 1910.
- Menzies** (A.). *History of Religion*. London: J. Murray. 1900. (University Extension Manuals).
- Mill** (J. S.). *Utilitarianism*. London: Longmans, Green, etc. 1864.
- Mill** (J. S.). *Three Essays on Religion: Nature, Utility of Religion, and Theism*. London: Longmans, Green, etc. 1874.
- Mill** (J. S.). *Selections from J. S. Mill's Political Economy and H. Spencer's Study of Sociology*. Tokyo: Z. P. Maruya & Co. 1896.
- Misawa** (T.). *Modern Educators and Their Ideals*. New York: D. Appleton & Co. 1909.
- Morgan** (C. L.). *An Introduction to Comparative Psychology*. London: W. Scott. 1894. (Contemporary Science Series).
- Muirhead** (J. H.). *The Elements of Ethics*. Revised and enlarged Edition. London: J. Murray. 1901. (University Extension Manuals).
- Münsterberg** (H.). *Psychology and Crime*. London: T. Fisher Unwin. 1909.
- Nietzsche** (F.). *Thus Spake Zarathustra*. Trans. by A. Tille. London: T. Fisher Unwin. 1899.
- Pascal** (B.). *The Thoughts of Blaise Pascal*. Trans. by C. Kegan

III. Philosophy

- Allen (G.).** The Colour-Sense: Its Origin and Development. London: Kegan Paul, Trench, Trübner, & Co. 1892. (English & Foreign Philosophical Library).
- Allen (G.).** The Evolution of the Idea of God: an Inquiry into the Origins of Religions. London: G. Richards. 1897.
- Aristotle.** The Ethics of Aristotle. (The Nicomachean Ethics). Trans. by D. P. Chase, newly revised; ed. with Introductory Essay by G. H. Lewes. London: W. Scott. (Scott Library).
- Aurelius (M.).** The Meditations of Marcus Aurelius. Trans. by J. Collier, revised with Introduction and Notes by A. Zimmern. London: W. Scott. (Scott Library).
- Baldwin (J. M.).** Social and Ethical Interpretations in Mental Development. New York: Macmillan & Co. 1897.
- Bacon (F.).** Novum Organum Scientiarum. Lugd. Bat.: Apud Arianum Wijngaerde et Franciscum Moiardum. 1645.
- Bergson (H.).** Time and Free Will. Trans. by F. L. Pogson. London: S. Sonnenschein & Co. 1910.
- Bergson (H.).** Creative Evolution. Trans. by A. Mitchell. London: Macmillan & Co. 1911.
- Bergson (H.).** Laughter: an Essay on the Meaning of the Comic. Trans. by C. Brereton & F. Rothwell. London: Macmillan & Co. 1911.
- Bosanquet (B.).** A History of Æsthetic. London: S. Sonnenschein & Co. 1892.
- Buckle (H. T.).** History of Civilization in England. 3 vols. London: Longmans, Green, & Co. 1902. (Silver Library).
- Burns (C. D.).** The Growth of Modern Philosophy. London: Sampson Low, Marston & Co. 1909.
- Chamberlain (B. H.).** The Invention of a New Religion. London: Watts & Co. 1912.
- Croce (B.).** Æsthetic, as Science of Expression and General Linguistic. Trans. by D. Ainslie. London: Macmillan & Co. 1909.
- Crozier (J. B.).** Civilization and Progress. Fourth Edition, revised

- and enlarged. London: Longmans, Green, & Co. 1898.
- Crozier (J. B.).** History of Intellectual Development. 2 vols. London: Longmans, Green, & Co.
- I. Greek and Hindoo Thought; Graeco-Roman Paganism; Judaism; and Christianity down to the Closing of the Schools of Athens by Justinian. 1897.
- III. Political; Educational; Social; including an Attempted Reconstruction of the Politics of England, France, and America for the Twentieth Century. 1901.
- Cruden (A.).** A Concordance to the Old and New Testament. Ed. by C. S. Carey. London: G. Routledge & Sons.
- Ellicott (C. J.).** An Old Testament Commentary for English Readers, by Various Writers. Ed. by C. J. Ellicott. 5 vols. London: Cassell & Co. 1897.
- Ellicott (C. J.).** A New Testament Commentary for English Readers, by Various Writers. Ed. by C. J. Ellicott. 3 vols. London: Cassell & Co. 1897.
- Eucken (R.).** The Meaning and Value of Life. Trans. by L. J. & W. R. B. Gibson. London: A. & C. Black. 1909.
- Epictetus.** The Teaching of Epictetus: being 'Encheiridion of Epictetus,' with Selections from the 'Dissertations' and 'Fragments.' Trans. with Introduction and Notes by T. W. Rolleston. London: W. Scott. (Scott Library).
- Erdmann (J. E.).** A History of Philosophy. Trans. by W. S. Hough. 3 vols. London: S. Sonnenschein & Co. (Library of Philosophy).
- I. Ancient and Mediæval Philosophy. 1898.
- II. Modern Philosophy. 1898.
- III. German Philosophy since Hegel. 1899.
- Flammarion (C.).** Mysterious Psychic Forces. London: T. Fisher Unwin. 1907.
- George (H.).** Progress and Poverty. London: Kegan Paul, Trench & Co. 1884.
- Giddings (F. H.).** The Elements of Sociology. New York: Macmillan & Co. 1898.
- Groos (K.).** The Play of Man. Trans., with the Author's Co-operation, by E. L. Baldwin; with a Preface by J. M. Baldwin. London: W. Heinemann. 1901.

- ry. Trans. by L. E. Horning. London: G. Bell & Sons, 1909.
- Zola** (E.). *Drink*. Trans. by S. J. A. Fitz Gerald. London: Greening & Co. 1907. (Lotus Library).
- Zola** (E.). *Nana*. Trans. by J. Stirling. Philadelphia: T. B. Peterson & Bros.
- Zola** (E.). *Rome*. (Les Trois Villes). Paris: Charpentier. 1901.

II. History

- Barbeau** (A.). *Life and Letters at Bath in the Eighteenth Century* With a Preface by A. Dobson. London: W. Heinemann. 1904.
- Boehn** (M. von). See O. Fischel.
- Boulton** (W. B.). *The Amusements of Old London*. 2 vols. London: J. C. Nimmo. 1901-02.
- Brand** (J.). *Observations on the Popular Antiquities of Great Britain*. Arranged, revised, and greatly enlarged by H. Ellis. London: G. Bell & Sons. 1893-95.
- Canning** (A. S. G.). *Literary Influence in British History*. London: T. Fisher Unwin. 1904.
- Cassell's History of England**. Vol. I. From the Roman Invasion to the Wars of Roses. London: Cassell & Co.
- Cassell's Illustrated History of England**. (Century Edition brought down to the Beginning of the Twentieth Century). Part 9—Part 68. (*Parts 37 and 41 wanting*). London: Cassell & Co.
- Cooper** (T.). *A Biographical Dictionary*. 2 vols. London: G. Bell & Sons. 1892. (Bohn's Reference Library).
- Elizabethan England**. Ed. by L. Withington, with Introduction by F. J. Furnivall. London: W. Scott. (Scott Library).
- Fairholt** (F. W.). *Costume in England: a History of Dress to the End of the Thirteenth Century*. Enlarged and thoroughly revised by H. A. Dillon. 2 vols. London: G. Bell & Sons. 1885. (Bohn's Artists' Library).
- Fischel** (O.) & **Boehn** (M. von). *Modes and Manners of the Nineteenth Century; as represented in the Pictures and*

Engravings of the Time. Trans. by M. Edwardes, with an Introduction by G. Rhys. 3 vol. London: J. M. Dent & Co. 1909.

I. From 1790 to 1817.

II. From 1818 to 1842.

III. From 1843 to 1878.

- Fowler** (W. W.). *Social Life at Rome in the Age of Cicero*. London: Macmillan & Co. 1908.
- Gomme** (G. L.). *Folk-Lore Relics of Early Village Life*. London: Elliot Stock. 1883.
- Grant** (A. J.). *Greece in the Age of Pericles*. London: J. Murray. 1897. (University Extension Manuals).
- Heylyn** (P.). *A Help to English History*. London: P. Wright. 1773.
- Mallet** (C. E.). *The French Revolution*. London: J. Murray. 1897. (University Extension Manuals).
- Montesquieu** (Baron de). *Considérations sur les Causes de la Grandeur des Romains et de Leur Décadence*. Paris: Librairie de la Bibliothèque Nationale. 1888.
- Murdoch** (J.). *A History of Japan*. Vol. I. From the Origins to the Arrival of the Portuguese in 1542 A. D. Yokohama: Asiatic Society of Japan. 1910.
- Napoleon**. *The Early Wars of Napoleon Bonaparte*. Tokyo: Maruzen Kabushiki Kaisha. 1901. (Students' Series).
- Nichol** (J.). *Tables of European History, Literature, Science, and Art, from A. D. 200 to 1909; and of American History, Literature, and Art*. Glasgow: J. Maclehose & Sons. 1909.
- Roscoe** (W.). *The Life of Lorenzo de' Medici, called the Magnificent*. Revised by T. Roscoe. London: H. G. Bohn. 1847. (Bohn's Standard Library).
- Strutt** (J.). *The Sports and Pastimes of the People of England*. Ed. by W. Hone. London: Chatto & Windus. 1898.
- Sydney** (W. C.). *England and the English, in the Eighteenth Century*. 2 vols. London: Ward & Dawney. 1892.
- Tucker** (T. G.). *Life in Ancient Athens*. London: Macmillan & Co. 1907. (Handbooks of Archæology and Antiquities).

- Sudermann** (H.) *Dame Care*. Trans. by B. Overbeck. New York: Harper & Bros. 1905.
- Sudermann** (H.) *The Joy of Living*. Trans. by E. Wharton. London: Duckworth & Co. 1903.
- Sudermann** (H.) *Regina*. Trans. by B. Marshall. London: J. Lane. 1899.
- Sudermann** (H.) *The Undying Past*. Trans. by B. Marshall. London: J. Lane. 1906.
- Sudermann** (H.) *Das Hohe Lied*. Stuttgart: Cotta. 1909.
- Swan** (C.) *Gesta Romanorum*. Trans. by C. Swan. London: G. Routledge & Sons. 1905.
- Tasso** (T.) *The Jerusalem Delivered of Torquato Tasso*. Trans. with a Life of Author by J. H. Wiffen. New York: D. Appleton & Co. 1868.
- Tchékhov** (A. P.) *Valet de Chambre: Recit d'un Terroriste*. Trad. par G. Savitch & E. Jaubert. Paris: Calmann Lévy.
- Tchekhoff** (A. P.) *The Black Monk and Other Stories*. Trans. by R. E. C. Long. London: Duckworth & Co. 1903.
- Tchekhoff** (A. P.) *The Kiss and Other Stories*. Trans. by R. E. C. Long. London: Duckworth & Co. 1908.
- Tolstoï** (L. N.) *The Cossacks*. Trans. by N. H. Dole. London: W. Scott.
- Tolstoï** (L. N.) *Sevastopol*. Trans. by I. F. Hapgood. London: W. Scott.
- Tolstoï** (L. N.) *Iván Ilyitch and Other Stories*. Trans. by N. H. Dole. London: W. Scott.
- Tolstoï** (L. N.) *Anna Karénina*. English Translation. London: W. Scott.
- Tolstoï** (L. N.) *War and Peace*. Trans. by N. H. Dole. 2 vols. London: W. Scott.
- Tolstoï** (L. N.) *The Kreutzer Sonata; Family Happiness*. English Translation. London: W. Scott.
- Tolstoï** (L. N.) *Life*. Trans. by I. F. Hapgood. London: W. Scott.
- Tolstoy** (L. N.) *What is Art*. Trans. with an Introduction by Aylmer Maude. London: W. Scott. (Scott Library).
- Turgenev** (I. S.) *The Novels of Ivan Turgenev*. Trans. by C. Garnett. 15 vols. London: W. Heinemann, 1906. (Large

Type Fine-Paper Edition).

- I. Rudin.
 - II. A House of Gentlefolk.
 - III. On the Eve.
 - IV. Fathers and Children.
 - V. Smoke.
 - VI. Virgin Soil I.
 - VII. Virgin Soil II.
 - VIII. A Sportsman's Sketches I.
 - IX. A Sportsman's Sketches II.
 - X. Dream Tales and Prose Poems.
 - XI. The Torrents of Spring, etc.
 - XII. A Lear of the Steppes, etc.
 - XIII. The Diary of a Superfluous Man, etc.
 - XIV. A Desperate Character, etc.
 - XV. The Jew, etc.
- Turgenev** (I. S.) *Tourguéneff and his French Circle*. Ed. and arranged by E. Halperine-Kaminsky. Trans. by E. M. Arnold. London: T. Fisher Unwin. 1898.
- Verrall** (A. W.) *Essays on Four Plays of Euripides*. Cambridge: University Press. 1905.
- Virgil**. *The Works of Virgil*. Trans. with Notes by Davidson, revised by T. A. Buckley. London: Bell & Daldy. 1869. (Bohn's Classical Library).
- Volsunga Saga**. *The Story of the Volsungs and Niblungs, with Certain Songs from the Elder Edda*. Trans. by E. Magnusson & W. Morris, ed. by H. H. Sparling. London: W. Scott. (Scott Library).
- Voltaire**. *Histoire de Charles XII, Roi de Suède*. 2 vols. Paris: Libraire de la Bibliothèque Nationale. 1888-91. (Bibliothèque Nationale).
- Wedekind** (F.) *The Awakening of Spring*. Trans. by F. J. Ziegler. Philadelphia: Brown Bros. 1909.
- Wells** (B. W.) *Modern French Literature*. London: Sir I. Pitman & Sons. 1910.
- Wernaer** (R. M.) *Romanticism and the Romantic School in Germany*. New York: D. Appleton & Co. 1910.
- Witkowski** (G.) *The German Drama of the Nineteenth Century*

- Paris: P. Ollendorff. 1906. (Œuvres Complètes Illustrées de Guy de Maupassant).
- Merejkowski** (D. S.). *The Death of Gods*. Trans. by H. Trench. London: A. Constable & Co. 1904.
- Merejkowski** (D. S.). *The Forerunner*. Trans. by H. Trench. London: A. Constable & Co. 1905. (Colonial Library).
- Merejkowski** (D. S.). *Peter and Alexis*. Trans. by H. Trench. London: A. Constable & Co. 1905.
- Merejkowski** (D. S.). *Tolstoi as Man and Artist, with an Essay on Dostoïevski*. London: A. Constable & Co. 1902.
- Merejkowski** (D. S.). *The Life-Work of Henrik Ibsen*. Trans. by G. A. Mounsey. London: A. Moring.
- Mérimée** (P.). Trans. by G. B. Ives. New York: G. P. Putnam's Sons. 1903. (Little French Masterpieces).
- Molière**. *The Dramatic Works of Molière*. Trans. by C. H. Wall. 3 vols. London: G. Bell & Sons. 1883-87. (Bohn's Standard Library).
- Montaigne** (M. de). *Essays of Montaigne*. Florio's Translation, selected and ed. with a Prefatory Note by P. Chubb. London: W. Scott. (Scott Library).
- Morley** (J.). *Voltaire*. London: Macmillan & Co. 1889.
- Murger** (H.). *The Latin Quarter*. Trans. by E. Marriage & J. Selwyn, with an Introduction by A. Symons. London: Greening & Co. 1908. (Lotus Library).
- Musset** (A. de). *Comedies by Alfred de Musset*. Trans. and ed. with an Introduction by S. L. Gwynn. London: W. Scott. (Scott Library).
- Phelps** (W. L.). *Essays on Russian Novelists*. New York: Macmillan & Co. 1911.
- Plutarch**. *Plutarch's Lives. Roman Section*. Trans. by J. Langhorne. 2 vols. London: F. Warne & Co. (Chando's Classics).
- Poushkin** (A. S.). *The Prose Tales of Alexander Poushkin*. Trans. by T. Keane. London: G. Bell & Co. 1896. (Bohn's Standard Library).
- Prévost** (M.). *Féminités*. Paris: A. Lemerre. 1910.
- Puttkamer** (A. von). *Gabriele D'Annunzio*. Berlin: Schuster & Loeffler. (Dichtung).

- Rabelais** (F. de). *The Works of Francis Rabelais*. Trans. by Sir T. Urquhart & Motteaux. 2 vols. London: H. G. Bohn. 1863.
- Rostand** (E.). *Cyrano de Bergerac*. Trans. by G. Thomas & M. F. Guillemard. London: W. Heinemann. 1907.
- Rostand** (E.). *The Fantasticks*. Trans. by G. Fleming. London: W. Heinemann. 1900.
- Rousseau** (J. J.). *Confessions*. London: Sisleys. (Sisley Books).
- Rousseau** (J. J.). *Emile*. Paris: Garnier Frères.
- Rutherford** (J.). *The Troubadours: their Loves and their Lyrics*. London: Smith, Elder, & Co. 1873.
- Sadi** (S.). *Gulistan: or, Flower Garden*. Trans. with an Essay by J. Ross, with a Note upon the Translator by C. Sayle. London: W. Scott. (Scott Library).
- Sainte-Beuve** (C. A.). *The Essays of Sainte-Beuve*. Ed. with Critical Memoir by W. Sharp. 3 vols. I. On Men and Women. II. Portraits of Men. III. Portraits of Women. London: Gibbings & Co. 1901.
- Sainte-Beuve** (C. A.). *Essays by Sainte-Beuve*. Trans. by E. Lee. London: W. Scott. (Scott Library).
- Schnitzler** (A.). *Dämmerseelen*. Berlin: S. Fischer. 1908.
- Sienkiewicz** (H.). *Quo Vadis*. Trans. by S. A. Binion & S. Malevsky. London: G. Routledge & Sons. 1901.
- Sismondi** (J. C. L. S. de). *Historical View of the Literature of the South of Europe*. Trans. with Notes, and a Life of the Author by J. Roscoe. 2 vols. London: H. G. Bohn. 1846. (Bohn's Standard Library).
- Smith** (Sir W.). *A Classical Dictionary of Greek and Roman Biography, Mythology, and Geography* (based on the Larger Dictionaries). Revised throughout and in Part rewritten by G. E. Marindin. London: J. Murray. 1899.
- Stephens** (W.). *French Novelists of To-Day*. London: J. Lane. 1908.
- Steuding** (H.). *Greek and Roman Mythology and Heroic Legend*. Trans. by L. D. Barnett. London: J. M. Dent & Co. 1903. (Temple Primers).
- Sudermann** (H.). *Magda*. Trans. by C. E. A. Winslow. New York: S. French. 1895. (French's Standard Library).

- Prefatory Note by C. Kegan Paul. London: Kegan Paul, Trench, Trübner & Co. 1898.
- Ibsen** (H.). *A Doll's House*. Ed. with an Introduction by W. Archer. London: W. Scott. 1900.
- Ibsen** (H.). *Rosmersholm and the Lady from the Sea*. Ed. with an Introduction by W. Archer. London: W. Heinemann. 1907. (Collected Works of Henrik Ibsen).
- Ibsen** (H.). *The Pillars of Society and Other Plays*. Ed. with an Introduction by H. Ellis. London: W. Scott. (Scott Library).
- Ibsen** (H.). *Brand*. Trans. by W. Wilson. London: Methuen & Co. 1899.
- Ibsen** (H.). *Hedda Gabler*. Trans. by E. Gosse. London: W. Heinemann. 1891. (Large Paper, Limited Edition).
- Ibsen** (H.). *John Gabriel Borkman*. Trans. by W. Archer. London: W. Heinemann. 1897.
- Ibsen** (H.). *The Master Builder*. Trans. by E. Gosse & W. Archer. London: W. Heinemann. 1901.
- Ibsen** (H.). *Little Eyolf*. Trans. by W. Archer. London: W. Heinemann. 1897.
- Ibsen** (H.). *When We Dead Awaken*. Trans. by W. Archer. London: W. Heinemann. 1900.
- Jones** (W. H. S.). *The Moral Standpoint of Euripides*. London: Blackie & Son. 1906.
- Konta** (A. L.). *The History of French Literature*. New York: D. Appleton & Co. 1910.
- Korolenko** (V. G.). *Makár's Dream and Other Stories*. London: T. Fisher Unwin. 1892. (Pseudonym Library).
- Kropotkin** (Prince). *Ideals and Realities in Russian Literature*. London: Duckworth & Co. 1905.
- Leopardi** (G.). *Essays, Dialogues, and Thoughts of Count Giacomo Leopardi*. Trans. with an Introduction and Notes by P. Maxwell. London: W. Scott. (Scott Library).
- Le Sage** (R.). *The Adventures of Gil Blas of Santillane*. Trans. by T. Smollett. 4 vols. London: J. Cunningham. 1826.
- Lessing** (G. E.). *The Laokoon, and Other Prose Writings of Lessing*. Trans. by W. B. Rönnefeldt. London: W. Scott. (Scott Library).
- Longus**. *Daphnis and Chloe*. London: Vizetelly & Co. (Choice

- Illustrated Books of the Eighteenth Century).
- Loti** (P.). *Figures et Choses qui Passaient*. Paris: Calmann Lévy. 1898. (Bibliothèque Contemporaine).
- Loti** (P.). *Le Livre de la Pitié et de la Mort*. Paris: Calmann Lévy. (Bibliothèque Contemporaine).
- Loti** (P.). *Madame Chrysanthème*. Trans. by L. Ensor, with Designs of Rossi & Myrbach. London: G. Routledge & Sons.
- Lucian**. *Trips to the Moon*. London: Cassell & Co. (Cassell's National Library).
- Machiavelli**. *English Translation. A Manuscript*. 1662.
- Maeterlinck** (M.). *The Double Garden*. Trans. by A. T. de Mattos. London: G. Allen. 1904.
- Maeterlinck** (M.). *The Life of the Bee*. Trans. by A. Sutro. London: G. Allen. 1906.
- Maeterlinck** (M.). *Aglavaine and Selysette*. Trans. by A. Sutro, with Introduction by J. W. Mackail. London: G. Allen. 1908.
- Maeterlinck** (M.). *Monna Vanna*. Trans. by A. I. du Pont Coleman. New York: Harper & Bros. 1903.
- Maeterlinck** (M.). *Pelléas et Mélisande; Alladine et Palomides; Intérieur; La Mort de Tintagiles*. Paris: Calmann Lévy. 1908. (Théâtre II).
- Maisch** (R.). *A Manual of Greck Antiquities*. Trans. by L. D. Barnett. London: J. M. Dent & Co. 1903. (Temple Primers).
- Machen** (A.). *The Heptameron*. Trans. by A. Machen. London: G. Routledge & Sons. 1905.
- Marcou** (F. L.). *Morceaux Choisis des Classiques Français, des XVI^e, XVII^e, XVIII^e et XIX^e Siècles*. 2 vols. I. Poètes. II. Prosateurs. Paris: Garnier Frères. 1890.
- Maupassant** (G. de). *A Woman's Soul*. Trans. by H. Blanchamp. London: Greening & Co. 1907. (Lotus Library).
- Maupassant** (G. de). Trans. by G. B. Ives. New York: G. P. Putnam's Sons. 1904. (Little French Masterpieces).
- Maupassant** (G. de). *Pierre and Jean*. With a Critical Introduction by the Earl of Crewe. London: W. Heinemann. 1902. (A Century of French Romance).
- Maupassant** (G. de). *Toine*. Paris: P. Ollendorff. 1908. (Œuvres Complètes Illustrées de Guy de Maupassant).
- Maupassant** (G. de). *Les Dimanches d'un Bourgeois de Paris*.

- New York: G. P. Putnam's Sons. 1906.
- Fogazzaro** (A.). *The Sinner*. Trans. by M. Prichard-Agnetti. New York: G. P. Putnam's Sons. 1907.
- Fouqué** (La M.). *Undine and Aslauga's Knight*. London: G. Newnes. 1901. (Caxton Series).
- France** (A.). *The Works of Anatole France*. Ed. by F. Chapman. 4 vols. London: J. Lane.
- I. *The Red Lily*. Trans. by W. Stephens. 1908.
 - II. *Mother of Pearl*. Trans. by F. Chapman. 1908.
 - III. *The Garden of Epicurus*. Trans. by A. Allinson. 1908.
 - IV. *The Crime of Sylvestre Bonnard*. Trans. by L. Hearn. 1909.
- France** (A.). *The Well of Saint Clare*. Trans. by A. Allinson. London: J. Lane. 1909.
- France** (A.). *Balthasar*. Trans. by Mrs. J. Lane. London: J. Lane. 1909.
- France** (A.). *Thaïs*. Trans. by E. Tristan. London: Greening & Co. 1902. (Lotus Library).
- Gautier** (T.). *Stories by Théophile Gautier*. Trans. by L. Hearn. London: T. C. & E. C. Jack, 1908. (World's Story Tellers).
- Gautier** (T.). *Captain Fracasse*. Ed. by G. F. Monkshood. London: Greening & Co. 1910. (Lotus Library).
- Gautier** (T.). Trans. by G. B. Ives. New York: G. P. Putnam's Sons. 1903. (Little French Masterpieces).
- Goethe** (J. W. von). *Criticisms, Reflections, and Maxims of Goethe*. Trans. with an Introduction by W. B. Rönnefeldt. London: W. Scott. (Scott Library).
- Gogol** (N. V.). *Contes et Nouvelles*. Trad. par H. Chirol. Paris: E. Flammarion.
- Goncourt** (E. de). *La Faustin*. Trans. by G. F. Monkshood & E. Tristan. London: Greening & Co. 1906. (Lotus Library).
- Goncourt** (J. & E. de). *Renée Mauperin*. With a Critical Introduction by J. Fitzmaurice-Kelly. London: W. Heinemann. 1902. (A Century of French Romance).
- Gontcharoff** (I. A.). *A Common Story*. Trans. by C. Garnett. London: W. Heinemann. 1894. (Heinemann's International Library).
- Gorky** (M.). *Twenty-Six Men and a Girl*. Trans. by E. Jakowleff

- & D. B. Montefiore. London: Duckworth & Co. 1902.
- Gorky** (M.). *Three of Them*. Trans. by A. Linden. London: T. Fisher Unwin. 1905.
- Gorki** (M.). *Dans la Steppe*. Trad. par S. M. Persky. Paris: Perrin & Co. 1905.
- Gorki** (M.). *Caïn et Artème*. Trad. par S. M. Persky. Paris: Perrin & Co. 1902.
- Harbottle** (T. B.). *Dictionary of Quotations (Classical)*. London: S. Sonnenschein & Co. 1897.
- Harbottle** (T. B.) & **Dalbiac** (P. H.). *Dictionary of Quotations (French and Italian)*. London: S. Sonnenschein & Co. 1904.
- Hauptmann** (G.). *Hannele*. Trans. by W. Archer. London: W. Heinemann. 1907.
- Hauptmann** (G.). *The Coming of Peace*. Trans. by J. Achurch & C. E. Wheeler. London: Duckworth & Co. 1900. (Modern Plays).
- Hauptmann** (G.). *Lonely Lives*. Trans. by M. Morison. London: W. Heinemann. 1898.
- Hauptmann** (G.). *The Weavers*. Trans. by M. Morison. London: W. Heinemann. 1899.
- Heller** (O.). *Studies in Modern German Literature*. Boston: Ginn & Co. 1905.
- Heyse** (P.). *Paul Heyse's Weinhüter von Meran und Andere Novellen*. Berlin: Globus. (Deutscher Novellenschatz).
- Hoffmann** (E. T. W.). *Stories*. London: T. C. & E. C. Jack. 1908. (World's Story Tellers).
- Homer**. *Homer's Iliad, with English Notes and Grammatical References*. Ed. by T. K. Arnold. London: Rivingtons. 1864. (Arnold's School Classics).
- Homer**. *The Iliad of Homer*. Trans. by A. Lang, W. Leaf & E. Myers. London: Macmillan & Co. 1898.
- Homer**. *The Odyssey of Homer*. Trans. by S. H. Butcher & A. Lang. London: Macmillan & Co. 1900.
- Homère**. *Odyssée*. Trad. par J.-P. Bitaubé. Nancy: Hæner. 1836. (Œuvres d'Homère III).
- Homère**. *L'Iliade*. Trad. par M^{me} Dacier, précédée d'une Introduction par Crousle. Paris: Garnier Frères. 1872.
- Huysmans** (J.-K.). *The Cathedral*. Trans. by C. Bell, ed. with a

- Literary History).
- Brunetière** (F.). Honoré de Balzac. Philadelphia: J. B. Lippincott & Co. 1907. (French Men of Letters).
- Calderon**. Six Dramas of Calderon. Trans. by E. Fitzgerald. London: A. Moring. 1903. (King's Classics).
- Cervantes** (M. de). The History of the Renowned Don Quixote de la Mancha. Trans. by Several Hands, revised by F. Ozell. 4 vols. (Sixth Edition). London: J. Knaption, R. Knaplock, etc. 1733.
- Cervantes** (M. de). The History and Adventures of the Renowned Don Quixote. Trans. with the Author's Life by T. Smollett. 4 vols. Edinburgh: P. Hill, etc. 1815.
- Courier** (P.-L.). Œuvres de P.-L. Courier. Précédées d'un Essai sur la Vie et les Écrits de l'Auteur par A. Carrel. Paris: Garnier Frères. 1885.
- Crawford** (V. M.). Studies in Foreign Literature. London: Duckworth & Co. 1908.
- Dalbiac** (L.). Dictionary of Quotations (German). London: S. Sonnenschein & Co. 1906.
- Dalbiac** (P. H.). See T. B. Harbottle.
- Dante**. La Divina Commedia. Riveduta nel Testo e Commentata da G. A. Scartazzini. Quarta Edizione Novamente Riveduta da G. Vandelli. Milano: Ulrico Hoepli. 1903.
- Dante**. The Inferno of Dante Alighieri. London: J. M. Dent & Co. 1901. (Temple Classics).
- Dante**. The Purgatorio of Dante Alighieri. London: J. M. Dent & Co. 1900. (Temple Classics).
- Dante**. The Paradiso of Dante Alighieri. London: J. M. Dent & Co. 1900. (Temple Classics).
- D'Annunzio** (G.). The Child of Pleasure. Trans. by G. Harding, with an Introduction and Verse Translation by A. Symons. London: W. Heinemann. 1898.
- D'Annunzio** (G.). The Triumph of Death. Trans. by G. Harding. London: W. Heinemann. 1898.
- D'Annunzio** (G.). The Flame of Life. Trans. by K. Vivara. London: W. Heinemann. 1900.
- D'Annunzio** (G.). The Daughter of Jorio. Trans. by C. Porter, etc. Boston: Little, Brown, & Co. 1907.

- Daudet** (A.). Sapho. Trans. by G. F. Monkshood. London: Greening & Co. 1905. (Lotus Library).
- Daudet** (A.). The Nabob. Trans. by H. Blanchamp. London: Greening & Co. 1902. (Lotus Library).
- Daudet** (A.). The Novels, Romances, and Literary Memoirs of Alphonse Daudet. 7 vols. Boston: Little, Brown, & Co. 1900. (Handy Library Edition).
- Jack. 2 vols.
- Memories of a Man of Letters; Thirty Years in Paris; etc.
- Monday Tales; Letters from My Mill; Letters to an Absent One.
- Port-Tarascon; La Fédor.
- Tartarin of Tarascon; Tartarin on the Alps; Artists Wives.
- Numa Roumestan; Rose and Ninette.
- Daudet** (A.) Trans. by G. B. Ives. New York: G. P. Putnam's Sons. 1903. (Little French Masterpieces).
- Da Vinci** (L.). Leonardo Da Vinci's Note Books. Arranged and trans. with Introductions by E. McCurdy. London: Duckworth & Co. 1906.
- De Favre**. The Abbé: Beauty's Day. Trans. by H. G. Keene. London: Vizetelly & Co. (Choice Illustrated Books of Eighteenth Century).
- De Pezay** (Marquis) & **Dorat** (C. J.). Delia Bathing and Celia's Doves. Trans. by H. G. Keene. London: Vizetelly & Co. (Choice Illustrated Books of Eighteenth Century).
- Dorat** (C. J.). See Marquis de Pezay.
- Duséjour** (Mdlle. D.). The Origin of the Graces. London: Vizetelly & Co. (Choice Illustrated Books of Eighteenth Century).
- Dumas** (A.). The Black Tulip. London: Greening & Co. 1907. (Lotus Library).
- Euripides**. The Plays of Euripides (B. C. 455 to B. C. 408). Ed. with Introduction by H. Morley. London: G. Routledge & Sons. 1894.
- Flaubert** (G.). Salambo. London: Sisleys. (Sisley Books).
- Flaubert** (G.). Trans. by G. B. Ives. New York: G. P. Putnam's Sons. 1903. (Little French Masterpieces).
- Fogazzaro** (A.). The Patriot. Trans. by M. Prichard-Agnetti.

- Young** (E.). *The Complaint: or, Night-Thoughts, and Other Poems*. 2 vols. (Works of the English Poets).
- Zangwill** (I.). *Children of the Ghetto*. London: W. Heinemann. 1901. (Sixpence Edition).
- Z. Z.** *The World and a Man*. (*Vol. II wanting*). Leipzig: B. Tauchnitz. 1898.

3. Foreign Literature

- Andriyeff** (L.). *Silence*. Trans. by J. Cournos. Philadelphia: Brown Bros. 1908. (Modern Author's Series).
- Andriyeff** (L.). *A Dilemma*. Trans. by J. Cournos. Philadelphia: Brown Bros. 1910.
- Andrejew** (L.). *Der Gouverneur*. Uebers. von A. Scholz. Berlin: J. Ladyschnikow.
- Andrejew** (L.). *Das Leben Vater Wassili Fiweiski's*. Uebers. von G. Polonski. Berlin: J. Ladyschnikow.
- Andrejew** (L.). *Das rote Lachen*. Uebers. von A. Scholz. Berlin: "Snanije." 1905.
- Andrejew** (L.). *Der Gedanke und Andere Novellen*. Uebers. von Elisawetinskaja & J. Georg. München: A. Langen. 1903.
- Andrejew** (L.). *Die Geschichte von den Sieben Gehenkten*. Uebers. von L. Wiebeck. München: R. Piper & Co. 1909.
- Andrejew** (L.). *Die Lüge*. Uebers. von N. Hornstein. Dresden: H. Minden.
- Arabian Nights' Entertainments**. Arranged for the Perusal of Youthful Readers by Mrs. Sugden. London: G. Routledge & Sons.
- Aristophanes**. *The Comedies of Aristophanes*. Trans. with Notes and Extracts from the Best Metrical Versions by W. J. Hickie. 2 vols. London: G. Bell & Sons. 1860-77. (Bohn's Classical Library).
- Balzac** (H. de). *Shorter Stories from Balzac*. Trans. by W. Wilson & the Count Stenbock. London: W. Scott. (Scott Library).
- Balzac** (H. de). Trans. by G. B. Ives. New York: G. P. Putnam's Sons. 1903. (Little French Masterpieces).
- Balzac** (H. de). *Old Goriot*. Trans. by E. Marriage, with a Preface by G. Saintsbury. London: J. M. Dent & Co. 1901.
- Baring** (M.). *Landmarks in Russian Literature*. London: Methuen & Co. 1910.
- Barnett** (L. D.). *The Greek Drama*. London: J. M. Dent & Co. 1900. (Temple Primers).
- Baudelaire** (C.). *Poems in Prose from Charles Baudelaire*. Trans. by A. Symons. London: E. Mathews. 1905.
- Bazin** (R.). *The Nun*. London: Eveleigh Nash. 1908.
- Bazin** (R.). *Redemption*. London: G. Bell & Sons. 1908. (Bell's Indian & Colonial Library).
- Bazin** (R.). *The Coming Harvest*. Trans. by E. K. Hoyt. New York: C. Scribner's Sons. 1908.
- Björnson** (B.). *The Novels of Björnstjerne Björnson*. Ed. by E. Gosse. 4 vols. London: W. Heinemann.
- I. *Synnövé Solbakken*. Trans. by J. Sutter, with an Essay on the Writings of Björnson by E. Gosse. 1895.
- II. *Arne*. Trans. by W. Low. 1895.
- IV. *The Fisher Lass*. (Second Impression). 1908.
- VI. *Magnhild, and Dust*. 1897.
- Boccaccio**. *The Decameron: or, Ten Day's Entertainment of Boccaccio*. Trans. by W. K. Kelly. London: H. G. Bohn. (Bohn's Extra Volume).
- Bourget** (P.). *A Tragic Idyl*. New York: C. Scribner's Sons. 1896.
- Bourget** (P.). *Antigone and Other Portraits of Woman*. Trans. by W. Marchant. New York: C. Scribner's Sons. 1898.
- Bourget** (P.). *Domestic Dramas*. Trans. by W. Marchant. New York: C. Scribner's Sons. 1900.
- Bourget** (P.). *The Disciple*. New York: C. Scribner's Sons. 1901.
- Bourget** (P.). *Monica and Other Stories*. Trans. by W. Marchant. New York: C. Scribner's Sons. 1902.
- Bourget** (P.). *The Weight of the Name*. Trans. by G. B. Ives. Boston: Little, Brown, & Co. 1908.
- Bourget** (P.). *The Blue Duchess*. Trans. by E. Tristan. London: Greening & Co. 1908.
- Brückner** (A.). *A Literary History of Russia*. Trans. by H. Havelock. London: T. Fisher Unwin. 1908. (Library of

- of the Eleventh to the Commencement of the Eighteenth Century. 4 vols. London: J. Dodsley, etc. 1774-81.
- Watson** (W.). The Poems of William Watson. 2 vols. London: J. Lane. 1905.
- Watts** (I.). See J. Thomson.
- Watts** (I.). The Poems of Dr. Watts. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Watts-Dunton** (T.). Aylwin. London: Hurst & Blackett. 1899.
- Webster** (J.) & **Tourneur** (C.). Ed. with an Introduction and Notes by J. A. Symonds. London: T. Fisher Unwin. (Mermaid Series).
- Webster** (J.). The Duchess of Malfi. Ed. by C. Vaughan. London: J. M. Dent & Co. 1900. (Temple Dramatists).
- Wendell** (B.). The Temper of the Eighteenth Century in English Literature. London: Macmillan & Co. 1904.
- White** (G.). Outline of the Philosophy of English Literature. Part I. Boston: Ginn & Co. 1895.
- Whitehead** (P.). See O. Goldsmith.
- Whitehead** (W.). See S. Johnson.
- Whitehead** (W.). The Poems of W. Whitehead and Soame Jenyns. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Whitman** (W.). The Poems of Walt Whitman (selected). With an Introduction by E. Rhys. London: W. Scott. 1886. (Canterbury Poets).
- Wilde** (O.). The Picture of Dorian Gray. Leipzig: B. Tauchnitz. 1908.
- Wilde** (O.). De Profundis. London: Methuen & Co. 1905. (Methuen's Colonial Library).
- Wilde** (O.). Salome. (English Translation). London: J. Lane. 1906.
- Wilson** (J.). The Dramatic Works of John Wilson. Edinburgh: W. Paterson. 1874. (Dramatists of the Restoration).
- Wollstonecraft** (M.). A Vindication of the Rights of Woman. With an Introduction by E. R. Pennel. London: W. Scott. (Scott Library).
- Wood** (J.). Dictionary of Quotations, from Ancient and Modern,

- English and Foreign Sources. London: F. Warne & Co. 1893.
- Woodberry** (G. E.). Swinburne. London: W. Heinemann. 1905. (Contemporary Men of Letters Series).
- Wordsworth** (W.). Poems of Wordsworth. Chosen and ed. by M. Arnold. London: Macmillan & Co. 1900. (Golden Treasury Series).
- Wordsworth** (W.). The Poetical Works of William Wordsworth (selected). With a Prefatory Notice, Biographical and Critical by A. J. Symington. London: W. Scott. 1889. (Canterbury Poets).
- Wordsworth** (W.). The White Doe of Rylstone, with the Song at the Feast of Brougham Castle, etc. Ed. with Introduction and Notes by W. Knight. Oxford: Clarendon Press. 1891.
- Wordsworth** (W.). Lyrical Ballads. Reprinted from the First Edition of 1798. Ed. by E. Dowden. London: D. Nutt. 1890.
- Wordsworth** (W.). Prose Works of W. Wordsworth. Ed. by W. Knight. 2 vols. London: Macmillan & Co. 1896.
- Wordsworth** (W.). Prose Writings of Wordsworth. Ed. with an Introduction by W. Knight. London: W. Scott. (Scott Library).
- Wordsworth** (W.). Wordsworth's Literary Criticism. Ed. with an Introduction by N. C. Smith. London: H. Frowde. 1905.
- Wycherley** (W.). Ed. with Introduction and Notes by W. C. Ward. London: T. Fisher Unwin. (Mermaid Series).
- Yalden** (T.). The Poems of Yalden, T. Tickell, and Hammond. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Yeats** (W. B.). Poems, 1899-1905. London: A. H. Bullen. 1906.
- Yeats** (W. B.). The Wind among the Reeds. London: E. Mathews. 1900.
- Yeats** (W. B.). The Tables of the Law, and the Adoration of the Magi. London: E. Mathews. 1904.
- Young** (E.). A Poem on the Last Day. Ed. by S. Johnson. 3 vols. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).

- Tennyson** (A. Lord). Tennyson's Morte D'Arthur. Ed. with Introduction and Notes by F. J. Rowe & W. T. Webb. London: Macmillan & Co. 1897.
- Tennyson** (A. Lord). Poems. New York: J. W. Lovell & Co.
- Tennyson** (A. Lord). The Princess. Ed. with Notes by W. J. Rolfe. Boston: J. R. Osgood & Co. 1885. (Rolfe's Students' Series).
- Thackeray** (W. M.). Vanity Fair. New York: J. W. Lovell & Co. (Lovell's Library).
- Thackeray** (W. M.). The Four Georges. New York: J. W. Lovell & Co. (Lovell's Library).
- Thackeray** (W. M.). Thackerayana. London: Chatto & Windus. 1901.
- Thomson** (J.). The Poems of James Thomson. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Thomson** (J.). The Poems of J. Thomson and Dr. Watts. (Works of the English Poets).
- Thomson** (J.). The Seasons, and Castle of Indolence. London: W. S. Orr & Co. 1839.
- Thomson** (J.). The City of Dreadful Night and Other Poems. London: B. Dobell. 1899.
- Tickell** (T.). See T. Yalden.
- Tolstoi** (L. N.). Shakespeare. Uebers. von M. Enkhausen. Hannover: A. Sponholtz. 1906.
- Tomson** (G. R.). Border Ballads. Ed. with Introduction and Notes by G. R. Tomson. London: W. Scott. 1888. (Canterbury Poets).
- Tourneur** (C.). See J. Webster.
- Trevelyan** (G. M.). The Poetry and Philosophy of George Meredith. London: A. Constable & Co. 1906.
- Trollope** (A.). Mr. Scarborough's Family. 2 vols. (*Vol. III wanting*). Hamburg: Grädever & J. F. Richter. 1883. (Asher's Collection of English Authors).
- Trollope** (A.). An Autobiography. New York: J. W. Lovell & Co. (Lovell's Library).
- Tucker** (T. G.). The Foreign Debt of English Literature. London: G. Bell & Sons. 1907.

- Twain** (M.). The Innocents Abroad: or, New Pilgrim's Progress. London: Chatto & Windus. 1897.
- Twain** (M.). The Stolen White Elephant. Leipzig: B. Tauchnitz. 1882.
- Twain** (M.). A Double-Barrelled Detective Story, etc. Leipzig: B. Tauchnitz. 1902.
- Underwood** (F. H.). A Handbook of English Literature. British Authors. Boston: Lee and Shepard. 1875.
- Walker** (H.). The Age of Tennyson. London: G. Bell & Sons. 1900. (Handbooks of English Literature).
- Waller** (E.). The Poems of E. Waller. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Walpole** (H.). The Castle of Otranto. London: Cassell & Co. 1901. (Cassell's National Library).
- Walsh** (W.). See J. Pomfret.
- Walton** (I.). The Compleat Angler. London: J. M. Dent & Co. 1899. (Temple Classics).
- Walton** (I.). The Lives of Dr. John Donne, Sir Henry Wotton, Mr. Richard Hooker, Mr. George Herbert, and Dr. Robert Sanderson. Ed. by C. H. Dick. London: W. Scott. (Scott Library).
- Ward** (A. W.). A History of English Dramatic Literature, to the Death of Queen Anne. 3 vols. London: Macmillan & Co. 1899.
- Ward** (Mrs. H.). Robert Elsmere. New York: Hurst & Co.
- Ward** (T. H.). The English Poets: Selections with Critical Introductions by Various Writers and a General Introduction by M. Arnold. Ed. by T. H. Ward. 4 vols. London: Macmillan & Co.
- I. Chaucer to Donne. 1899.
- II. Ben Jonson to Dryden. 1899.
- III. Addison to Blake. 1900.
- IV. Wordsworth to Tennyson. 1900.
- Warren** (K. M.). A Treasury of English Literature (from the Beginnings to the Eighteenth Century). London: A. Constable & Co. 1906.
- Warton** (T.). The History of English Poetry, from the Close

- II. The Revival of Learning. 1900.
 III. The Fine Arts. 1901.
 IV. Italian Literature. Part I. 1898.
 V. Italian Literature. Part II. 1898.
 VI. The Catholic Reaction. Part I. 1900.
 VII. The Catholic Reaction. Part II. 1900.
- Symonds** (J. A.). Shelley. London: Macmillan & Co. 1887.
 (English Men of Letters).
- Symonds** (J. A.). Shakspeare's Predecessors in the English Drama.
 London: Smith, Elder, & Co. 1884.
- Symons** (A.). Studies in Prose and Verse. London: J. M. Dent
 & Co. 1904.
- Symons** (A.). An Introduction to the Study of Browning. Lon-
 don: J. M. Dent & Co. 1906.
- Taine** (H. A.). History of English Literature. Trans. by H. van
 Laun. 4 vols. London: Chatto & Windus. 1906. (St. Martin's
 Library).
- Taine** (H. A.). History of English Literature. New York: J. W.
 Lovell & Co. (Lovell's Library).
- Taine** (H. A.). Notes on England. Trans. by W. F. Rae. London:
 Strahan & Co. 1873.
- Tatham** (J.). The Dramatic Works of John Tatham. Edinburgh:
 W. Paterson. 1879. (Dramatists of the Restoration).
- Taylor** (J.). The Great Exemplar of Sanctity and Holy Life,
 described in the History of the Life and Death of the Ever
 Blessed Jesus Christ. 3 vols. London: W. Pickering. 1849.
- Taylor** (J.). The Rule and Exercises of Holy Living and Dying.
 Ed. with Life, Introduction, and Notes by F. A. Malleison.
 London: G. Routledge & Sons. (Sir John Lubbock's Hundred
 Books).
- Ten Brink** (B.). History of English Literature. Trans. by H. M.
 Kennedy, etc. 3 vols. London: G. Bell & Sons. 1895-96.
 (Bohn's Standard Library).
- Tennyson** (A. Lord). The Poetical Works of Alfred Lord Tenny-
 son. 23 vols. London: Macmillan & Co. (People's Edition).
 I. Juvenilia. 1895.
 II. The Lady of Shalott and Other Poems. 1895.
 III. A Dream of Fair Women and Other Poems. 1895.

- IV. Locksley Hall and Other Poems. 1895.
 V. Will Waterproof and Other Poems. 1895.
 VI.-VII. The Princess: a Medley. 1895.
 VIII. Enock Arden and Other Poems. 1896.
 IX. In Memoriam. 1898.
 X. Maud and Other Poems. 1896.
 XI. The Brook and Other Poems. 1896.
 XII.-XVII. Idylls of the King. 1896.
 XVIII. The Lover's Tale and Other Poems. 1896.
 XIX. Rizpah and Other Poems. 1896.
 XX. The Voyage of Maeldune and Other Poems. 1896.
 XXI. The Spinster's Sweet-Arts and Other Poems. 1896.
 XXII. Demeter and Other Poems. 1896.
 XXIII. The Death of CEnone and Other Poems. 1896.
- Tennyson** (A. Lord). The Works of Alfred Lord Tennyson. 10
 vols. Macmillan & Co.
 Guinevere. Ed. with Introduction and Notes by G. C. Ma-
 caulay. 1895.
 The Holy Grail. Ed. with Introduction and Notes by G. C.
 Macaulay. 1893.
 Aylmer's Field. Ed. with Introduction and Notes by W. T.
 Webb. 1891.
 Gareth and Lynette. Ed. with Introduction and Notes by
 G. C. Macaulay. 1893.
 Enock Arden. Ed. with Introduction and Notes by W. T.
 Webb. 1893.
 The Coming of Arthur and the Passing of Arthur. Ed. with
 Introduction and Notes by F. J. Rowe. 1891.
 The Marriage of Geraint; Geraint and Enid. Ed. with Intro-
 duction and Notes by G. C. Macaulay. 1892.
 Selections From Tennyson. Ed. with Introduction and Notes
 by F. J. Rowe & W. T. Webb. 1896.
 The Princess. Ed. with Introduction and Notes by M.
 Wallace. 1897.
 Lancelot and Elaine. Ed. with Introduction and Notes by F.
 J. Rowe. 1865.
- Tennyson** (A. Lord). In Memoriam. London: J. M. Dent & Co.
 1899. (Temple Classics).

- and Notes by H. M. Percival. London: Macmillan & Co. 1894.
- Spenser** (E.). Faerie Queene. Book I. Ed. with Introduction, Notes and Glossary by W. H. Hudson. London: J. M. Dent & Co. (Dent's Temple Series of English Texts).
- Spenser** (E.). See G. Chaucer.
- Sprat** (T.). See W. King.
- Steele** (Sir R.). The Tatler. A Corrected Edition; with Prefaces, Historical and Biographical by A. Chalmers. 4 vols. London: J. Johnson, etc. 1806.
- Steele** (Sir R.). The Tatler and the Guardian. Edinburgh: W. P. Nimmo & Co. 1880.
- Steele** (Sir R.). Ed. with an Introduction and Notes by G. A. Aitken. London: T. Fisher Unwin. (Mermaid Series).
- Steele** (Sir R.). See J. Addison.
- Stephen** (L.). George Eliot. London: Macmillan & Co. 1902. (English Men of Letters).
- Stephen** (L.). English Literature and Society in the Eighteenth Century. London: Duckworth & Co. 1904.
- Stepney** (G.). See J. Pomfret.
- Sterne** (L.). A Sentimental Journey through France and Italy. London: T. M. Dent & Co. 1899. (Temple Classics).
- Sterne** (L.). The Life and Opinions of Tristram Shandy. Philadelphia: J. S. Lippincott & Co. 1858.
- Sterne** (L.). The Life and Opinions of Tristram Shandy. London: G. Routledge & Sons. 1891. (Morley's Universal Library).
- Stevenson** (E.). Early Reviews of Great Writers (1786-1832). Selected and ed. by E. Stevenson. London: W. Scott. (Scott Library).
- Stevenson** (R. L.). Kidnapped. London: Cassell & Co. 1899.
- Stevenson** (R. L.). Catriona. London: Cassell & Co. 1898.
- Stevenson** (R. L.). New Arabian Nights. London: Chatto & Windus. 1901. (Sixpence Edition).
- Stevenson** (R. L.). Treasure Island. *Title-page defective.*
- Stevenson** (R. L.). The Misadventures of John Nicholson. *Title-page defective.*
- Stevenson** (R. L.). The Master of Ballantrae. London: Cassell & Co. 1898.

- Stevenson** (R. L.). The Black Arrow. London: Cassell & Co. 1901.
- Stevenson** (R. L.). Prince Otto. New York: Lupton & Co. (Golden-Rod Series).
- Stevenson** (R. L.). "Virginibus Puerisque." New York: G. P. Putnam's Sons. (Ariel Booklets).
- Stevenson** (R. L.). An Apology for Idlers and Other Essays. Portland: T. B. Mosher. 1905.
- Stevenson** (R. L.). A Child's Garden of Verses. With an Introduction by A. Lang. London: Longmans, Green, & Co. 1907. (Longman's Pocket Library).
- Stevenson** (R. L. & F.). The Dynamiter. London: Longmans, Green, & Co. (Longman's Pocket Library).
- Stevenson** (R. L.) & **Osbourne** (L.). The Wrecker. London: Cassell & Co. 1899.
- Stowe** (H. B.). Dialogues and Scenes from the Writings of H. B. Stowe. Arranged by E. Weaver. Boston: Houghton, Mifflin & Co. 1888. (Riverside Literature Series).
- Swift** (J.). The Works of Jonathan Swift, D. D. Ed. by D. L. Purves. Edinburgh: W. P. Nimmo, Hay, & Mitchell. 1897.
- Swift** (J.). The Poems of Dr. Jonathan Swift. Ed. by S. Johnson. 2 vols. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Swift** (J.). The Poems of Dr. J. Swift and Dr. W. Broome. (Works of the English Poets).
- Swinburne** (A. C.). Studies in Prose and Poetry. London: Chatto & Windus. 1894.
- Swinburne** (A. C.). Atalanta in Calydon. London: Chatto & Windus. 1899.
- Swinburne** (A. C.). Chastelard. London: Chatto & Windus. 1894.
- Swinburne** (A. C.). Rosamund, Queen of the Lombards. London: Chatto & Windus. 1899.
- Swinton** (W.). Studies in English Literature. Vol. I. Tokyo: Sanshodo. 1892.
- Symonds** (J. A.). Renaissance in Italy. 7 vols. London: Smith, Elder, & Co.
I. The Age of the Despots. 1901.

- Sheffield** (J.). *The Poems of John Sheffield and Mathew Prior*. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Shelley** (P. B.). *The Poetical Works of Percy Bysshe Shelley*. Ed. with a Memoir by H. B. Forman. 5 vols. London: G. Bell & Sons. 1892. (Aldine Edition).
- Shelley** (P. B.). *The Lyrics and Minor Poems of P. B. Shelley*. Selected and ed. with a Prefatory Notice by J. Skipsey. London: W. Scott. 1884. (Canterbury Poets).
- Shelley** (P. B.). *Prometheus Unbound*. Ed. by G. L. Dickinson. London: J. M. Dent & Co. 1898. (Temple Dramatists).
- Shelley** (P. B.). *A Defence of Poetry*. 2 vols. Portland: T. B. Mosher. 1907. (Bibelot).
- Shelley Society's Publications. 6 vols. London: Reeves & Turner.**
- 1st Series. No. 1. *The Shelley Society's Papers*. Part I. 1888.
- No. 2. *Note-book of Shelley Society*. Part I. Ed. by the Honorary Secretaries. 1888.
- 2nd Series. No. 2. *Review of Hogg's "Memoirs of Prince Alexy Haimatoff"*. By P. B. Shelley. 1886.
- No. 5. *Hellas*. By P. B. Shelley. Ed. by T. J. Wise, with the Author's Prologue and Notes by Dr. Garnett & M. W. Shelly. 1886.
- 4th Series. No. 1. *The Shelly Library*. By B. Forman.
- No. 2. *A Memoir of Shelley* (with a Fresh Preface). By W. M. Rossetti. 1886.
- No. 4. *A Shelley Primer*. By H. S. Salt. 1887.
- Shelley** (P. B.). *Essays and Letters*. Ed. with Introductory Note by E. Rhys. London: W. Scott. 1887. (Camelot Classics).
- Shenstone** (W.). *The Poems of William Shenstone*. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Sheridan** (R. B.). *The Plays of Richard Brinsley Sheridan*. With an Introduction by H. Morley. London: G. Routledge & Sons. 1889.
- Sheridan** (R. B.). *The Rivals and the School for Scandal*.

- London: Cassell & Co. 1905. (Cassell's National Library).
- Shirley** (J.). Ed. with an Introduction by E. Gosse. London: T. Fisher Unwin. (Mermaid Series).
- Sidney** (P.). *An Apologie for Poetrie*. Ed. with Notes, Illustrations, and Glossary by E. S. Shuckburgh. Cambridge: University Press. 1896. (Pitt Press Series).
- Smeaton** (O.). *Scots Essayists, from Stirling to Stevenson*. Ed. by O. Smeaton. London: W. Scott. (Scott Library).
- Smith** (A.). *The Main Tendencies of Victorian Poetry*. Birmingham: Saint George Press. 1907.
- Smith** (E.). *The Poems of E. Smith, R. Duke, and W. King*. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Smith** (G. G.). *The Transition Period*. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. 1900. (Periods of European Literature).
- Smith** (S.). *The Wit and Wisdom of the Rev. Sydney Smith*. A Selection. London: Longmans, etc. 1861.
- Smollett** (T.). *The Works of Tobias Smollett*. Selected and ed. by D. Herbert. Edinburgh: W. P. Nimmo, Hay, & Mitchel. 1894.
- Snell** (F. J.). *The Age of Chaucer (1346-1400)*. London: G. Bell & Sons. 1901. (Handbooks of English Literature).
- Snell** (F. J.). *The Age of Transition (1400-1580)*. 2 vols. London: G. Bell & Sons. 1905. (Handbooks of English Literature).
- Somerville** (W.). *The Poems of Somerville*. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Somerville** (W.). *The Poems of Somerville and Savage*. (Works of the English Poets).
- Southey** (R.). *Life of Nelson*. Ed. with Introduction and Notes by M. Macmillan. London: Macmillan & Co. 1898.
- Spenser** (E.). *The Works of That Famous English Poet, Mr. Edmund Spenser*. London: J. Edwin. 1679.
- Spenser** (E.). *The Faerie Queene; Epithalamion*. New York: D. Appleton & Co. 1886. (Globe Edition).
- Spenser** (E.). *Shepherd's Calender*. Ed. with Introduction and Notes by C. H. Herford. London: Macmillan & Co. 1895.
- Spenser** (E.). *The Faerie Queene. Book I*. Ed. with Introduction

- VII. Much Ado About Nothing. As You Like It. Twelfth Night.
- VIII. Julius Cæsar. All's Well That End Well. Troilus and Cressida.
- IX. Othello. Hamlet.
- X. Measure for Measure. King Lear. Pericles.
- XI. Macbeth. Timon of Athens. Antony and Cleopatra. 1907.
- XII. Coriolanus. Cymbeline. Titus Andronicus.
- XIII. The Winter's Tale. King Henry VIII. The Tempest.
- XIV. The Sonnets and Poems. Shakespeare-Land. Index.
- Shakespeare (W.).** A New Variorum Edition of Shakespeare. Ed. by H. H. Furness. 7 vols. Philadelphia: J. B. Lippincott & Co.
- I. Romeo and Juliet. 1878.
- II. Macbeth. 1878.
- III. -IV. Hamlet. 1877.
- V. King Lear. 1880.
- VII. Merchant of Venice.
- XIV. Love's Labour's Lost. 1904.
- Shakespeare (W.).** Much Ado About Nothing. Ed. by W. A. Wright. Oxford: Clarendon Press. 1897.
- Shakespeare (W.).** Shakespeare's Tragedy of Julius Cæsar. Ed. with Notes by W. J. Rolfe. New York: Harper & Bros. (English Classics).
- Shakespeare (W.).** Shakespeare's Comedy of the Merchant of Venice. Ed. with Notes by W. J. Rolfe. New York: Harper & Bros. 1889. (English Classics).
- Shakespeare (W.).** Shakespeare's Tragedy of Hamlet. Ed. with Notes by J. Hunter. London: Longmans, Green, & Co. (Hunter's Annotated Shakespeare).
- Shakespeare (W.).** The Works of William Shakespeare. With Introduction & Notes by K. Deighton. 22 vols. London: Macmillan & Co.
- King Henry VIII. 1895.
- As You Like It. 1891.
- King Henry IV. 2 vols. 1893.

- King John. 1896.
- Twelfth Night. 1890.
- King Henry V. 1896.
- Much Ado About Nothing. 1896.
- The Tempest.
- Hamlet, Prince of Denmark. 1893.
- Romeo and Juliet. 1893.
- The Winter's Tale. 1890.
- Coriolanus. 1896.
- The Tragedy of King Richard II. 1896.
- A Midsummer-Night's Dream. 1895.
- The Merchant of Venice. 1897.
- Cymbeline. 1889.
- King Lear. 1898.
- Antony and Cleopatra. 1891.
- Macbeth. 1896.
- Othello. 1893.
- The Tragedy of King Richard III. 1893. (With Introduction & Notes by C. H. Tawney).
- Shakespeare (W.).** The Works of Shakespeare. 5 vols. London: Methuen & Co. (Arden Shakespeare).
- The Tragedy of Hamlet. Ed. by E. Dowden. 1899.
- The Tragedy of Romeo and Juliet. Ed. by E. Dowden. 1900.
- The Tragedy of King Lear. Ed. by W. J. Craig. 1901.
- The Tempest. Ed. by M. Luce. 1901.
- Cymbeline. Ed. by E. Dowden. 1903.
- Shakespeare (W.).** The Songs, Poems, and Sonnets of William Shakespeare. Ed. by W. Sharp. London: W. Scott. 1888.
- Sharp (R. F.).** A Dictionary of English Authors; Biographical and Bibliographical. London: G. Redway. 1897.
- Shaw (G. B.).** Man and Superman. London: A. Constable & Co. 1906.
- Shaw (G. B.).** Mrs. Warren's Profession. London: A. Constable & Co. 1906.
- Shaw (G. B.).** Arms and the Man. London: A. Constable & Co. 1906.
- Shaw (G. B.).** The Man of Destiny. London: A. Constable & Co. 1906.

- (Sixpence Edition).
- Scott** (Sir W.). *Marmion*. Ed. with Introduction and Notes by M. Macmillan. London: Macmillan & Co. 1891.
- Scott** (Sir W.). *Lay of the Last Minstrel*. Ed. with Introduction and Notes by G. H. Stuart & E. H. Elliot. London: Macmillan & Co. 1894.
- Scott** (Sir W.). *Lady of the Lake*. Ed. with Introduction and Notes by G. H. Stuart. London: Macmillan & Co. 1890.
- Scott** (Sir W.). *The Lay of the Last Minstrel and the Lady of the Lake*. Ed. with Introduction and Notes by F. T. Palgrave. London: Macmillan & Co. 1889. (Globe Readings from Standard Authors).
- Scott** (Sir W.). *The Lady of the Lake*. London: W. & R. Chambers. 1890.
- Scott** (Sir W.). *The Lady of the Lake*. London: Cassell & Co. 1886. (Cassell's National Library).
- Scott** (Sir W.). *The Minstrelsy of the Scottish Border*. 2 vols. Edinburgh: A. & C. Black. 1887.
- Scott** (Sir W.). *Lives of Eminent Novelists and Dramatists*. London: F. Warne & Co. (Chandos Classics).
- Seccombe** (T.) & **Allen** (J. W.). *The Age of Shakespeare (1579-1631)*. 2 vols. London: G. Bell & Sons. 1903. (Handbooks of English Literature).
- Seccombe** (T.). *The Age of Johnson (1748-1798)*. London: G. Bell & Sons. 1900. (Handbooks of English Literature).
- Selby** (H. M.). *The Shakespeare Classical Dictionary; or, Mythological Allusions in the Plays of Shakespeare explained*. London: G. Redway.
- Shadwell** (T.). Ed. with an Introduction and Notes by G. Saintsbury. London: T. Fisher Unwin. (Mermaid Series).
- Shairp** (P.). *Robert Burns*. London: Macmillan & Co. 1887. (English Men of Letters).
- Shakespeare** (W.). *The Leopold Shakespeare*. With an Introduction by F. J. Furnivall. London: Cassell & Co. 1882.
- Shakespeare** (W.). *The Works of William Shakspeare*. Ed. by C. Knight. 9 vols. London: W. S. Orr & Co. (Cabinet Edition).
- II. *A Midsummer Night's Dream*. *The Taming of The*

- Shrew*. *The Merchant of Venice*. *Much Ado About Nothing*. 1851.
- III. *The Merry Wives of Windsor*. *Twelfth Night*. *As You Like It*. *Measure for Measure*. 1851.
- IV. *A Winter Tale*. *The Tempest*. *King John*. *King Richard II*. 1851.
- V. *King Henry IV*. — Part I, II. *King Henry V*. 1851.
- VI. *King Henry VI*. — Part I, II, III. *King Richard III*. 1851.
- VII. *King Henry VIII*. *Romeo and Juliet*. *Hamlet*. 1851.
- VIII. *Cymbeline*. *Othello*. *King Lear*. 1851.
- IX. *Macbeth*. *Timon of Athens*. *Troilus and Cressida*. *Pericles*. 1851.
- X. *Coriolanus*. *Julius Caesar*. *Antony and Cleopatra*. *Titus Andronicus*. 1851.
- Shakespeare** (W.). *The Works of William Shakspeare*. Ed. by C. Knight. 7 vols. London: G. Routledge & Sons. (Pictorial Edition).
- Tragedies and Poems*. 2 vols. 1867.
- Comedies*. 2 vols. 1867.
- Histories*. 2 vols. 1867.
- Doubtful Plays, etc.* 1867.
- Shakespeare** (W.). *The Works of William Shakespeare*. Ed. by Sir H. Irving & F. A. Marshall. 14 vols. London: Gresham Publishing Co. 1906.
- I. *Love's Labour's Lost*. *The Comedy of Errors*. *Two Gentlemen of Verona*.
- II. *Romeo and Juliet*. *King Henry VI*. — Part I. *King Henry VI*. — Part II.
- III. *King Henry VI*. — Part III. *King Henry VI*. — Condensed. *The Taming of the Shrew*. *A Midsummer Nights' Dream*.
- IV. *King Richard II*. *King Richard III*.
- V. *King John*. *Merchant of Venice*. *King Henry IV*. — Part I.
- VI. *King Henry IV*. — Part II. *King Henry V*. *The Merry Wives of Windsor*.

- Pope (A.).** Poems (1700-1714). London: Cassell & Co. 1886. (Cassell's National Library).
- Prior (M.).** See J. Sheffield.
- Prior (M.).** The Poems of M. Prior. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Prior (M.).** The Poems of M. Prior and Mr. Congreve. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Raleigh (W.).** The English Novel. London: J. Murray. 1899. (University Extension Manuals).
- Raleigh (W.).** Style. London: E. Arnold. 1901.
- Reade (C.).** The Cloister and the Hearth. London: Chatto & Windus. 1900.
- Reade (C.).** "It is Never Too Late to Mend." London: Chatto & Windus. 1900. (Library Edition).
- Reynolds (Sir J.).** The Literary Works of Sir Joshua Reynolds. With a Memoir of the Author by H. W. Beechey. 2 vols. London: H. G. Bohn. 1852. (Bohn's Standard Library).
- Reynolds (Sir J.).** Sir Joshua Reynolds' Discourses. Ed. with an Introduction by H. Zimmern. London: W. Scott. 1887. (Scott Library).
- Roberts (J. S.).** The Legendary Ballads of England and Scotland. Compiled and ed. by J. S. Roberts. London: F. Warne & Co. (Chandos Classics).
- Rochester (Earl of).** The Poems of Earl of Rochester, Earl of Roscommon and T. Otway. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Roscommon (Earl of).** See Earl of Rochester.
- Rossetti (D. G.).** The Collected Works of Dante Gabriel Rossetti. Ed. by W. M. Rossetti. 2 vols. London: Ellis & Elvey. 1897.
- Rowe (N.).** See Sir S. Garth.
- Rowe (N.).** Lucan's Pharsalia. Trans. by N. Rowe. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Saintsbury (G.).** A Short History of English Literature. London: Macmillan & Co. 1898.
- Saintsbury (G.).** A History of Elizabethan Literature. London.

- Macmillan & Co. 1898. (History of English Literature).
- Saintsbury (G.).** A History of Nineteenth Century Literature (1780-1895). London: Macmillan & Co. 1896. (History of English Literature).
- Saintsbury (G.).** The Flourishing of Romance and the Rise of Allegory. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. 1897. (Periods of European Literature).
- Saintsbury (G.).** A History of Criticism, and Literary Taste in Europe. Vol. I. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. 1900.
- Saintsbury (G.).** The Earlier Renaissance. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. 1901. (Periods of European Literature).
- Saintsbury (G.).** The Later Nineteenth Century. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. 1907. (Periods of European Literature).
- Saintsbury (G.).** A History of English Criticism. Revised, adapted, and supplemented. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. 1911.
- Savage (R.).** See W. Somerville.
- Scherer (E.).** Essays on English Literature. Trans. by G. Saintsbury. London: Sampson Low, Marston & Co. 1891.
- Scherr (J.).** A History of English Literature. Trans. by M. V. London: Sampson Low, Marston, etc. 1882.
- Schofield (W. H.).** English Literature; from the Norman Conquest to Chaucer. London: Macmillan & Co. 1906.
- Scott (Sir W.).** Ivanhoe. London: A. & C. Black. 1891. (Sixpence Edition).
- Scott (Sir W.).** Waverley. London: G. Routledge & Sons. (Sixpenny Edition).
- Scott (Sir W.).** Quentin Durward. London: G. Routledge & Sons. (Sixpenny Edition).
- Scott (Sir W.).** The Fair Maid of Perth. London: G. Routledge & Sons. (Sixpenny Edition).
- Scott (Sir W.).** Guy Mannering. London: G. Routledge & Sons. (Sixpenny Edition).
- Scott (Sir W.).** The Bride of Lammermoor. London: Service & Paton. 1898.
- Scott (Sir W.).** Rokeby. Ed. with Introduction and Notes by M. Macmillan. London: Macmillan & Co. 1891.
- Scott (Sir W.).** Kenilworth. London: G. Routledge & Sons.

- London: W. Strahan & T. Becket. 1773.
- Otway** (T.). See Earl of Rochester.
- Otway** (T.). Ed. with an Introduction and Notes by R. Noel. London: T. Fisher Unwin. (Mermaid Series).
- Palgrave** (F. T.). The Golden Treasury of the Best Songs and Lyrical Poems in the English Language. Selected and arranged with Notes by F. T. Palgrave. London: Macmillan & Co. 1883. (Golden Treasury Series).
- Palgrave** (F. T.). The same. 1888.
- Parnell** (T.). The Poems of Dr. Thomas Parnell. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Pater** (W.). The Renaissance. London: Macmillan & Co. 1901.
- Pater** (W.). A Appreciations, with an Essay on Style. London: Macmillan & Co. 1901.
- Paul** (H. W.). Mathew Arnold. London: Macmillan & Co. 1902. (English Men of Letters).
- Peacock** (T. L.). The Novels of Thomas Love Peacock. London: G. Newnes. 1903.
- Peacock** (T. L.). Crotchet Castle. London: Cassell & Co. 1887. (Cassell's National Library).
- Pepys** (S.). Diary and Correspondence of Samuel Pepys, F. R. S. With a Life and Notes by R. Lord Braybrooke. 4 vols. London: S. Sonnenschein & Co. 1890. (Library of Standard Authors).
- Pepys** (S.). The Diary of Samuel Pepys (1663-1664). London: Cassell & Co. 1887. (Cassell's National Library).
- Percy** (T.). Reliques of Ancient English Poetry. Ed. by J. V. Prichard. 2 vols. London: G. Bell & Sons. 1886-92. (Bohn's Standard Library).
- Percy** (R. & S.). The Percy Anecdotes. London: F. Warne & Co. (Chandos Classics).
- Phelps** (W. L.). The Beginnings of the English Romantic Movement. Boston: Ginn & Co. 1902.
- Philips** (J.). See J. Pomfret.
- Philips** (A.). The Poems of Ambrose Philips and Gilbert West. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).

- Pinero** (A. W.). The Benefit of the Doubt. London: W. Heinemann. 1896.
- Pinero** (A. W.). Trelawny of the "Wells." London: W. Heinemann. 1899.
- Pinero** (A. W.). The Times. London: W. Heinemann. 1900.
- Pinero** (A. W.). Letty. London: W. Heinemann. 1904.
- Pinero** (A. W.). The Second Mrs. Tanqueray. London: W. Heinemann. 1904.
- Pitt** (C.). The Poems and Translations of Christopher Pitt. Ed. by S. Johnson. 2 vols. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Pollard** (A. W.). Chaucer. London: Macmillan & Co. 1895. (Literature Primers).
- Pollard** (A. W.). English Miracle Plays, Moralities and Interludes: Specimens of the Pre-Elizabethan Drama. Ed. with an Introduction, Notes, and Glossary by A. W. Pollard. Oxford: Clarendon Press. 1898.
- Pomfret** (J.). The Poems of J. Pomfret, Earl of Dorest, G. Steprey, J. Philips, and W. Walsh. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Poe** (E. A.). Poems of Edgar Allan Poe. With a Biographical Sketch by N. H. Dole. London: G. Routledge & Sons. 1897.
- Poe** (E. A.). Tales of Mystery and Imagination. London: G. Routledge & Sons. (New Universal Library).
- Pope** (A.). The Poems of Pope. Ed. by S. Johnson. 3 vols. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Pope** (A.). Homer's Iliad. 2 vols. (Works of the English Poets).
- Pope** (A.). Homer's Odyssey. 2 vols. (Works of the English Poets).
- Pope** (A.). The Poetical Works of Alexander Pope. Ed. by R. Curruthers. 2 vols. London: G. Bell & Sons. 1887-91. (Bohn's Illustrated Library).
- Pope** (A.). The Iliad of Homer. Trans. by A. Pope. London: G. Bell & Sons. 1886. (Bohn's Illustrated Library).
- Pope** (A.). Homer's Odyssey. Trans. by A. Pope. London: G. Bell & Sons. 1894. (Bohn's Illustrated Library).

- Vittoria. 1902.
 Lord Ormont and his Aminta. 1902.
 The Egoist: a Comedy in Narrative. 1902.
 Beauchamp's Career. 1902.
 The Amazing Marriage. 1902.
 The Tragic Comedians. 1902.
- Meredith (G.).** An Essay on Comedy, and the Use of the Comic Spirit. London: A. Constable & Co. 1898.
- Meredith (G.).** The Ordeal of Richard Feverel. London: A. Constable & Co. 1902. (Constable's Indian & Colonial Library).
- Meredith (G.).** New Popular Uniform Edition of the Works of George Meredith. 4 vols. London: A. Constable & Co. Rhoda Fleming. 1897.
- The Tale of Chloe and Other Stories. 1898.
 Poems. 2 vols. 1898.
- Milton (J.).** The Poetical Works of John Milton. Ed. by J. Montgomery. 2 vols. London: G. Bell & Sons. 1887-90. (Bohn's Standard Library).
- Milton (J.).** Paradise Lost and Paradise Regained. Ed. by S. Johnson. 2 vols. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Milton (J.).** Paradise Lost. Ed. with Introduction and Notes by M. Macmillan. 3 vols. London: Macmillan & Co. 1897.
- Milton (J.).** Smaller Poems. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Milton (J.).** Comus. Ed. with Introductions and Notes by W. Bell. London: Macmillan & Co. 1896.
- Milton (J.).** L'Allegro, Il Penseroso, etc. Ed. with Introduction and Notes by W. Bell. London: Macmillan & Co. 1894.
- Milton (J.).** Samson Agonistes. Ed. with Introduction and Notes by H. M. Percival. London: Macmillan & Co. 1896.
- Milton (J.).** The Prose Works of John Milton. With an Introductory Review by R. Fletcher. London: Westley & Davis. 1833.
- Milton (J.).** Prose of Milton. Selected and ed. with an Introduction by R. Garnett. London: W. Scott. (Scott Library).
- Milton (J.).** Tractate of Education. Ed. with an Introduction and Notes by E. E. Morris. London: Macmillan & Co. 1895.

- Minto (W.).** Characteristics of English Poets, from Chaucer to Shirley. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. 1885.
- Minto (W.).** A Manual of English Prose Literature. Boston: Ginn & Co. 1901.
- Moore (E.).** The Poems of Edward Moore and Cawthorne. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Moore (T.).** Lalla Rookh. London: Longman, Brown, Green, & Longman. 1842.
- Moorman (F. W.).** The Interpretation of Nature in English Poetry from Beowulf to Shakespeare. Strassburg: K. J. Trübner. 1905. (Quellen und Forschungen zur Sprachund Culturgeschichte der Germanischen Völker).
- More (Sir T.).** The "Utopia" and the History of Edward V, with Roper's Life. Ed. by M. Adams. London: W. Scott. (Scott Library).
- Morell (J. M. D.).** A Biographical History of English Literature. London: Simpkin, Marshall, etc. (Dr. Morell's English Series).
- Morley (H.).** Character Writings of the Seventeenth Century. Ed. by H. Morley. London: G. Routledge & Sons. 1891. (Carisbrooke Library).
- Morley (J.).** Burke. London: Macmillan & Co. 1889. (English Men of Letters).
- Morris (W.).** The Earthly Paradise. London: Longmans, Green, & Co. 1900.
- Moulton (R. G.).** The Moral System of Shakespeare. New York: Macmillan & Co. 1903.
- Mulock (D. M.).** Studies from Life. Tokyo: Sanseido. 1904.
- Myers (F. W. H.).** Wordsworth. London: Macmillan & Co. 1885. (English Men of Letters).
- Oliphant (J.).** Victorian Novelists. London: Blackie & Sons. 1899.
- Oliphant (Mrs.).** The Literary History of England (1790-1825). 3 vols. London: Macmillan & Co. 1886. (Macmillan's Colonial Library).
- Orr (Mrs. S.).** A Handbook to the Works of Robert Browning. London: G. Bell & Sons. 1899.
- Ossian.** The Poems of Ossian. Trans. by J. Macpherson. 2 vols.

- Library).
- Lytton** (B. Lord). *Night and Morning*. London: G. Routledge & Sons. (Routledge's Sixpence Library).
- Lytton** (B. Lord). Eugene Aram. London: G. Routledge & Sons. (Routledge's Sixpence Library).
- Lytton** (B. Lord). Paul Clifford. London: G. Routledge & Sons. (Routledge's Sixpence Library).
- Macaulay** (Lord). *The History of England*. 5 vols. Ed. by Lady Trevelyan. New York: American News Co. (People's Edition).
- Macaulay** (Lord). Warren Hastings. Ed. with Notes and Appendices by K. Deighton. London: Macmillan & Co. 1893.
- Macaulay** (Lord). Warren Hastings (abbreviated and annotated). Tokyo: Kobunsha. 1906.
- Macaulay** (Lord). Lord Clive. Ed. with Introduction and Notes by K. Deighton. London: Macmillan & Co. 1897.
- Macaulay** (Lord). *The Life and Writings of Addison*. Ed. with Notes and Appendix by R. F. Winch. London: Macmillan & Co. 1898.
- Macaulay** (Lord). Samuel Johnson, LL. D. London: Longmans, Green, & Co. 1883.
- Macaulay** (Lord). *Macaulay's Milton*. Ed. to illustrate the Laws of Rhetoric and Composition, by A. Mackie. London: Longmans, Green, & Co. 1888.
- Mackay** (C.). *A Thousand and One Gems of English Poetry*. Selected and arranged by C. Mackay. London: G. Routledge & Sons. 1894.
- Mackenzie** (H.). *The Miscellaneous Works of Henry Mackenzie, Esq.* 3 vols. Leith: A. Allardice. 1815.
- Mackenzie** (H.). *The Men of Feeling*. London: Cassell & Co. 1886. (Cassell's National Library).
- Mackie** (A.). *Nature Knowledge in Modern Poetry*. London: Longmans, Green, & Co. 1906.
- McWilliam** (R.). *Longman's Handbook of English Literature*. 3 vols. London: Longmans, Green, & Co. 1888-89.
- Mallet** (D.). *The Poems of David Mallet and Akenside*. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Malory** (Sir T.). *Le Morte Darthur: Sir Thomas Malory's Book*

- of King Arthur and of his Noble Knights of the Round Table. 2 vols. London: Macmillan & Co. 1900. (Library of English Classics).
- Malory** (Sir T.). *The Book of Marvellous Adventures, and Other Books of the Morte D'Arthur*. (Morte D'Arthur: the Last Twelve Books). Ed. by E. Rhys. London: W. Scott. (Scott Library).
- Malory** (Sir T.). *Selections from Malory's Le Morte D'Arthur*. Ed. with Introduction, Notes, and Glossary by A. T. Martin. London: Macmillan & Co. 1896.
- Marlowe** (C.). *The Works of Christopher Marlowe*. Ed. with Introduction and Notes by F. Cunningham. London: Chatto & Windus. 1896. (Old Dramatists).
- Marlowe** (C.). Ed. by H. Ellis, with an Introduction by J. A. Symonds. London: T. Fisher Unwin. (Mermaid Series).
- Marmion** (S.). *The Dramatic Works of Shackerley Marmion*. Edinburgh: W. Paterson. 1875. (Dramatists of the Restoration).
- Mason** (S.). *Oscar Wilde: a Study from the French of André Gide*. With Introduction, Notes and Biography by S. Mason. Oxford: Holywell Press. 1905.
- Massinger** (P.). *The Plays of Philip Massinger*. Ed. by F. Cunningham. London: Chatto & Windus. 1897. (Old Dramatists).
- Masson** (D.). *British Novelists and Their Styles*. Cambridge: Macmillan & Co. 1859.
- Masterman** (J. H. B.). *The Age of Milton*. With an Introduction, etc. by J. S. Mullinger. London: G. Bell & Sons. 1901. (Handbooks of English Literature).
- Melville** (L.). *Victorian Novelists*. London: A. Constable & Co. 1906.
- Meredith** (G.). *The Works of George Meredith*. 12 vols. London: A. Constable & Co.
Diana of the Crossways. 1902.
The Adventures of Harry Richmond. 1902.
Sandra Belloni: originally Emilia in England. 1902.
One of Our Conquerors. 1902.
Evan Harrington. 1902.
The Shaving of Shagpat: an Arabian Entertainment. 1902.

- Kingsley (C.)**. Westward Ho! London: Macmillan & Co. 1879.
- Kingsley (C.)**. Yeast. London: Macmillan & Co. 1897.
- Kingsley (C.)**. Alton Locke. London: Macmillan & Co. 1900.
- Kipling (R.)**. Soldiers Three. London: Macmillan & Co. 1899.
- Kipling (R.)**. Plain Tales from the Hills. London: Macmillan & Co. 1900.
- Kipling (R.)**. Kim. London: Macmillan & Co. 1901.
- Kipling (R.)**. The Jungle Book. London: Macmillan & Co. 1900.
- Kipling (R.)**. The Second Jungle Book. London: Macmillan & Co. 1899.
- Kipling (R.)**. The Day's Work. London: Macmillan & Co. 1898.
- Kipling (R.)**. Just So Stories. London: Macmillan & Co. 1902.
- Kipling (R.)**. Departmental Ditties and Other Verses. London: G. Newnes. 1900. (Sixpenny Series).
- Knight (C.)**. William Shakspeare, a Biography. London: G. Routledge & Sons. 1867. (Pictorial Edition).
- Knowlson (T. S.)**. How to Study English Literature. London: G. Richards. 1901. ("How to" Series).
- Krans (H. S.)**. William Butler Yeats; and the Irish Literary Revival. London: W. Heinemann. 1905. (Contemporary Men of Letters Series).
- Kyd (T.)**. The Spanish Tragedy. Ed. by J. Schick. London: J. M. Dent & Co. 1898. (Temple Dramatists).
- Lacy (J.)**. The Dramatic Works of John Lacy, Comedian. Edinburgh: W. Paterson. 1875. (Dramatists of the Restoration).
- Lamb (C. & M.)**. Tales from Shakespeare. 4 vols. London: J. M. Dent & Co. 1894.
- Lamb (C.)**. Essays of Elia and Other Pieces. London: G. Routledge & Sons. 1886. (Morley's Universal Library).
- Lamb (C.)**. Essays of Elia. Ed. with Introduction and Notes by N. L. Hallward & S. C. Hill. London: Macmillan & Co. 1896.
- Lamb (C.)**. Specimens of English Dramatic Poets who lived about the Time of Shakespeare. London: G. Bell & Sons. 1897. (Bohn's Standard Library).
- Landor (W. S.)**. Imaginary Conversations. With an Introductory Note by H. Ellis. London: W. Scott. (Camelot Series).

- Landor (W. S.)**. Selections from the Shorter Poems and Epigrams of W. S. Landor. Portland: T. B. Mosher. (Bibelot).
- Lang (A.)**. The Book of Dreams and Ghosts. London: Longmans, Green, & Co. 1899.
- Langhorne (J.)**. See J. Armstrong.
- Langland (W.)**. The Vision of Piers of Plowman. Trans. into Modern English by W. W. Skeat. London: A. Moring. 1905. (King's Classics).
- Langland (W.)**. Piers Plowman, Prologue and Passus I—VII. Text B. Ed. by J. F. Davis. London: W. B. Clive. (University Tutorial Series).
- Lee (S.)**. A Life of William Shakespeare. London: Smith, Elder, & Co. 1899. (Illustrated Library Edition).
- Lemon (M.)**. Loved at Last. 2 vols. Leipzig: B. Tauchnitz. 1865.
- Lever (C.)**. The Knight of Gwynne. 2 vols. (*Vol. III wanting*). Leipzig: B. Tauchnitz. 1847.
- Literary Guillotine, The**. New York: J. Lane. 1903.
- Lloyd (R.)**. The Poems of Robert Lloyd. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Longfellow (H. W.)**. Popular Poems. London: G. Routledge & Sons. 1886. (Routledge's World Library).
- Longfellow (H. W.)**. The Song of Hiawatha. London: G. Routledge & Sons. 1886. (Routledge's Pocket Library).
- Longfellow (H. W.)**. Hyperion. London: G. Routledge & Sons. 1887. (Routledge's Pocket Library).
- Longfellow (H. W.)**. The Divine Comedy of Dante Alighieri. Trans. by H. W. Longfellow. London: G. Routledge & Sons. 1895.
- Lover (S.)**. Handy Andy. London: G. Routledge & Sons. (Caxton Novels).
- Lowell (J. R.)**. My Study Windows. With Introduction by R. Garnett. London: W. Scott. (Camelot Series).
- Lyall (Sir A.)**. Tennyson. London: Macmillan & Co. 1902. (English Men of Letters).
- Lytton (Lord)**. See M. Akenside.
- Lytton (B. Lord)**. Rienzi. London: Cassell & Co. (Cassell's Red

- Poets).
- Hugo** (V.). William Shakespeare. Trans. by M. B. Anderson. London: Routledge & Sons. (New Universal Library).
- Hunt** (L.). Essays by Leigh Hunt. With Introduction and Notes by A. Symons. London: W. Scott. 1888. (Camelot Series).
- Ingoldsby** (T.). Thomas Ingoldsby Legends. London: G. Richards. 1901. (World's Classics).
- Ingram** (J. H.). Christopher Marlowe and his Associates. London: G. Richards. 1904.
- Irving** (W.). Tales from Washington Irving. Tokyo: Z. P. Maruya & Co. 1895.
- James** (H.). The Golden Bowl. London: Methuen & Co. 1905. (Methuen's Colonial Library).
- James** (H.). Partial Portraits. London: Macmillan & Co. 1905.
- James** (H.). French Poets and Novelists. London: Macmillan & Co. 1908. (Eversley Series).
- James** (H.). Notes on Novelists. London: J. M. Dent & Sons. 1914.
- Jameson** (Mrs.). Characteristics of Women, Moral, Poetical, and Historical. Shakespeare's Heroines. London: G. Bell & Sons. 1893. (Bohn's Standard Library).
- Jenyns** (S.). See W. Whitehead.
- Jerrold** (D.). The Essay of Douglas Jerrold. Ed. by W. Jerrold. London: J. M. Dent & Co. 1903.
- Jerome** (J. K.). Three Men in a Boat. Bristol: J. W. Arrowsmith. 1889.
- Jerome** (J. K.). The Idle Thoughts of an Idle Fellow. London: Leadenhall Press. 1899.
- Jerome** (J. K.). The Second Thoughts of an Idle Fellow. London: Hurst & Blackett. 1901.
- Jerome** (J. K.). Three Men on the Bummel. Leipzig: B. Tauchnitz. 1900.
- Johnson** (S.). The Works of Samuel Johnson. With an Introductory Essay by A. Murphy. Edinburgh: W. P. Nimmo, Hay, & Mitchell.
- Johnson** (S.). The Lives of the Most Eminent English Poets; with critical observation on their works. 6 vols. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).

- Johnson** (S.). Lives of the English Poets: Prior, Congreve, Blackmore, Pope. London: Cassell & Co. 1889. (Cassell's National Library).
- Johnson** (S.). Life of Milton. Ed. with Introduction and Notes by K. Deighton. London: Macmillan & Co. 1892.
- Johnson** (S.). The Rambler. 3 vols. London: T. Longman, etc. 1794.
- Johnson** (S.). The Poems of Samuel Johnson and William Whitehead. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Johnson** (S.). General Index to the English Poets. 2 vols. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Jones** (H. A.). The Crusaders. New York: Macmillan & Co. 1893.
- Jones** (H. A.). The Manœuvres of Jane. London: Macmillan & Co. 1904.
- Jones** (H. A.). The Liars. London: Macmillan & Co. 1904.
- Jonson** (B.). The Works of Ben Jonson. Ed. by F. Cunningham. 3 vols. London: Chatto & Windus.
- Junius**: The Letters of Junius. Woodfalls' Edition. London: G. Routledge & Sons. 1875. (Routledge's Standard Library).
- Jusserand** (J. J.). A Literary History of the English People. 2 vols. London: T. Fisher Unwin. 1906-07.
- Keats** (J.). The Poetical Works of John Keats. Ed. with a Memoir by Lord Houghton. London: G. Bell & Sons. 1899. (Aldine Edition).
- Keats** (J.). The Poetical Works of John Keats. With an Introductory Sketch by J. Hogber. London: W. Scott. (Canterbury Poets).
- Keats** (J.). Endymion, and Other Poems. London: Cassell & Co. 1887. (Cassell's National Library).
- Keats** (J.). The Seven Golden Odes of John Keats. Portland: T. B. Mosher. 1907. (Bibelot).
- King** (W.). See E. Smith.
- King** (W.). The Poems of W. King, T. Sprat and the Earl of Halifax. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).

- Hales** (J. W.). Longer English Poems. Ed. with an Introduction and Notes by J. W. Hales. London: Macmillan & Co. 1897.
- Halifax** (Earl of). See W. King.
- Halliwell-Phillipps** (J. O.). Outlines of the Life of Shakespeare. London: Longmans, Green, & Co. 1884.
- Hamerton** (P. G.). Human Intercourse. London: Macmillan & Co. 1895.
- Hamilton** (W.). The Poets Laureate of England. London: Elliot Stock. 1879.
- Hammond** (J.). See T. Yalden.
- Hardy** (T.). Tess of the D'Urbervilles. London: Harper & Bros. 1901.
- Hardy** (T.). The Woodlanders. London: Harper & Bros. 1901.
- Hardy** (T.). A Group of Noble Dames. London: Harper & Bros. 1896.
- Hardy** (T.). Far from the Madding Crowd. London: Harper & Bros. 1902.
- Harte** (B.). Prose and Poetry. (*Vol. II. wanting*). Leipzig: B. Tauchnitz. 1872.
- Hartland** (E. S.). English Fairy and Other Folk Tales. Selected and ed. by E. S. Hartland. London: W. Scott. (Scott Library).
- Hawkesworth** (J.). The Adventurer. 4 vols. London: J. Sharpe. 1805-07.
- Hawthorne** (N.). The House of the Seven Gables. London: G. Bell & Sons. 1888.
- Hazlitt** (W.). Lectures on the English Poets. London: Taylor & Hessey. 1819.
- Hazlitt** (W.). The Spirit of the Age: or, Contemporary Portraits. London: H. Colburn. 1825.
- Hazlitt** (W.). Essays of William Hazlitt. Selected and ed. by F. Carr. London: W. Scott. (Scott Library).
- Hazlitt** (W. C.). Hand-Book to the Popular, Poetical, and Dramatic Literature of Great Britain, from the Invention of Printing to the Restoration. London: J. R. Smith. 1867.
- Helps** (A.). Essays written in the Intervals of Business. Ed. with Introduction and Notes by F. J. Rowe & W. T. Webb. London: Macmillan & Co. 1890.

- Henderson** (M. S.). George Meredith: Novelist, Poet, Reformer. London: Methuen & Co. 1907.
- Herford** (C. H.). The Age of Wordsworth. London: G. Bell & Sons. 1899. (Handbooks of English Literature).
- Herrick** (R.). The Poetical Works of Robert Herrick. Ed. by G. Saintsbury. 2 vols. London: G. Bell & Sons. 1893. (Aldine Edition).
- Hewlett** (M.). The Queen's Quair. London: Macmillan & Co. 1904.
- Heywood** (T.). Ed. by A. W. Verity, with an Introduction by J. A. Symonds. London: T. Fisher Unwin. (Mermaid Series).
- Holmes** (O. W.). The Autocrat of the Breakfast-Table. London: W. Scott. (Scott Library).
- Holmes** (O. W.). The Poet at the Breakfast Table. London: W. Scott. (Scott Library).
- Holmes** (O. W.). The Professor at the Breakfast-Table. London: W. Scott. (Scott Library).
- Holmes** (O. W.). The Professor at the Breakfast-Table (selection). London: G. Routledge & Sons. 1886. (Routledge's World Library).
- Holmes** (O. W.). My Hunt after the Captain and Other Papers. New York: Houghton, Mifflin & Co. 1887. (Riverside Literature Series).
- Hood** (T.). Humorous Poems. London: Macmillan & Co. 1893.
- Hood** (T.). Lyrics from Thomas Hood. Portland: T. B. Mosher. 1907. (Bibelot).
- Hooker** (R.). The Ecclesiastical Polity and the Works of Richard Hooker; with his Life by I. Walton. Ed. with an Introduction, a Life of Thomas Cartwright and numerous Notes by B. Hanbury. 3 vols. London: Holdsworth & Ball. 1830.
- Hope** (A.). The Prisoner of Zenda. Bristol: J. W. Arrowsmith. 1902. (Sixpense Edition).
- Howell** (J.). Familiar Letters: or, Epistolae Ho-Eliauae. 3 vols. London: T. M. Dent & Co. 1903. (Temple Classics).
- Hughes** (E. P.). English Literature for Japanese Students. Tokyo: Z. P. Maruya & Co. 1902.
- Hughes** (J.). The Poems of John Hughes. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English

- (Colonial Library).
- Garnett (R.)**. The Age of Dryden. London: G. Bell & Sons. 1901. (Handbooks of English Literature).
- Garnett (R.)**. See E. Gosse.
- Garth (Sir S.)**. The Poems of Sir S. Garth and N. Rowe. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Gaskell (Mrs.)**. Cranford. With a Preface by A. T. Ritchie. London: Macmillan & Co. 1902.
- Gaskell (Mrs.)**. The Life of Charlotte Brontë. London: G. Routledge & Sons. (New Universal Library).
- Gatty (A.)**. A Key to Lord Tennyson's "In Memoriam." London: G. Bell & Sons. 1900.
- Gay (J.)**. Fables. London: J. Tonson & J. Watts. 1733.
- Gay (J.)**. The Poems of John Gay. Ed. by S. Johnson. 2 vols. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Gayley (C. M.)**. The Classic Myths in English Literature. Boston: Ginn & Co. 1903.
- Gayley (C. M.) & Young (C. C.)**. English Poetry, Its Principles and Progress. New York: Macmillan & Co. 1906.
- Geoffrey of Monmouth**. Trans. by S. Evans. London: J. M. Dent & Co. 1904. (Temple Classics).
- Gissing (G.)**. The Unclassed. London: Laurence & Bullen. 1895.
- Gissing (G.)**. The Town Traveller. London: Methuen & Co. (Novelist).
- Gissing (G.)**. New Grub Street. London: Smith, Elder, & Co. 1904.
- Gissing (G.)**. Veranilda. London: A. Constable & Co. 1904.
- Goldsmith (O.)**. The Works of Oliver Goldsmith. Edinburgh: W. P. Nimmo, Hay, & Mitchell. 1898.
- Goldsmith (O.)**. The Vicar of Wakefield. Edinburgh: W. P. Nimmo. 1874.
- Goldsmith (O.)**. Le Vicaire de Wakefield. Paris: Garnier Frères.
- Goldsmith (O.)**. She Stoops to Conquer, and the Good-Natured Man. London: Cassell & Co. 1886. (Cassell's National Library).
- Goldsmith (O.)**. The Traveller and the Deserted Village. Ed.

- with Introduction and Notes by A. Barrett. London: Macmillan & Co. 1888.
- Goldsmith (O.)**. The Poems of Oliver Goldsmith and Paul Whitehead. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Gosse (E.)**. A History of Eighteenth Century Literature (1660-1780). London: Macmillan & Co. 1896. (History of English Literature).
- Gosse (E.)**. A Short History of Modern English Literature. London: W. Heinemann. 1898. (Short Histories of the Literature of the World).
- Gosse (E.)**. The Jacobean Poets. London: J. Murry. 1899. (University Extension Manuals).
- Gosse (E.)**. From Shakespeare to Pope. Cambridge: University Press. 1885.
- Gosse (E.)**. French Profiles. London: W. Heinemann. 1905.
- Gosse (E.) & Garnett (R.)**. English Literature; an Illustrated Record. 4 vols. London: W. Heinemann. 1903.
- Gower (J.)**. Confessio Amantis. Ed. by H. Morley. London: G. Routledge & Sons. 1889. (Carisbrooke Library).
- Grahame (K.)**. Dream Days. New York: J. Lane. 1899.
- Granville (G.)**. The Poems of G. Granville, Lord Lansdowne. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Gray (T.)**. See M. Akenside.
- Gray (T.)**. Select Poems of Thomas Gray. Ed. with Notes by W. J. Rolfe. New York: Harper & Bros. 1889. (English Classics).
- Gray (W.)**. A Historical Sketch of the Origin of English Prose Literature, and Its Progress till the Reign of James I. Oxford: D. A. Talboys. 1835.
- Green (M.)**. See J. Cunningham.
- Greenslet (F.)**. Walter Pater. London: W. Heinemann. 1905. (Contemporary Men of Letters Series).
- Gummere (F. B.)**. Old English Ballads. Selected and ed. by F. B. Gummere. Boston: Ginn & Co. 1903.
- Gwynn (S.)**. The Masters of English Literature. London: Macmillan & Co. 1904.

- Dryden (J.).** Miscellaneous Poems. Ed. by S. Johnson. 4 vols. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Dryden (J.).** The Works of Virgil. Trans by Mr. Dryden. 3 vols. (Works of the English Poets).
- Dryden (J.).** Defence of an Essay of Dramatic Poesy. With an Introduction by A. Mawer. London: University Tutorial Press. (Limited Edition).
- Dryden (J.).** The Satires of Dryden. Ed. with Memoir, Introduction, and Notes by J. C. Collins. London: Macmillan & Co. 1893.
- Duke (R.).** See E. Smith.
- Dunlop (J. C.).** History of Prose Fiction. Revised with Notes, etc. by H. Wilson. 2 vols. London: G. Bell & Sons. 1888. (Bohn's Standard Library).
- Dyer (J.).** See W. Collins.
- Dyer (T. F. T.).** Folk Lore of Shakespeare. London: Griffith & Farran. 1883.
- Egan (P.).** Life in London. London: Methuen & Co. 1904. (Illustrated Pocket Library of Plain & Coloured Books).
- Egan (P.).** Real Life in London. 2 vols. 1905. (Illustrated Pocket Library of Plain & Coloured Books).
- Eliot (G.).** Adam Bede. 2 vols. New York: J. W. Lovell & Co. (Lovell's Library).
- Eliot (G.).** Silas Marner. With an Introduction by S. J. Reid. London: Cassell & Co. 1904. (Cassell's National Library).
- Eliot (G.).** The Mill on the Floss. 2 vols. New York: J. W. Lovell & Co. (Lovell's Library).
- Eliot (G.).** Romola. New York: G. Munro. (Seaside Library).
- Eliot (G.).** Daniel Deronda. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. (Popular Edition).
- Eliot (G.).** Felix Holt, the Radical. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. 1901. (Warwick Edition).
- Eliot (G.).** Scenes of Clerical Life. Edinburgh: W. Blackwood & Sons.
- Eliot (G.).** The Sad Fortunes of Rev. Amos Barton and Other Stories. *Title-page defective.*
- Eliot (G.).** Middlemarch: a Study of Provincial Life. 2 vols.

- Berlin: A. Asher & Co. 1872.
- Ellis (G.).** Specimens of Early English Metrical Romances. 3 vols. London: Longmans, etc. 1811.
- Ellis (F. S.).** History of Reynard the Fox. Trans. from Old English by F. S. Ellis. London: D. Nutt. 1897.
- Emerson (R. W.).** Works of Ralph Waldo Emerson. London: G. Routledge & Sons. 1894.
- Emerson (R. W.).** Representative Men. London: G. Routledge & Sons.
- Emerson (R. W.).** English Traits. London: G. Routledge & Sons.
- Evelyn (J.).** The Diary of John Evelyn. London: Cassell & Co. 1905. (Cassell's National Library).
- E. W. S.** Shakespeare — Bacon: an Essay. London: S. Sonnenschein & Co. 1899.
- Falconer (W.).** See C. Churchill.
- Farquhar (G.).** Ed. with an Introduction and Notes by W. Archer. London: T. Fisher Unwin. (Mermaid Series).
- Feltham (O.).** Resolves: Divine, Morall and Political. London: J. M. Dent & Co. 1904. (Temple Classics)
- Fenton (E.).** See Sir R. Blackmore.
- Fielding (H.).** The History of the Adventures of Joseph Andrews, and his Friend Mr. Abraham Adams. London: G. Bell & Sons. 1882. (Bohn's Novelists' Library).
- Fielding (H.).** Amelia. London: G. Bell & Sons. 1884. (Bohn's Novelists' Library).
- Fielding (H.).** The History of Tom Jones, a Foundling. 2 vols. London: G. Bell & Sons. 1884. (Bohn's Novelists' Library).
- Fitzgerald (E.).** Rubaiyat of Omar Khayyam. London: J. Lane. 1901. (Flowers of Parnassus).
- Fitzgerald (E.).** Rubaiyat of Omar Khayyam and the Salaman and Absal of Jami. New York: T. Y. Crowell & Co. (Astor Edition).
- Ford (J.).** Ed. with an Introduction and Notes by H. Ellis. London: T. Fisher Unwin. (Mermaid Series).
- Forster (J.).** The Life of Charles Dickens. 6 vols. Leipzig: B. Tauchnitz. 1872-74.
- Galsworthy (J.).** The Patrician. London: W. Heinemann. 1911.

- storation).
- Cunningham** (J.). The Poems of John Cunningham and Mathew Green. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Dalbiac** (P. H.). Dictionary of Quotations. (English). London: S. Sonnenschein & Co. 1896.
- D'Arblay** (Madame). Evelina: or the History of a Young Lady's Entrance into the World. 3 vols. Paris: T. Barrois, Junior. 1808.
- Davenant** (W.). The Dramatic Works of Sir William D'avenant. 5 vols. Edinburgh: W. Paterson. 1872-74. (Dramatists of the Restoration).
- Defoe** (D.). The Works of Daniel Defoe. Ed. by J. S. Keltie. Edinburgh: W. P. Nimmo, Hay, & Mitchell. 1889.
- Dekker** (T.). Ed. with an Introduction and Notes by E. Rhys. London: T. Fisher Unwin. (Mermaid Series).
- Dekker** (T.). The Guls Hornbook and the Belman of London. London: J. M. Dent & Co. 1904. (Temple Classics).
- Denham** (Sir. J.). Poems and Translations. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Dennis** (J.). The Age of Pope (1700-1744). London: G. Bell & Sons. 1901. (Handbooks of English Literature).
- De Quincey** (T.). De Quincey's Works. 15 vols. Edinburgh: A. & C. Black. (Author's Edition).
- I. Confessions of an English Opium Eater. 1862.
 - II. Recollections of the Lakes and the Lake Poets. 1862.
 - III. Last Days of Immanuel Kant and Other Writings. 1862.
 - IV. The English Mail Coach and Other Writings. 1862.
 - V. Dr. Samuel Parr and Other Writings. 1862.
 - VI. Richard Bentley and Other Writings. 1862.
 - VII. Protestantism and Other Essays. 1862.
 - VIII. Leaders in Literature with a Notice of Traditional Errors affecting them. 1862.
 - IX. The Cæsars and Other Papers. 1862.
 - X. Style and Rhetoric and Other Papers. 1862.
 - XI. Coleridge and Opium-Eating and Other Writings.

- XII. Speculations Literary and Philosophic. 1863.
 - XIII. The Art of Conversation and Other Papers. 1863.
 - XIV. Autobiographic Sketches (1790-1803). 1863.
 - XV. Biographies of Shakspeare, Pope, Geothe, and Shiller; and on the Political Parties of Modern England. 1863.
- De Quincy** (T.). Confessions of an English Opium-Eater: also the Lives of Shakespeare and Goethe. London: G. Routledge & Co. 1888. (Morley's Universal Library).
- De Quincy** (T.). Confessions of an English Opium-Eater. With Introduction and Notes by M. Hunter. London: G. Bell & Sons. 1896. (Bell's English Classics).
- De Quincey** (T.). Revolt of the Tartars, and the English Mail Coach. With Introduction and Notes by C. M. Barrow & M. Hunter. London: G. Bell & Sons. 1895. (Bell's English Classics).
- De Quincey** (T.). Selected Essays of De Quincey. With Introduction by Sir G. Douglas. London: W. Scott. (Scott Library).
- Dickens** (C.). The Posthumous Papers of the Pickwick Club. London: Methuen & Co. 1904. (The Illustrated Pocket Library of Plain & Coloured Books).
- Dickens** (C.). A Tale of Two Cities. London: W. Scott.
- Dickens** (C.). The Life and Adventure of Martin Chuzzlewit. 2 vols. London: Cassell & Co. (Cassell's Red Library).
- Dixon** (W. H.). New America. (*Vol. II. wanting*). Leipzig: B. Tauchnitz. 1867.
- Dixon** (J. M.). A Comparison between Elizabethan and Victorian Poetry. Tokyo: Kokumin-Eigakukwai. 1891.
- Dixon** (J. M.). Simpler English Poems. Tokyo: Hakubunsha. 1890.
- Dorest** (Earl of). See J. Pomfret.
- Dowden** (E.). Shakespeare. London: Macmillan & Co. 1903. (Literature Primers).
- Dowden** (E.). Southey. London: Macmillan & Co. 1888. (English Men of Letters).
- Dowden** (E.). The French Revolution and English Literature. London: Kegan Paul, Trench, Trübner & Co. 1897.

- don: W. Scott. (Scott Library).
- Collier** (W. F.). A History of English Literature. London: T. Nelson & Sons. 1885.
- Collier** (W. F.). Selections from Collier's History of English Literature. Tokyo: Maruzen Kabushiki Kaisha. 1901.
- Collins** (W.). The Poems of William Collins and John Dyer. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Collins** (W.). The Woman in White. 2 vols. Leipzig: B. Tauchnitz. 1860.
- Collins** (W.). Basil. Leipzig: B. Tauchnitz. 1862.
- Congreve** (W.). Ed. by A. C. Ewald. London: T. Fisher Unwin. (Mermaid Series).
- Congreve** (W.). See M. Prior.
- Conrad** (J.). The Nigger of the "Narcissus." London: W. Heinemann. 1898.
- Conrad** (J.). The Mirror of the Sea. London: Methuen & Co. 1907.
- Cook** (E. T.). Studies in Ruskin. London: G. Allen. 1891.
- [**Combe** (W.).] The Tour of Doctor Syntax in Search of the Picturesque. With Thirty-one Coloured Illustrations by T. Rowlandson. London: Methuen & Co. 1903. (Illustrated Pocket Library of Plain & Coloured Books).
- [**Combe** (W.).] The Second Tour of Doctor Syntax in Search of Consolation. With Twenty-four Coloured Illustrations by T. Rowlandson. (Illustrated Pocket Library of Plain & Coloured Books).
- [**Combe** (W.).] The Third Tour of Doctor Syntax in Search of A Wife. With Twenty-five Coloured Illustrations by T. Rowlandson. (Illustrated Pocket Library of Plain & Coloured Books).
- [**Combe** (W.).] The English Dance of Death. From the Designs of T. Rowlandson, with Metrical Illustrations by the Author of "Doctor Syntax." 2 vols. (Illustrated Pocket Library of & Plain Coloured Books).
- Coppée** (H.). English Literature, Considered as an Interpreter of English History. Philadelphia: Claxton, Remsen & Haffelfinger. 1877.

- Corelli** (M.). The Master Christian. London: Methuen & Co. 1900.
- Cotterill** (H. B.). Ballads Old and New. 2 pts. London: Macmillan & Co. 1905. (English Literature for Secondary Schools).
- Courthope** (W. J.). A History of English Poetry. 6 vols. London: Macmillan & Co. 1895-1910.
- Cowley** (A.). The Poems of A. Cowley. Ed. by S. Johnson. 3 vols. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Cowley** (A.). Several Discourses by Way of Essays in Verse and Prose. Ed. by H. C. Minchin. London: Methuen & Co. 1904. (Little Library).
- Cowper** (W.). Poems. 2 vols. London: J. Johnson. 1787.
- Cowper** (W.). Shorter Poems. Ed. with Introduction and Notes by W. T. Webb. London: Macmillan & Co. 1896.
- Cowper** (W.). The Task. Book IV. Ed. with Introduction and Notes by W. T. Webb. London: Macmillan & Co. 1897.
- Cowper** (W.). The Iliad of Homer. Ed. by R. Southey, with Notes by M. A. Dwight. New York: G. P. Putnam. 1850.
- Cowper** (W.). Selections from Cowper's Letters. Ed. with Introduction and Notes by W. T. Webb. London: Macmillan & Co. 1897.
- Crabbe** (G.). The Poetical Works of G. Crabbe (selected). Ed. with Prefatory Notice, Biographical and Critical, by E. Lamplough. London: W. Scott. 1888. (Canterbury Poets).
- Crabbe** (G.). Poems. London: Cassell & Co. 1886. (Cassell's National Library).
- Craik** (H.). English Prose Selections. Ed. by H. Craik. 5 vols. London: Macmillan & Co.
- I. XIVth to XVIth Century. 1893.
 - II. XVIth Century to the Restoration. 1894.
 - III. XVIIth Century. 1894.
 - IV. XVIIIth Century. 1894.
 - V. XIXth Century. 1896.
- Cross** (W. L.). The Development of the English Novel. New York: Macmillan & Co. 1907.
- Crowne** (J.). The Dramatic Works of John Crowne. 4 vols. Edinburgh: W. Paterson. 1873-74. (Dramatists of the Re-

- Blind. 2 vols. London: W. Scott. (Canterbury Poets).
 I. Childe Harold's Pilgrimage; Don Juan. 1886.
 II. Miscellaneous Poems. 1886.
- Byron** (Lord). Childe Harold's Pilgrimage. London: Cassell & Co. (Cassell's National Library).
- Byron** (Lord). Childe Harold: a Romaunt. London: J. M. Dent & Co. 1898. (Temple Classics).
- Byron** (Lord). Childe Harold's Pilgrimage. Cantos III & IV. Ed. by E. E. Morris. London: Macmillan & Co. 1904.
- Byron** (Lord). Oeuvres Complètes de Lord Byron. Trans. by de M. Amédée Pichot. 4 vols. Paris: Garnier Frères.
- Byron** (Lord). Life, Letters, and Journals of Lord Byron. With Notices of his Life by T. Moore. London: J. Murray. 1838.
- Cambridge History of English Literature, The.** Ed. by A. W. Ward & A. R. Waller. 12 vols. Cambridge: University Press.
- I. From the Beginnings to the Cycles of Romance. 1907.
 - II. The End of the Middle Ages. 1908.
 - III. Renascence and Reformation. 1909.
 - IV. Prose and Poetry. 1909.
 - V. The Drama to 1642. Part I. 1910.
 - VI. The Drama to 1642. Part II. 1910.
 - VII. Cavalier and Puritan. 1911.
 - VIII. The Age of Dryden. 1912.
 - IX. From Steele and Addison to Pope and Swift. 1912.
 - X. The Age of Johnson. 1913.
 - XI. The Period of the French Revolution. 1914.
 - XII. The Nineteenth Century. Part I. 1915.
- Carlyle** (T.). Sartor Resartus; Heroes and Hero-Worship; Past and Present. *Title-page defective.*
- Carlyle** (T.). Sartor Resartus. London: G. Bell & Sons. 1900.
- Carlyle** (T.). The Hero as a Prophet. New York: Maynard, Merrill, & Co. 1892. (Maynard's English Classic Series).
- Carlyle** (T.). The French Revolution. With Introduction, Notes and Appendices by J. H. Rose. 3 vols. London: G. Bell & Sons. 1904. (Bohn's Historical Library).
- Carlyle** (T.). The French Revolution. London: G. Routledge & Sons. 1888.

- Cawthorne** (J.). See E. Moore.
- Chambers's Cyclopædia of English Literature.** Ed. by D. Patrick. 3 vols. London: W. & R. Chambers. 1901-03.
- Chambers** (C. H.). The Tyranny of Tears. London: W. Heinemann. 1902.
- Chatterton** (T.). The Poetical Works of Thomas Chatterton. Ed. with an Essay on the Rowley Poems by W. W. Skeat. 2 vols. London: G. Bell & Sons. 1891. (Aldine Edition).
- Chaucer** (G.). The Student's Chaucer. Ed. by W. W. Skeat. Oxford: Clarendon Press. 1895.
- Chaucer** (G.). Selected and ed. by F. N. Paton. London: W. Scott. 1888. (Canterbury Poets).
- Chaucer** (G.). Canterbury Tales: the Prologue and the Man of Law's Tale. Ed. by A. J. Wyatt, Glossary by J. Malins. London: W. B. Clive. (University Tutorial Series).
- Chaucer** (G.) & **Spenser** (E.). The Canterbury Tales and Faerie Queen, with Other Poems. Ed. by D. Laing Purves. Edinburgh: W. P. Nimmo, Hay, & Mitchell. 1897.
- Chesterton** (G. K.). Robert Browning. London: Macmillan & Co. 1903. (English Men of Letters).
- Churchill** (C.). The Poems of Charles Churchill. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Churchill** (C.). The Poems of C. Churchill and W. Falconer. Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Cokain** (Sir A.). The Dramatic Works of Sir Aston Cokain. Edinburgh: W. Paterson. 1874. (Dramatists of the Restoration).
- Coleridge** (S. T.). The Poetical Works of Samuel Taylor Coleridge. Ed. with Introduction and Notes by T. Ashe. 2 vols. London: G. Bell & Sons. 1890. (Aldine Edition).
- Coleridge** (S. T.). The Poems of Samuel Taylor Coleridge. Ed. by J. Skipsey. London: W. Scott. 1887. (Canterbury Poets).
- Coleridge** (S. T.). Lectures and Notes on Shakespeare and Other English Poets. Ed. by T. Ashe. London: G. Bell & Sons. 1890. (Bohn's Standard Library).
- Coleridge** (S. T.). Passages from the Prose and Table Talk of Coleridge. Ed. with a Prefatory Note by W. H. Dircks. Lon-

- Blake (W.). *The Poetical Works of William Blake*. Ed. by W. M. Rissetti. London: G. Bell & Sons. 1890. (Aldine Edition).
- Bolingbroke (Lord). *Letters to Sir William Windham and Mr. Pope*. London: Cassell & Co. 1889. (Cassell's National Library).
- Borrow (G.). *Lavengro*. London: Ward, Lock & Co.
- Borrow (G.). *The Romany Rye*. London: Ward, Lock & Co.
- Boswell (J.). *The Life of Samuel Johnson*. 7 vols. (*Vols. I, II and VI wanting*). London: J. Murray. 1835.
- Boswell (J.). *The Life of Samuel Johnson*. 4 vols. London: Office of the National Illustrated Library. 1851.
- Brimley (G.). *Essays*. Ed. by W. G. Clark. London: G. Routledge & Sons. (New Universal Library).
- British Dramatists, *The Works of*. Ed. by J. S. Keltie. Edinburgh: W. P. Nimmo, Hay, & Mitchell. 1894.
- Brontë (C.). *Jane Eyre*. New York: W. L. Allison. 1889.
- Brontë (C.). *Shirley*. London: Service & Paton. 1897.
- Brontë (C.). *The Professor; Emma and Poems*. New York: A. L. Burt.
- Brontë (E. & A.). *Wuthering Heights and Agnes Grey*. London: G. Routledge & Sons. (Caxton Novels).
- Brooke (S. A.). *English Literature, from the Beginning to the Norman Conquest*. London: Macmillan & Co. 1889. (History of English Literature).
- Brooke (S. A.). *English Literature from A. D. 670 to A. D. 1832*. London: Macmillan & Co. 1901. (Literature Primers).
- Brooke (S. A.). *The same*. 1902.
- Brooke (S. A.). *On Ten Plays of Shakespeare*. London: A. Constable & Co. 1905.
- Broome (W.). See J. Swift.
- Browne (Sir T.). *The Works of Sir Thomas Browne*. Ed. by S. Wilkin. 3 vols. London: G. Bell & Sons. 1888-94. (Bohn's Standard Library).
- Browning (E. B.). *Poems*. London: G. Routledge & Sons. 1889.
- Browning (E. B.). *Aurora Leigh*. London: G. Bell & Sons. 1902. (Life & Light Books).
- Browning (R.). *The Poetical Works of Robert Browning*. 2 vols.

- London: Smith, Elder, & Co. 1900.
- Browning (R.). *Select Poems of Robert Browning*. Ed. with Notes by W. J. Rolfe & H. E. Hersey. New York: Harper & Bros. 1896. (English Classics).
- Browning (R.). *Paracelsus*. London: J. M. Dent & Co. 1899. (Temple Classics).
- Bunyan (J.). *The Pilgrim's Progress*. With Notes by R. Maguire. Illustrated by H. C. Selous & M. P. Priolo. London: Cassell, Petter & Galpin.
- Burke (E.). *Burke's Speeches: On American Taxation: on Conciliation with America; and Letters to the Sheriffs of Bristol*. Ed. with Introduction and Notes by F. G. Selby. London: Macmillan & Co. 1897.
- Burke (E.). *Burke's Reflections on the Revolution in France*. Ed. with Introduction and Notes by F. G. Selby. London: Macmillan & Co. 1894.
- Burke (E.). *Reflections on the Revolution in France*. Tokyo: Z. P. Maruya & Co. 1892.
- Burns (R.). *Poetical Works of Robert Burns: The Poems, Epistles, Songs, Epigrams and Epitaphs*. Ed. by J. A. Manson. 2 vols. London: Clement Wilson. 1896.
- Burton (R.). *The Anatomy of Melancholy*. Ed. by A. R. Shilleto. 3 vols. London: G. Bell & Sons. 1896. (Bohn's Standard Library).
- Bury (R. de). *The Love of Books: the Philobiblon of Richard de Bury*. Trans. by E. C. Thomas. London: A. Moring. 1903. (King's Classics).
- Butler (S.). *The Poems of Samuel Butler*. Ed. by S. Johnson. 2 vols. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Butler (S.). *Hudibras*. London: G. Routledge & Sons. 1886. (Morley's Universal Library).
- Butler (S.). *Hudibras*. Ed. by H. G. Bohn. London: G. Bell & Sons. 1898. (Bohn's Standard Library).
- Byron (Lord). *The Poetical Works of Lord Byron*. Collected and arranged with Notes by Sir W. Scott, etc. London: J. Murray. 1863.
- Byron (Lord). *The Poetical Works of Lord Byron*. Ed. by M.

- Cassell & Co.
- Addison (J.) & Steele (Sir R.).** *The Spectator.* London: G. Routledge & Sons. (Morley's Universal Library).
- Addison (J.) & Steele (Sir R.).** *Selections from the Spectator.* Ed. with Introduction and Notes by K. Deighton. London: Macmillan & Co. 1897.
- Addison (J.).** *The Poems of J. Addison.* Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Ainsworth (W. H.).** *The Tower of London.* London: Cassell & Co. 1903. (Cassell's Standard Library).
- Ainsworth (W. H.).** *Beau Nash.* 2 vols. Leipzig: B. Tauchnitz. 1879.
- Akenside (M.).** See D. Mallet.
- Akenside (M.).** *The Poems of Akenside, Gray and Lord Lyttelton.* Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Allen (J. W.).** See T. Seccombe.
- Armstrong (J.).** *The Poems of John Armstrong and John Langhorne.* Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).
- Arnold (M.).** *Selected Poems of Mathew Arnold.* London: Macmillan & Co. 1900. (Golden Treasury Series).
- Arnold (M.).** *On Translating Homer.* London: G. Routledge & Sons. (New Universal Library).
- Arnold (M.).** *Literature and Dogma.* New York: Macmillan & Co. 1883.
- Arnold (M.).** *Culture and Anarchy.* New York: Maynard, Merrill, & Co. 1892. (Maynard's English Classic Series).
- Ascham (R.).** *The Schoolmaster.* London: Cassell & Co. 1888. (Cassell's National Library).
- Austen (J.).** *Pride and Prejudice.* London: Macmillan & Co. 1899. (Macmillan's Illustrated Standard Novels).
- Austen (J.).** *Sense and Sensibility.* London: Macmillan & Co. 1898. (Macmillan's Illustrated Standard Novels).
- Austen (J.).** *Emma.* London: Macmillan & Co. 1899. (Macmillan's Illustrated Standard Novels).
- Austen (J.).** *Mansfield Park.* London: Macmillan & Co. 1898.

- (Macmillan's Illustrated Standard Novels).
- Bacon (F.).** *Bacon's Essays and Colours of Good and Evil.* Ed. by W. A. Wright. London: Macmillan & Co. 1872. (Golden Treasury Series).
- Bacon (F.).** *Bacon's Essays.* Ed. with Introduction and Notes by F. G. Selby. London: Macmillan & Co. 1892.
- Bacon (F.).** *The Advancement of Learning.* Ed. with Introduction and Notes by F. G. Selby. 2 vols. London: Macmillan & Co. 1893-95.
- Baker (E. A.).** *A Descriptive Guide to the Best Fiction (British & American).* London: S. Sonnenschein. 1903.
- Baker (H. B.).** *History of the London Stage and Its Famous Players (1576-1903).* London: G. Routledge & Sons. 1904.
- Bartlett (J.).** *Familiar Quotations.* Boston: Little, Brown, & Co. 1896.
- Bartlett (J.).** *A New and Complete Concordance: or, Verbal Index to Words, Phrases, and Passages in the Dramatic Works of Shakespeare.* London: Macmillan & Co. 1894.
- Bascom (J.).** *Philosophy of English Literature.* New York: Putnam's Sons. 1903.
- Beatty (P.).** *To My Lady and Other Poems.* London: Provost & Co. 1879.
- Beaumont (F.) & Fletcher (J.).** *The Works of Francis Beaumont and John Fletcher.* Vol. I. Cambridge: University Press. 1905.
- Beckford (W.).** *Vathek.* London: Greening & Co. 1905. (Lotus Library).
- Beers (H. A.).** *A History of English Romanticism in the Eighteenth Century.* London: Kegan Paul, Trench, Trübner & Co. 1899.
- Beers (H. A.).** *A History of English Romanticism in the Nineteenth Century.* London: Kegan Paul, Trench, Trübner & Co. 1902.
- Berdoe (E.).** *The Browning Cyclopædia.* London: S. Sonnenschein & Co. 1898.
- Blackmore (Sir R.).** *The Poems of Sir R. Blackmore and E. Fenton.* Ed. by S. Johnson. London: J. Buckland, etc. 1790. (Works of the English Poets).

- Classics).
- Ellis** (H.). *The New Spirit*. London: W. Scott. (Scott Library).
- Elton** (O.). *The Augustan Age*. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. 1899. (Periods of European Literature).
- Gayley** (C. M.) & **Scott** (F. N.). *An Introduction to the Methods and Materials of Literary Criticism*. Boston: Ginn & Co. 1899.
- Grierson** (H. J. C.). *The First Half of the Seventeenth Century*. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. 1906. (Periods of European Literature).
- Hale** (E. E.). *Dramatists of To-Day*. London: G. Bell & Sons. 1906.
- Hanny** (D.). *The Later Renaissance*. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. 1898. (Periods of European Literature).
- Hastings** (C.). *The Theatre*. Trans. by F. A. Welby. London: Duckworth & Co. 1901.
- Hearn** (L.). *Interpretations of Literature*. Selected and ed. by J. Erskine. 2 vols. New York: Dodd, Mead & Co. 1915.
- Huneker** (J.). *Egoists, a Book of Supermen*. New York: C. Scribner's Sons. 1909.
- Hunt** (T. W.). *Literature Its Principles and Problems*. New York: Funk & Wagnals Co. 1906.
- Hutchison** (W. G.). *Lyra Nicotiana; Poems and Verses concerning Tobacco*. Ed. by W. Hutchison. London: W. Scott. 1898. (Canterbury Poets).
- Ker** (W. P.). *Epic and Romance: Essays on Mediæval Literature*. London: Macmillan & Co. 1897.
- Ker** (W. P.). *The Dark Ages*. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. 1904. (Periods of European Literature).
- Lewes** (G. H.). *The Principles of Success in Literature*. London: W. Scott. (Scott Library).
- Loliée** (F.). *A Short History of Comparative Literature*. Trans. by M. D. Power. London: Hodder & Stoughton. 1906.
- Magnus** (L.). *Introduction to Poetry*. London: J. Murray. 1902. (Murray's Home & School Library).
- Mantzius** (K.). *A History of Theatrical Art in Ancient and Modern Times*. Trans. by L. von Cossel. 5 vols. London: Duckworth & Co.

- I. *The Earliest Times*. 1903.
 - II. *The Middle Ages and The Renaissance*. 1903.
 - III. *The Shakespearean Period in England*. 1904.
 - IV. *Molière and His Times: The Theatre in France in the XVIIth Century*. 1905.
 - V. *The Great Actors of the XVIIIth Century*. 1909.
- Millar** (J. H.). *The Mid-Eighteenth Century*. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. 1902. (Periods of European Literature).
- Nordau** (M.). *Degeneration*. London: W. Heinemann. 1898.
- Omond** (T. S.). *The Romantic Triumph*. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. 1900. (Periods of European Literature).
- Posnett** (H. M.). *Comparative Literature*. London: Kegan Paul, Trench & Co. 1886. (International Scientific Series).
- Schopenhauer** (A.). *The Art of Literature: a Series of Essays*. Selected and trans. by T. B. Saunders. London: S. Sonnenschein & Co. 1900.
- Scott-James** (R. A.). *Modernism and Romance*. London: J. Lane. 1908.
- Sherman** (L. A.). *Analytics of Literature*. Boston: Ginn & Co. 1901.
- Snell** (F. J.). *The Fourteenth Century*. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. 1899. (Periods of European Literature).
- Symons** (A.). *The Symbolist Movement in Literature*. London: W. Heinemann. 1899.
- Thorndike** (A. H.). *Tragedy*. London: A. Constable & Co. 1908.
- Trent** (W. P.). *Greatness in Literature, and Other Papers*. London: G. G. Harrap. 1905.
- Vaughan** (C. E.). *The Romantic Revolt*. Edinburgh: W. Blackwood & Sons. 1907. (Periods of European Literature).
- Vaughan** (C. E.). *Types of Tragic Drama*. London: Macmillan & Co. 1908.
- Worsfold** (W. B.). *The Principles of Criticism: an Introduction to the Study of Literature*. London: G. Allen. 1897.

2. English Literature

- Adams** (W. D.). *Dictionary of English Literature, being a comprehensive guide to English authors and their works*. London:

A CATALOGUE OF FOREIGN BOOKS

I. Literature

1. General Literature

- Balfour** (A. J.). Criticism and Beauty. Oxford: Clarendon Press. 1910.
- Beeching** (H. C.). Two Lectures Introductory to the Study of Poetry. Cambridge: University Press. 1901.
- Biese** (A.). The Development of the Feeling for Nature, in the Middle Ages and Modern Times. London: G. Routledge & Sons. 1905.
- Brandes** (G.). Main Currents in Nineteenth Century Literature. 4 vols. London: W. Heinemann.
- I. Emigrant Literature. 1901.
 - II. The Romantic School in Germany. 1902.
 - IV. Naturalism in England. 1905.
 - VI. Young Germany. 1905.
- Butcher** (S. H.). Aristotle's Theory of Poetry and Fine Art, with a Critical Text and Translation of the Poetics. London: Macmillan & Co. 1898.
- Caird** (E.). Essays on Literature. Glasgow: J. Maclehose & Sons. 1909.
- Courthope** (W. J.) Life in Poetry: Law in Taste. London: Macmillan & Co. 1901.
- Crawshaw** (W. H.). The Interpretation of Literature. New York: Macmillan & Co. 1900.
- De Mille** (A. B.). Literature in the Century. Toronto: Linscott Publishing Co. 1902. (Nineteenth Century Series).
- D'Israeli** (I.). Curiosities of Literature. London: G. Routledge & Sons. 1866.
- D'Israeli** (I.). Amenities of Literature. Ed. by the Earl of Beaconsfield. Vol. I. London: F. Warne & Co. (Chandos

漱石山房藏書目錄

昭和十二年四月五日印刷
昭和十二年四月十日發行

漱石全集第十八卷

(大森製本)

著作權者

夏目純一

編輯及發行

漱石全集刊行會

右代表者

東京市神田區一ツ橋二丁目三番地
岩波茂雄

印刷者

東京市神田區錦町三丁目十一番地
白井赫太郎

印刷所

東京市神田區錦町三丁目十一番地
精興社



01:19



